滿洲日報

三月三十一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本富代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

自ら黨を脱退するか 國民黨の大改革急務 時局收拾に惱む蔣介石

【新京特電】北平方面の某要人の談によれば、蔣介石は時局收拾のためには自分が國民黨を脱退するか、或は黨の根本的改革をなす必要があると洩らすに至つたが、黨の補助金を以て經營してゐる諸新聞に掲載された黨改革云々の記事に對しても以前の如き彈壓を下さないところを見れば、蔣の肚の底も窺はれるが、北支一帶には時局收拾のため現狀打破の必要ありとの聲が高くなつてゐる

混沌たる北支形勢 反蔣運動進展 惑星孫傳芳を中心に

【新京電話】蔣介石の常套陰謀を看破した北支將領の反蔣運動は秘密裡に着々進展してゐるが、その中心人物は孫傳芳との說が有力で彼は安福派と結び盛んに東北軍中に潜行運動をなしあはよくば廣東の反蔣運動と提携して打倒蔣介石促進の運動を捲き起すのではないかと注目されてゐる、なほ東北軍と關係淺からぬ山東の韓復榘は北支將領によつて反蔣運動の盟主に推戴さるゝのではないかと觀る人もあるが、山東の一角に蟠居して形勢を觀るに敏なる彼は東北軍と密かに連絡しつゝ蔣介石との關係も絶たず容易に立ちさうにもない

安福派を抱込み 蔣派、反蔣派を牽制

【奉天電話】舊東北軍の反蔣熱の擡頭と馮玉祥、閻錫山との提携意の如くならざるため蔣介石の北支軍政權統一はデッドロックに乘り揚げた形で目下の北支は中央直系軍が反蔣派を彈壓し漸く表面平靜を維持されて居るに過ぎぬ實情である、この間隙に乘じて段祺瑞を擁立し北支軍政權を盧永祥、吳光新等の手によつて確立せんとの安福派の潜行運動あり、蔣介石はこの一派と握手して反蔣將領との緩衝地帶たらしめる意向を有して居るが、これは馮玉祥や閻錫山に振られた蔣の苦肉策である

馮玉祥懷柔に 蔣代表躍起

【新京電話】蔣介石の北上後李杰均、黃紹雄、馮伯寅等が相次いで張家口に赴き馮玉祥との提携に力めてゐるが右は反蔣氣分がかなり濃厚であり、且つ北方雜軍將領が馮を戴いて反蔣運動を起さんとする形勢もあるので、この際馮を陸軍檢閱使に起用して馮が出盧せしめ擧國一致これに當らうといふのである

行政院長に 汪精衛復職

【奉天電話】某機關への情報によると三十日南京政府では蔣介石、汪精衛、孫科その他重要會議を開き全員一致をもつて汪精衛の行政院長復職を決定し、汪もまた就任を承諾し、四月一日更に會議を開催し反滿抗日策を討議すると

獨人軍事顧問 汪精衛が同伴

【奉天電話】外遊よりこのほど歸國した汪精衛は歸國の際軍事顧問としてドイツ人二十名を同伴して歸つたと

オイロチヤ族獨立 【モスクワ一日發】今迄野蠻人視されてゐたオイロート族が所謂「赤露の魔手」といふ力強い影響を受けて遂に獨立し此程ソウエート聯邦の一つとして正式に加入した(寫眞は軍事的テンポで組織化されたオイロチヤ騎兵)

米、東洋防備を大擴張 大艦隊を配備、支那に增兵

【香港三十日發】アメリカ政府は東洋防備大擴張を企圖し、一億弗の豫算を計上した案を議會で可決したが右案はサラトガ級航空母艦二隻以下戰艦、巡洋艦、潜水艦等各數隻より成る大艦隊を比律賓を根據地として配備し、更に中支、北支に陸軍二個旅團を增配するものであると

米の武器禁輸問題 政治的に重大なる意味

【東京三十一日發】アメリカ下院外交委員會は二十九日武器禁輸に關する兩院共同宣言案を可決し、近く下院本會議でも多數を以て可決さるゝものと見らるゝに至つたが、右決議案はハル國務長官の要求により外交委員長ルーノルス氏が提出したもので世界の何れの部分においても數國間に紛爭ある時は大統領は紛爭中の一國又は數國に對し武器輸出を禁ずる權能を有すとの趣旨のもので、武器禁輸の適用範圍を限定し居らず、日支紛爭にも適用し得べき米政府の傳家の寶刀となる譯で、若しアメリカが日本に對し之を適用すればこは日本を侵略者と認めた事となり、政治的に重大な意味を有するので大統領が之を如何に適用するかはわが外務當局でも注目を拂つてゐる

鹿島伯爵家の御世繼

【東京三十日發】鹿島萩麿伯は昨年八月急逝せられたが、御世繼無きため先頃より山階宮大妃殿下を始め山階侯、筑波侯、葛城伯の方々御協議の結果、大妃殿下の御關係から島津忠重公次男晃久氏が入籍同伯家を繼ぐことに決定した

內相訓示要綱

【東京三十日發】內務省は二十九日午後省議を開き四月十七日より開かれる地方長官會議に於る山本內相の訓示要綱左の如く決定した

一、地方行政は黨派的情實一掃すべし
一、左翼右翼の別なく嚴重査察內定を加へ徹底的取締りを期す
一、市町村會議員の總選擧には公平を期す
一、時局土木事業は選擧等の具に供せられることなきを期す

駐露英大使を召還 引揚又は國交斷絶にあらずと 英外務當局は釋明

【モスクワ三十日發】駐露英大使エスモンド・オヴエー氏は本日本國政府よりの召還命令を受けモスクワ發歸國の途についたが、右はメトロポリタン・ヴイカース會社英人技師六名の逮捕事件に關聯するものと觀られてゐる

【ロンドン三十日發】英外務省は本日駐露英大使召還の報を肯定してゐるが、右召還は引揚げ又は英露外交關係の斷絶を意味するものでなく、同大使は打合せ濟み次第歸任するものと說明してゐる

【ロンドン卅日發】ソウエート聯邦のメトロポリタン・ヴイッカース會社英人技師六名の逮捕事件は俄然英ソ間の外交問題に轉化せんとしつゝあるが、同國政府は右に關する打合せのためモスクワ駐劄大使オヴエー氏に歸國命令を發した、同大使は三十日夜モスクワ發歸還する事となつたが打合せ完了の上は再びモスクワに歸任の筈

黑字一千七百萬圓 七年度收入見込一億五百萬圓 景氣よき滿鐵の業績

滿鐵の昭和七年會計年度は三月三十一日にて終り四月一日より八年度に入るが、七年度の營業收支の決算は四月末までに作成し六月の定時總會にかけて株主の承認を得また八分配當を決定する筈である從つて七年度の

營業收支 は年度は終つてもまだ見込みの域を出ないが、二月末に作成した決算見込の數字および最近の鐵道收入狀況より推せば、ほゞその輪廓を鮮明にして來た、即ち三月二十九日までの鐵道收入の累計は

項目	金額
客車收入	一四、六四〇、九八八圓
貨物收入	
社內石炭	二七、八二一、一六一
社內一般貨物	三、六三四、八五五
社外貨物	五五、三四九、七〇七
	八六、八〇五、七三三
倉庫收入	四六、〇八六
諸口收入	二、八八二、八八八
合計	一〇四、四四〇、九三三

で、最近の鐵道收入は一日平均三十八萬圓だから三十、三十一日の兩日の分を加へれば一億五百萬圓を越ゆべく、從つて七年度の滿鐵全體の純益は一千七百萬圓前後と想像してほゞ大差ないことが明白となつた、この純益を中心として七年度決算における利益金の分配法を推算すれば

收入(單位千圓)

項目	金額
本年度利益金	一七、〇〇〇
六年度繰越金	五、八三〇
特別積立金戻入	九、三三〇
計	三二、一六〇

支出(單位千圓)

項目	金額
政府配當(四分三厘)	九、三三七
民間配當(八分)	一四、九三三
重役賞與(純益の二%)	三四〇
法定積立金(純益の二十分の一)	八五〇
翌年度繰越金	六、七〇〇
計	三二、一六〇

即ち六年度の決算との重要なる相違を擧ぐれば、第一に六年度は赤字を出したゝめに定款により重役賞與も、法定積立金も行はなかつたのに反し七年度は千七百萬圓の

黑字の爲 にそれ〳〵に相應する額をそれ〳〵計上することを得たことである、民間配當を八分にしたことも大なる相違でこれに伴つて政府配當も昨年度の二分より四分三厘に增加された、これら諸支出增の結果當然本年度利益金および昨年度繰越金では賄ひ得ぬことゝなり、特別積立金中より九百萬圓程度の戻入をなすことゝなるが、昨年度は社員退職給與積立金より八百五十萬圓、特別積立金より七百五十萬圓、計一千六百萬圓の戻入を行ひ、その結果退職給與積立金を全滅させたに比して、滿鐵財政の好轉を物語るものである

遞信局大異動 現業員千三百名に上る

關東廳遞信局では近く官制の改正を行ひ制度の大變革を行ふ事となるがそれと同時に人事の大異動も行ふ模樣である、その人員は現業員約千三百名といはれ副事務官內にも相當ある見込みであり、また櫻井遞信局長は遞信省に轉出する模樣である

滿鐵教員の異動決定 四月一日附發表

滿洲外初等、中等學校教員異動は滿鐵學務課より一日附發表されるが小學校では退職者八名、新採用者は教專卒二十四名、內地及び北平留學歸來者八名、研究所修了者二名、その他十一名合計四十五名で轉動者は四十七名あり異動總數百十名に上る、退職者八名中二名はれる奏任校長の勇退を含まれてゐる、なほこのほかに學級增設計畫中で目下增員交涉中の新採用七名あり前年に比べて多少の增員をみたが異動は出來るだけ小範圍にとどめられた、なほ公學校教員では退職者五名、轉動者十名、新採用教專卒四名、北平留學歸來者一名其の他七名の計十二名である、中等學校では退職者は安東中學教諭沼田春之助氏、同書記井上佳吉氏、奉天高女教諭平田實氏、安東高女教諭藤原トミ氏、撫順高女講師濱田スミ氏、ほか一名で計六名あり、このほか沿線圖書館主事は三十一日附異動發表をみるが、鐵嶺圖書館主事清水一郎氏、營口圖書館主事河野治兵衛氏、公主嶺圖書館主事遭粲敏氏三名の待命のほか主事級異動十八名が一日附にて發表される

無印紙商品券の新判例

【東京三十日發】大審院においては次の新判例が開かれた、即ち從來額面一圓以上の商品切手は印紙稅法により三錢を課稅してゐたが金額を記載せず單に何品何程渡すといふ商品切手は如何に取扱ふべきやに關し商店と稅務署間に紛議を釀してゐたが宮城縣氣仙沼町不二醬油店が七年一月頃金額を記載せず醬油一升渡すべく候といふ商品切手四十通を發行し印紙を貼附せざる爲め印紙稅法に問はれ科料百二十圓を言渡された然し上告審理の結果二十九日右の場合は商品の價額により判斷すべきで本件の醬油は一圓に滿たず科料は不法と認むと斷じ、無罪とし之を新判例とした。

陸軍化學戰學校新設

【船橋三十一日發】非常時に備への陸軍兵備改善案の實現は國民期待の的となつてゐるが、その計畫の一端として陸軍化學戰學校が習志野の一角に新設されることゝなつた、之は化學戰術の極致を研究指導するもので敷地も既に內定し四月早々新設準備に着手する筈で習志野は名實共に陸軍の中心地となる譯である

修身教科書教材募集

南滿洲教育會では滿鐵沿線附屬地公學堂修身教科書用として、滿洲國兒童の心性及び環境に適す教材並に日常生活に即した事實で一般の模範とする教材を懸賞募集することゝなり、この程發表したが、應募種題は各題目每に優秀なもの一篇以上を豫選し、更に一、二等を詮衡するもので、豫選の五十篇には甲賞十篇五圓宛、乙賞四十篇三圓宛の賞金を出し、最後に詮衡の一、二等各一篇には五十圓と三十圓の賞金を與へる、詳細は同會編輯部に問合せられたいと

日本軍の行動は實に氣持がいゝ ソルゲ獨特派員離連

ドイツにおける有力紙と知られ滿洲事變以來滿洲に特派員を派遣、確實な情報を常に報道してゐたドイツ、ロカル、アンゼイゲル紙では熱河問題の勃發と共に記者ソルゲ氏を熱河に從軍せしめたがソ氏は熱河における皇軍の胸のすくやうな軍事工作を見とゞけ三十日出帆長平丸で北平に向つた、出發に先だち語る

自分は八月頃から奉天に駐在を命ぜられ以來日本並に滿洲國の立場については色々教へられるところがあつた、熱河における貴國軍隊の敏速な行動は實に氣持がよかつた、これから北平に行つて材料を整理した上再びこちらに歸つてくる、世界の新聞は日本が聯盟脫退を通告すると共に南洋における日本の統治權をドイツが回收せんといふことに對して色々報道されてゐるがこれは單にドイツが日本のみに要求してゐるのでなくアメリカ英國、佛國その他大戰當時委任された各植民地を一樣に回收せんとしてゐるのである、日本にのみこれを要求してゐるのでないから惡く思はないで吳れ、ドイツは最近內政的には大いに見るべきものがあり、殊にヒットラーの潑剌たる諸政策は對外的にも見るべきものがあらう

外務省考査部案 審査再開を要求

【東京三十一日發】外務省考査部案は目下樞府で審議停滯中であるが、近く有田次官は黑崎法制局長官と協議の上、二上樞府書記官長を通じ右審査の再開を求むることゝなつた、而して外務原案に對しては樞府側に反對論ありと傳へられるが、右は樞府全體の意見でないが、外務原案贊成者も尠くないので、結局原案撤回すべしとして代案提出の意向を示してゐない、なほ樞府の內部には外交調査會の設置が主張されてゐるが、往年の經驗に鑑みるも機密、機敏を尊重する外交案件に關し多數委員を網羅する外交調査會を設置するは益々弊害多しとの事務的見地から絕對反對を表明し、たゞ原案が樞府で否決され撤回の已むなきに至つた場合、外務の責任論を生ずべき恐れあるため一部には妥協案として外務顧問設置案が考慮されてゐるが、これ亦可能性が薄い

政局の歸趨 首相、園公訪問後の心境は 果してどう落つくか

【東京三十一日發】伊勢神宮參拜の歸途、齋藤首相は興津に西園寺公を訪問する事になつてゐるが、今回の園公訪問は政界の混沌たる折柄一般に成行重視され居り、現內閣の力では今後の內治外交の重責に任じ詔書の趣旨に副ひ奉るは不可能との觀測は一般に行はれてゐるので、齋藤首相もこの點は充分考慮し過般高橋、山本兩相の意向も徵し適當の機會に掛冠の意ある事は明かとなつてゐるので、園公訪問は總辭職說及び第六十四議會の經過報告の後政局の[illegible]らず、今後の政局に處すべき首相の意向を披瀝し園公の意向を叩かんとするのがその主要用件であり大詔渙發により政局異變は解消せりとの政府部內の觀測は、首相の眞意を解せぬもので首相は機を見て進退を決するものと信ぜられてゐるから、園公訪問後は首相の心境と政局の歸趨も可なり明白とならうと見らる

定例閣議々事

【東京三十一日發】本日の定例閣議は午前十一時開會、荒木陸相より熱河討伐一段落及び東鐵機關車抑止問題につき報告正午散會

松岡代表一行

【ワシントン三十日發】三十日午後零時半ニューヨークを出發した松岡代表一行は三十日午後五時ワシントンに到着、直にワシントン大使館における內輪の晩餐會に臨んだ、愈々三十一日正午白亞館にルーズヴエルト大統領を訪問し更に國務長官ハル氏とも會見の豫定である

井上鈴木兩大將 豫備役仰付らる

【東京三十一日發】曩に待命を仰附けられた井上幾太郎、鈴木孝雄兩大將及び木原清中將以下は三十一日豫備役を仰付けられた

人事

▲磯部信一氏(滿洲國財務科長)三十一日午前八時着列車で新京より來連遼東ホテルへ
▲山內正夫氏(鐘紡天津支店員)三十一日天津丸にて着連遼東ホテルへ

棉花栽培協會 來年豫算決定

滿洲棉花栽培協會では三十日午後一時から關東廳會議室に於て日下內務局長、田中農林課長、池田棉花協會主事、各民政署長並に課長、理事五名其他合計二十五名の各關係者出席昭和八年度收支豫算並に六年度收支決算承認、七年度事業報告を議決午後四時散會した八年度の收支豫算は三萬二千二百四十九圓にて前年度に比し三千四百一圓の減額である

改正恩給法 四月一日

【東京三十日發】本日閣議は改正恩給法施行を決定した、同法は四月一日公布施行される

蛇角

支那側愈々不遜、圖に乘り過ぎて石門寨が責問寨となり、九門口が苦悶口とならずんば幸ひ。

◇

中途議評とはいへ、歲入二億四千萬圓の大穴とは大い。これでは豫算なンか何んのため組んだのか判らない。

◇

近年の我財、悉くヨ算でなくてゴ算だから世話ない。それでゐて平氣な大藏當局、穴も太いが料簡も太い。

◇

米國の東洋防備大擴張、餘計なことを始めたもんだ、こつちも布哇防備着手と出掛けるか。

◇

校長にも銃の誤り、その過失に對して湧き上つた同情が、[illegible]の違がい。

東天紅 (39)

田中純作　林一三畫

鳩の家(四)

新橋驛からその家までは、自動車で行けば、殆ど口を利くひまもないくらゐだつた。芝口から昭和通りに出て、右に折れ、小さい四角を二つ許りも曲ると、自動車はすぐ、狹い鋪石路の前にとまつた。

「こゝよ」

晶子はさう言つて、その細い露路の中に入つて行つた。そこは、まだ、新橋の花柳街の延長とでも言つた感じで、髮結ひだの、音曲師匠だの、周旋業だの、看板なかけた家が、明るい電燈の下に、こたく〳〵として居るやうな露路だつたが、それを左折した行きどまりに、この邊としてはちよつと場違ひな大きな門があつた。その門の中に、ちよつとした植込みがあり、それを拔けると、明るい格子戸があつた。それは、一見して、役者か何かの隱れ家といつた感じだが、玄關にぶらさがつて居る籠燈籠を見ると、何だか客商賣らしい氣もして來る――さういつた家構へである。

「今晩は」

がら〳〵と格子戸をあけると、來馴れて居る樣子で晶子はすぐ、靴を脫ぎ始めた。

「いらつしやいまし」

物音に、すぐ出て來たのは、まだ十二三とも見える稚顏な少女である。

「どのお部屋?」

「こちらでございます」

艷々と拭きこんだ廊下を、少女が、愼ましやかに案內して行つたのは、床の間に小さい茶掛けなどをかけた四疊半で、仄かな香の香りさへ漂つて居るのだ。

少女は、二人に、座布團をすゝめると、默つて出て行つた。

「これ、宿屋?」

文子は、落ち着かなく、あたりを見廻しながら、さう訊かないでゐられなかつた。

「まア、疑ひ深い人ね。大丈夫よ私が男だとでも言ふなら、待合につれ込むつて手もあるけれど女同士ぢやしようがないぢやないの」

晶子は、卓上に置かれた點火器で、器用に紙卷煙草に火をつけながら、言つた。

「では、之が待合と言ふもの?」

「まア、しつこいのれ。そんな變な家ではないと言つたら……」

「でも、宿屋としては變ぢやないの、第一、こんな狹い部屋では、寢るわけにも行かないぢやありませんか」

「だから、私が言つたぢやないの宿屋のやうで宿屋でなく、宿屋でないやうで、宿屋だつて」

「では、私たち、何處で寢るの」

「お隣の部屋よ」

なるほど、さう云はれゝば、そこにまた一室があるらしく、壁の一部に小さい瓦燈口がついてゐた。

「さう。では、此處はお居間つてことになつてるのね」

「さうよ。だから、書き物なぞするにはとても便利なの。それに、この家の一番好いことは、どの部屋もみんな、一つ一つ獨立してゐて、廊下まで違へてあるから、客同士が、決して顏を合さないで濟むことなの。實際、宿屋の廊下などで、客同士顏を合せるなんてこと、隨分厭なことぢやないの」

「ぢやア、こんなに見えてゝも、隨分お部屋があると見えるのね」

「三つか四つかある筈よ」

と言つて居るところへ、先刻の少女が、大きい銀盆をさゝげて入つて來た。盆には、二人分の香り高い珈琲のほかに、ペパーミントチエリーアランなど、婦人用の洋酒までが載つてゐた。

善鬼惡鬼 (32)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

辛抱傳助（四）

長吉がいくらなだめても、五郎兵衛の疳癪は納まらなかつた。

「尤も、親父様のした事が、決してよいとは申さぬ、併し、あの傳助め、あの強つくばりは土臺、人間ではないぞ、あんなげぢ〳〵の赤蜂野郎は、人間の皮を着た紙屑拾だ。あいつめ、夜が明けたらあいつの家へどなり込んで、ひねりつぶしてくれるわ」

方圖もなく、五郎兵衛の口は暗がりでさんがつた。

「長さん、長さん」

表から、小聲で呼ぶのは次郎吉だ。

「次郎さんかい、お入り」

こつそり開けて、顔だけつつ込んだ次郎吉の手に、鳥羽屋と書いた提灯があつたので漸く、家の中があかるくなつた。

「お入りつたつて、入れねえぢやねえか、いつまでおれを待たすんだよ」

「まア、入えんなよ。差當り、こゝの揉め事から片をつけねえうちや、綾瀬へも柳橋へもどつちだつて行かれやしねえ」

提灯を板羽目へ引かけて、次郎吉と長吉が、土間へ落ちた行燈を拾つた。投げとばされていびつにはなつたが、それでも、灯をつければつかない事もない。

「お前、舟はどうした」

「土手につないであるよ」

「取られやしねえかい」

「なあに、櫓を持つて上つて來たからね」

「何しろ、綾瀬の方は、今夜どうかうつてわけにやいくめえ。五郎兵衛様は差當りここに頑張つていただいて、おいらとお前二人で、あしたにも、敵の様子を探索に出かける方が好いと思ふが」

「うん、そこで、おいらたちは、柳橋へ引かへしか」

「ところが、そいつも險呑だ、若旦那だすまれえが、お前一走り、土手づたひに行つて、様子を見て來てくれ」

「合點だ」

「氣をつけて行きなよ」

次郎吉は頬かぶりをして、どん〳〵走つた。

「五郎兵衛さん、お聞きの通りの次第ですから――」

といひかけても、五郎兵衛はものもいはない。

「ははは、むづかしい顔だぞ。もし、五郎兵衛さま」

「何だ」

「計略の手筈は、すつかりついて居ります。今夜はこゝで籠城をするとして寝道具はありますかね」

「あるかないか判らん。押入れをしらべて見るがよい」

破れ放題に破れた襖をあけると、例の兄重太郎の部屋になつてゐた六疊、そこには小机の上に見臺が載せてあつて、重太郎がゐた時の儘になつてゐる。その外何一つない。

押入れの中は、柳の本箱が、六つばかり積み上げてあるだけで、蒲團などはかげも形もない。

「こいつは困つた」

「この長屋の一番はづれの家が、あのぢゞいの家だ、借りてまゐるがよい」

「貸してくれますかね」

「貸さぬと云つたら、拙者、出向いて、奪ひ取つてまゐる」

「又一喧嘩ですね。一體あのぢゞいは、何でござんすえ」

「あれは親父さまの時代から、當家の食客をしてゐる男だ」

「食客と家主を兼業に出來ますかい」

「あのおやぢだから出來たのだ」

「と申しますと」

「あれは元來、我々兄弟の母上の亭主ぢや」

「えッ、何ですつて、おふくろ様の亭主。そんなら父親でせう」

「馬鹿、判らんやつだな。當家にとつて食客だと申すに」

話がだん〳〵判らなくなる。

大連劇場の猫八盛況　讀者優待割引

大連劇場の猫遊軒猫八と珍藝大會は肩のこらない大衆娯樂として連日白熱的人氣に投じ第二夜も果然大入滿員の盛況を呈し好評を博しつゝあるが讀者は滿日聯合販賣店發行の優待割引券を利用されたい

うわさ話

大連市社會課では今夕五時から大連滿鐵社員倶樂部に映畫關係者を招き市民映畫會に關する座談會を開く▲昨日大連署保安係で各館主を集めて月二回の館内大掃除の勵行その他に關し注意を喚起した▲ヘンリー小谷氏が目下來連、遼東ホテルに投宿中であるが近く奉天から内田吐夢監督伊佐山技師が再度來連するので、この三人を中心に座談會を開いてはといふ話が映畫人協會にある▲松竹の「涙の渡り鳥」のカフエーの場面に一カット流行のヨーヨーが出て來るが恐らく映畫ではトップを切つたものだらう▲このヨーヨー、東京の花柳界を風靡してゐるといふ仁丹入れ定紋つきの可愛い金屬製を在連某粋人が噂話子に寄贈して來た

涙の渡り鳥
松竹小唄映畫・中央映畫館

流行小唄「涙の渡り鳥」の映畫化で、ビクターとの提携により歌詞挿入の特權を得てパート・トーキーとして製作されてゐる、パート・トーキーの可否はさておき、小唄映畫に小唄が挿入されてゐるといふ當然のことが問題となつた作品でその點を本物の「涙の渡り鳥」だと宣傳されてゐるのである

◇

監督は野村芳亭でこの一種の際物映畫を十一巻の特作品にするために伊藤冴の原作は「涙の渡り鳥」のテーマに女給を選び、概念的な人物をいろ〳〵と登場させて芳亭監督は之にモダンな衣裳をつけさせて手ぬかりなく女性ファンの涙を絞らうといふのであるが、いさゝか持ち廻り過ぎて長くなり過ぎた感がある その反面には大衆ファンを狙つた安價なサスペンスが申分なく盛られてゐるから流行小唄の映畫化として大衆ファンの興味をよぶだらう

◇

竹内良一、岡讓二、武田春郎、水久保澄子、澤蘭子らが共演し主演者は「涙の渡り鳥」女給から蒲田入りをした坪内美子である、彼女は容貌が永谷八重子に似てゐるのが最もファンの興味をひく點だらう、處女出演で而も性格の弱い娘に扮してゐるがパーソナリテイに乏しい憾みがある（寫眞は坪内美子と澤蘭子）

遞信の主張は法令上の根據なし
大汽の裏日本進出について

遞信、拓務兩省の紛議を招いた大連汽船の外國船購入問題の餘波は遂に遞信當局をして三月末日を以て特許期間滿了となれる十五隻の

再特許を 買船問題の解決する迄認可せざる決意を抱かしめたのみならず、大汽が日滿海運界に於ける積極策として計畫した北鮮、新潟間の裏日本線をも禁止することになる模様である、要するに遞信當局としては大汽の買船計畫を中止せしむる威嚇手段として傳家の寶刀たる船舶法第三條により大汽の内地沿岸貿易の特許を拒否せんとするものであるが、元來買船問題と内地沿岸航路の特許とは全然別個の問題であり、内地船主側の策動に動かされた遞信當局の横車と斷ずるの外なく、從來慣例によつて特許されたものを何等の理由なくして拒否すべきいはれはない、殊に北鮮と新潟とを繋ぐ裏日本線の禁止に至つては全く法令上の根據なきもので

遞信省が 我意を強行せんとする斷然策であると見られてゐる元々朝鮮は船舶法の嚴密なる解釋によれば、決して日本の沿岸ではない筈で即ち朝鮮總督府船舶法第三條によれば「日本船舶に非ざれば不開港に寄航し又は各港間に於て物品、旅客の運送を爲すを得ず」とあるが、但し書に於て船舶法(日本の)第一條の「日本船舶は各港間に於て運送を爲すことを得」とある、これは朝鮮が日本の沿岸でないからこの但し書が必要なる所以なのである、只從來の慣例若しくは政策上の見地から朝鮮と日本との間は特許を得てゐたものに過ぎないのであつて大汽の裏日本線の禁止は何等法令上の根據なきものと斷ずべきものであると觀測されてゐる

問題はデリケート
海務當局の意見

右に關し海務局當局では左の如く語る

朝鮮が日本の沿岸であるか否かは頗るデリケートな問題であるが、船舶法の嚴密なる解釋から言へば沿岸ではないことになります、從つて船舶法第三條によつて大汽の裏日本線を禁止することは妥當ではないでせう、然し從來政策的からか又は慣例上日本の沿岸として來た事情もあつて特許を得てゐた次第ですから、却々六ケ敷い問題だと思ひます

遞信の態度は全くの横車
川村大汽常務談

遞信省が中古船購入問題を自己に有利に解決せんとして吾社の北鮮新潟を繋ぐ裏日本線の計畫を禁止せんとするのは不都合だ、元來買船問題と沿岸航路特許とは全然別個のものであり、且つ沿岸航路の特許は慣例によつて認可してきたものを、今に至つて禁止するは不當であらう、第一認可を與へぬといふ何等の理由がないではないか、殊に裏日本線の計畫禁止に至つては言語道斷の話で、全くの横車である、第一朝鮮船舶法、遞信省の船舶法の解釋からいつても朝鮮は日本の沿岸ではないではないか、日本の沿岸でない北鮮と新潟間を繋ぐ航路を沿岸貿易禁止の法令で禁止する法はあるまい、大汽が運航すれば他の會社が困るかも知れぬが、それとこれとは問題は別ではないか、内地沿岸航路の再認可は遂に間に合はないが、既に特許を有する他の船舶や傭船を以て適當の方法を講じてゐるから積荷の關係等には別に支障はない

水、匪害癒えず市況はなほ沈滯
哈市の現狀 横田氏語る

目下來連中のハルビン輸組理事横田提吉氏は最近のハルビン商況について語る

市中中小商人は邦人が大分入込んでゐるので相當活況を呈してゐるが、一般卸商は何分背後地が水害による疲弊癒えぬ折柄、あちこちの匪害も後を絶たぬので購買力滲はずあまり面白くないやうだ、ハルビンの將來は大いに有望だといふので視察者が續々やつてくるが、今までのところ現實に乘出して來た有力商人はまだ殆どない、齊克、海倫兩線の握手連絡により輸入系統が今後大分變るだらうといふことは容易に肯けるが、まだ世間でいつてゐるやうにそんなに變化はしてゐない、變化するにしてもハルビン商人は北滿に多年牢固な商權を扶植してゐるから地元では大した影響はなからうと考へてゐる、例の小包問題では何分課税品と無税品が並び輸入されるため採算立ちかね特に先物約定が成立せずハルビン輸入筋でも全く困り切つてゐる

安東、城子疃間 バス運轉を計畫
金福鐵路が今秋を期し

【安東電話】滿洲の新事態により遽に重要性を認められた金福鐵路公司は自力更生の意氣をもつて積極的經營策を樹て、加ふるに關東廳の同鐵路に對する補給金交付も二十七日決定を見たので、まづ手始めにかねて出願中であつた大連安東間のバス運轉を實現する方針で、目下滿洲國々道として建設中の安東、城子疃間の自動車道路が今年秋までに竣成するものと期待し、これと同時にバス運轉を開始する筈、しかしてバス運轉は同鐵路の安東延長の前提であるべきは勿論、最近安東を中心として擡頭しつゝある東邊道鐵道敷設要望の輿論も金福線を安東より更に東邊道に延長して瀋海線に結ばしむるのが實際的方法であるといふ意見に傾きつゝあるに鑑み、同公司は終局の目標を東邊道延長に置く模樣で、同公司經營の積極化は安東の繁榮上異常なる期待をかけられるに至つた

非難の的の小包課税問題(上)
どうすればよいか

小包郵便による合法的脱税があんまり非道いので、世論喧しく、先頃から滿洲國税關の課税嚴重となつたもの丶、相も變らぬ小包の洪水に流石税關の目も屆き兼ね、課税關門をくゞつてドシ／＼通過してゆく、而もこれまで大連差出し小包の檢査は嚴しいが、内地差出し大連通過や安東通過の分はたしかにルーズだつた、かうなるとおしなべてパスした先頃と違つて商人に直接苦みが降りかゝるので大連商人が税關の片手落をイキリ出す一方、眞面目な奧地商人、特に輸入商方面でも、脱税品と課税品が並び輸入されては商内が出來ませんと苦情を云ひ出した如何にもご尤もな次第で滿洲における商取引上由々しき問題たるを失はぬ

◇

小包による脱税が急に殖え出したのは昨年七月ころからで、滿洲國の海關接收前後に際し、小包課税を目こぼしにする傾向があつたところに、試みに小包をウンと送つてみるとナルホド面白いやうに課税されずにすむ、而もそれは大威張の合法的脱税なので何時とはなしに我も我もとこのアナを狙ふやうになつたのだ、その後檢査はよほど嚴重になつたが、何分ウンザリするほどの小包だから檢査が屆き兼ねて素通りするものも少からず、從つて小包利用者が益々增加して脱税品が益々殖えるといつた工合で、一番多かつた時は一航海に一萬二千行李にも上り、今でも二日毎の定期船が五六千行李を積んで來る、現に内地では請負制度の郵便局あたりが成績をあげるため「小包にしたら課税を免れるから」と懇々勸誘してゐるともいはれる、就中川口では滿支商人が最も早くからこの抜け道に目をつけただけあつて、郵便局で毎日トラックで小包を集めるといふから滿洲國税關もやりきれぬ

◇

こんな風で細くて少し金目のかかつたものなら何でも御座れ小包になる、洋品雜貨類、化粧品、藥種、寫眞機類はもちろん綿糸布、絹糸布、毛糸、羅紗の如きも一口何千圓といふ商内が、小包に分割されるかと思へば、ゴム足袋さへ包装される、そして商人間ではどうしたら課税を免れるか色々と智慧を絞る、例へば税關が氣根負けするやう小包發送の立込む時を見はからつたり、同業者が纏めて送つたりする、また安東送りのものを直接安東に屆けてはユックリ檢査されるから一先づ橋頭とか本溪湖あたりまで無事通過をさせて安東に逆戻りするといつた工合で中にはイザといふ場合に備ふるため靴下の片方だけを滅法安く評價して送つたといふマサカと思ふやうな離れ業をやるものもある

◇

ところで、小包の入口は三つある、第一は内地小包の大連税關通過である、元來内地小包の滿洲送りは全部大連經由になつてゐるが何分一萬以上の小包が定期船毎に續々送り込まれるので永く留置くわけにもゆかぬが留置いても始末がおへず、從つて相當嚴重に檢査したつもりでも課税見落しが尠からず出る、第二の入口は安東で此處でも汽車がひつきりなしに這入つて忙しいので一々丹念に檢査するのがむづかしい、それにこれまで課税方針がユルかつたので脱税品はこの入口から一番容易に這入れた、現に朝鮮内特に京城に店員を派し、或は同方面の懇意筋と連絡をとつて一應内地から荷を引いたのち小包に分割して滿洲に向けるといふすばしこい商人が少くないのもこれがためである

◇

殘る第三の入口は市内(大部分大連)差出し小包でおつて同じ大連税關拔だが發送數量も毎日千位だからどうしても課税見落しが少いらしい、これは大連商人の非常につらいところで、もと／＼大連は輸入税がかゝらぬので同じ有税商品だつたら大連の方が朝鮮より割安となるわけであり、事實大連渡と京城渡とにおいて比較して大連値段の方が安いやうな場合でも奧に出してみると厭迎した課税上の片手落から大連物が高くついて引合はず、商内しにくいので追々と悲鳴をあげるといふことになる例へば羅紗商あたりが從來大連八安東二の割で奧に這入つてゐたのが今では大連三、安東七に逆轉したとこぼすのも滿更でもなさうだ、それに第一、第二の入口からの小包税は荷受人拂だが、大連差出しの分だけはどういふものか、荷主立替拂になつてゐるのも大連商人にとつて面白くない

三月限株式受渡

大連五品取引所における株式定期三月限受渡高は株數三千三百七十枚、代金十萬七千七百五圓、一株平均値三十一圓九十四錢で之を前回の受渡に比較すると株數二百四十枚の減少なるも代金は東新株の受渡があつた關係上四千三百九十圓の增加を示し、一株平均値も四圓九錢の値上りを示してゐる

混保大豆の中間驛取扱中止

滿鐵が荷主の便宜と檢査の煩雜を避けるため特產の出廻り期において季節的に施行してゐた混保受寄驛よりの中間特定驛の取扱ひは劉房子、大屯の二驛を除き三月三十一日を以て一先づ中止することに決定したが、昨年九月二十五日より三月三十一日までの受寄驛よりの特定驛混保檢査數は總計一千七百十九車に及んでゐる

第二回石油會議 近く東京に開催
滿洲國内油田開發計畫

【東京特電三十一日發】燃料問題の重要性は今や朝野をあげて痛感するにいたり、石油國策樹立の必要が叫ばれてゐるこの矢先、熱河と滿洲里附近を中心とする一大油田開發が日滿朝野の人々に計畫されてゐる、即ち滿洲において油脈地として將來有望視されてゐる熱河省内の九佛堂附近及び滿洲里國境附近の札賚諾爾湖畔の二ケ所に油田開發をなすべく去る十八日新京において吉田大將主催の下に滿洲國實業部、滿鐵その他關係實業界の人々三十餘名參集、石油會議を開き重要協議を遂げたが、更に四月十五日頃東京において第二回の會議を開き具體的協議を重ねる筈である、右につき日本石油專務津下氏は語る

この問題はまだ秘密に屬してゐるので内容をお話する譯に行かぬが、滿洲に石油資源の開發を行はんとすることは事實だ、その眞相は近いうちに發表されるだらう

國際石油會議 ル國反對で決裂
石油價格大崩落か

【パリ三十日發】パリで開催中の石油減產協定更新に關する國際石油會議は、ルーマニア側が米國の協定不參加、石油業者に對する統制が行はれない限り今後更に減產を實行するは反對であると表明するに至つた結果遂に決裂、これが爲め昔日の激烈な國際石油戰爭が再現され石油[illegible]の大下落を見る形勢となつた

福州排日團暴擧
商店を襲撃商品を撒布

福州に於ける排日情況に關し大阪商船大連支店着情報によれば山海關事件以來福州の人心は緊張裡に推移したが、二十八日夕突如福州南臺目拔きの中央街に於て海產物雜貨類を販賣する臺灣商美徳洋行を過激學生より成る化粧講演團及暴民が襲擊し、硝子戸棚を破壞、商品を掠奪、路上に撒布した、更に隣接の泰來洋行(臺灣籍商)前にて彼等は暴擧を阻止せんとする公安局巡査部長一名を毆打したが幸ひに同所は危險を免れた、次いで大擧興嶋尾に出て華商逢來洋行(日支合資、日本人名義)を襲ひこれ又器物を破壞し、掠奪を行ひ一部商品を裏手干鹽廣場に持出し燒棄した、こゝでも巡警一名重傷を負つたが、保安處及檢查隊の出動により元兇二名を檢束、漸く解散したが、我が日本總領事館警察は事態の擴大するを危惧し右を各邦商に通知すると共に一部邦商に閉店を命じた

關税政策轉換に際し米國意見を徴す
駐在領事から我經濟聯盟に

【東京三十一日發】今回ルーズヴエルト大統領の意向として、本邦駐在米國領事ギヤレルー氏を通じて日本經濟聯盟に、アメリカ政府が目下企圖しつゝある關税政策の轉換に對する我國財界の意見を求めて來たので、經濟聯盟は三十日午後二時より工業倶樂部に常任委員會を開いた結果、アメリカ向け輸出商品の關税關係に就いて各會員の意見を徴した上、中心的な意見作成の上米國政府に傳達する事となり同事情に就いてはギヤレルー總領事の出席を求めて懇談會を開催する筈である

三月中各地小賣物價

關東廳調査課物價賃銀係の調査による三月分の滿洲各地小賣物價の騰落を前月及前年三月に比較すれば左の如し

地名	前月と比	前年同月と比
大連	落一分二厘	騰八分三厘
旅順	騰三厘	同七分七厘
營口	落八厘	同一割三分六厘
撫順	同二分二厘	同九分三厘
奉天	騰九厘	同一割二分一厘
四平街	同五厘	同九分二厘
新京	同二分四厘	同一割四分二厘
安東	同四厘	同一割二分四厘

なほ前月に比し騰落したる品目(三地方以上において騰落したるもの)を示せば左の如し

▲騰貴 鷄肉、鹽鮭、馬鈴薯、角砂糖、麥酒、煉乳、石油

▲下落 鷄卵、雜魚、[illegible]木棉、蒲團綿、木炭

山縣通り市場定時總會

山縣通り市場組合では三十日午後二時より組合事務所において第二十一回定期總會を開催

一、昭和八年度豫算案

二、昭和七年度收支決算書

三、役員選擧の件

を附議したが、原案通り可決役員は選擧の結果左記人々が當選した

▲組合長齋藤角治郎(重任)▲副組合長柴田武市(新任)▲評議員角田治作、本田勤一、内田宗市、鹿谷與治郎、齋藤元治郎、王明高(以上重任)松田榮太郎、小戸嘉十、木村孫四郎(以上新任)

神戸市主催見本市を開催
大連、奉天、哈市の三地で
四月十一日大連を皮切りに

神戸市見本市は主催神戸市、後援大連商工會議所及大連輸入組合の下に四月十一、十二日の兩日大連十六、十七日奉天、二十一、二十二ハルビンにおいて開催されるが出品者は左の如し

一、工業品 絹田機械材料商會、日本護謨工業組合聯合會、兵庫縣護謨工業組合、神戸鐵工業同業組合、桑田硝子合資會社、神戸輪業同業組合、神戸花莚野草同業組合、神東塗料會社、日本燐寸工業組合、日本安全燐寸同業組合、日野商店化學工業部

二、化粧品 丸喜化粧品カガシ本舗

三、雜貨品 丸越屋子供洋服店、神戸輸出絹物同業組合、神戸絹布人絹織物輸出組合、ヤヨイ製帽會社、木庭綿紗店、日本毛織會社

四、飲食料店 中部馬鈴薯玉葱輸出組合、小島ソース店、神戸海產物同業組合、イナリ屋鑛泉所

五、其の他 キド樂器店、泉幸本店、平和商會、宇野商店、末積額縁會社、神戸貿易同業組合、清水洋紙店

三月下旬貿易入超二百萬圓
前旬に比し約十分の一

三十一日大藏省發表の三月下旬十六港外國貿易概算を示せば左の如し(單位千圓)

	本年	前年同旬
輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
入超	[illegible]	[illegible]
入超累計	[illegible]	[illegible]

尚下旬の入超額は中旬に比すれば約十分の一の激減である

三月限商品受渡

大連五品取引所の商品三月限受渡高は定期鈔筋新麻袋二十萬枚、代金六萬三千圓、受渡標準値三十一錢五厘、延取引の綿布三百八十九俵、代金十萬八千七百三十七圓であつた

大豆高粱三月末限納會

大連特產市場に於ける大豆、高粱三月末日限は三十日前場を以てそれ／＼納會を告げた、大豆は賣買總出來高七千八百六十八車、受渡高八百十一車、受渡標準値段四圓六十三錢、受渡歩合一割三厘強にして前月末限に比し賣買總出來高では千二百五車、受渡高では七十車とそれ／＼增加を示し、受渡標準値段では一錢方の高値であつた尚公定相場は最高五圓四十八錢、最低四圓五十七錢、この開き九十一錢である、今受渡の手口を示せば左の如し(單位車)

▲渡方

商號	車	商號	車
東永茂	二七	忠興厚	五
和泰	五	乾聚和	五
達昌	二二	泰來	二
雙成	六	萬壽長	五
福元	三	福和盛	七
興懋東	三	恒昇	四
益興德	一八	義順姓	九
玉昌合	三九	裕昌元	一九
順發公	二三	昇源	五
日清	七〇	瓜谷	三四一
野久尾	一〇	三泰	一六九
成發東	一四		

▲受方 [illegible]

次に高粱は賣買總出來高一千八百二十九車、受渡高四十五車、受渡標準値段二圓十九錢、受渡歩合二錢五厘強にして前月末日限に比し賣買總出來高では四百二十車、受渡高では三車とそれ／＼增加し、受渡標準値段八錢方の高値である尚は公定相場は最高二圓[illegible]、最低二圓十三錢でこの開き[illegible]七錢であつた、受渡の手口を示せば(單位車)

▲渡方 雙聚福 三〇 福順厚 七 益發合 六〇 [illegible] 裕發祥 二 [illegible] 三菱 二八八 [illegible]

▲渡方 和泰 一三 達昌 一 福順厚 七 益興德 六 益發合 五 裕昌元 七 玉谷 一 野久尾 一 三泰 三 三菱 一

▲受方 泰來 二 雙聚福 三 丁新昌 七 三井 三

黄塵

◇…關東軍が思ひ立つた愛國投資會社の設立計畫は軍部が滿洲開發に對する當初からの一貫した方策の現れとして一般に首肯されてる日本の資本家なども今更逡巡いふまい。

◇…事實國策を擬してる植民會社などは利益配當をするのが抑々のあやまり、現に世界の植民會社で利益の配當をしてる處は、スペイン位なもので、それも精々三四分程度に過ぎないといはれてる、イギリスなどは植民會社の株を有つのは赤十字社の會員になる位の顔で國民的名譽を擔ふものだとされてる。

◇…これからの滿洲は何といつても日本の生命線、其處の產業開發を目的とする投資會社はさしづめ國策遂行の助成機關となる譯、資本は資本でも、一般銀利會社の投資々本とはその性質に於て金と鉛位の相違ある筈、今の日本の資本家などもこの間の差別位は心得て居よう。

◇…インフレ景氣の聲を聞くことや久しいかなだ、これを證據づける通貨が一向膨脹しない、昨年の今頃と殆ど同じ、今の流通高は十億五千萬程度、現に七年度の政府歳入なども前年よりも減つてる皮肉な現象をさへ見せてる、財界の春は未しの觀がある。

●訂正● 昨紙黄塵欄に掲載した滿洲國の計畫道路開墾延長の邦里換算は一萬五千里の間違につき訂正す

市場電報(卅一日)

鐵塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible] 同先物 [illegible] 紐育銀塊 [illegible] 孟買銀塊 [illegible] スチール [illegible] アナコンダ [illegible] 英米爲替 [illegible] 米日爲替 [illegible] 米支爲替 [illegible]

神戸日米

第一回 [illegible] 第二回 [illegible] 第三回 [illegible]

棉花 ●米棉

現物 [illegible] 五月 [illegible] 七月 [illegible] 九月 [illegible] 十一月 [illegible] 一月 [illegible] 三月 [illegible]

●印棉 ベンゴール [illegible] ブローチ [illegible] オムラ [illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

(短期)大新 東新 滿鐵 寄値 [illegible] 引値 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible]

東京株式

銘柄 前場寄 前場引 寄値 [illegible] 引値 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible]

(短期)東新 滿鐵 寄値 [illegible] 引値 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible]

東株 東新 五品 豆 [illegible]

大阪期米

前場寄 前場引 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 [illegible]

神戸期米

前場寄 前場引 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 [illegible]

東京期米

前場寄 前場引 當限 [illegible] 中限 [illegible]

大阪綿糸

前場寄 前場引 先限 [illegible] 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 [illegible]

大阪棉花

寄付 大引 當限 [illegible] 先限 [illegible]

横濱生糸

前一節 前二節 限月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 [illegible]

印度麻袋

澱筋直積 [illegible] 青筋直積 [illegible] 爲替相場 [illegible]

市況(卅一日)

特產

仕手見送りに大豆區々

今朝の定期は大豆は仕手見送りに閑散區々保合を入れ豆粕も人氣添はず弱含みを辿り豆油は不申、高粱は閑散保合を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九十八車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕(弱含)單位厘 [illegible]

豆

けさ大豆は仕手の見送りで閑散區々保合を入れ豆粕も人氣添はず軟弱を示し▲豆油は不申高粱も閑散保合を呈し概して不振商狀を繰返した▲獨逸政府は豆粕豆油外家畜飼料の輸入にも相當の交渉をなすべしとの法令を發したさうだが▲施行細則が發布されぬので當業者は暗中模索の有様▲歐洲向滿洲特產物百五十萬噸中獨逸のみで百萬噸を超えてゐるのだから輸入制限の程度如何によりては相當の影響を免れまい

銀

昨今の相場と出來高の減入り方は取引[illegible]なしてもう駄目だと匙を投げさせる程だが▲銀市場ぐらゐ榮枯盛衰の早いものはない、先頃金輸出解禁當時のやうなこともあるとさう悲觀したものでもなからう▲爲替管理法施行細則の蓋を愈々開けて見て隨分と工合惡いにしろ▲はつきり決まつた上でその[illegible]面白い材料に巡り合せたら證據金は高率でも矢張り商內は彈むものだ▲尤もさしあたり銀市場の黄金時代は去つたといふことはいへやう

株

北濱近期の寄は諸株共一二圓安を示し東新もボンヤリに寄つたが引三四圓高と反撥し▲株に大阪は百八十三圓ドタと高値引入れ當地も寄安の引高で強含み商狀を呈した▲前場引後旬貿易は入超二百萬圓と中旬の十分の一に激減を入れたので引際氣配はますく強硬になつた▲無爲替輸出の取締から貿易額に訂正をみたものと觀測も行はれてゐるがいづれにせよ貿易改善は強材料として迎へられるであらう

◇現物前場(銀建)

混保大豆(袋込)四七〇〇 [illegible]

▲包米 出來不申 ▲豆油 出來不申

▲高粱(保合)單位厘 [illegible]

限月 四月限 五月限 六月限 七月限 [illegible] 出來高 一萬四千枚

出來高 十六車

大豆出來高

出來高 八十車 普通大豆 出來不申

	出來高	
豆粕	一萬六千枚	[illegible]
豆油	四千箱	[illegible]
高粱	六車	[illegible]
包米	三車	[illegible]

豆粕生產高(三十一日) 四四、〇〇〇枚

定期總出合高(三十日帳入) 前日對比較

大豆	四五六九車	一九車
高粱	一一〇三車	一二車
豆粕	二二一四千枚	三二千枚
豆油	五五〇百箱	五百箱

錢鈔

當市弱保合

今朝日米は三四とも同事の二十一弗四分の一、米日十二仙高の二十一弗四十三仙を入れ當市弱保合、銀塊は倫敦八分の一安、紐育亞買とも同事、標金強保合滙甲七十二兩八〇、滙帽七十一兩三三五、大洋九十六圓七十錢

◇定期前場(單位錢)

寄付 高值 安值 大引 期近 [illegible] 出來高 九十二萬圓

◇現物前場(單位錢)

十時 十一時 銀對金 銀對洋 金對洋 [illegible]

滿鐵株(保合)

東短前場 滿鐵新株 四十八圓三十錢

大阪短期 滿鐵舊株 六十三圓十錢

十二時 出來高(銀對金)[illegible]

株式

東新引反撥 當市強保合

北濱近期の前場寄は大株一圓安、大新六十錢安、鐘紡二圓二十錢安、鐘新一圓四十錢安、引は保合、東京短期の東新も八十錢安とボンヤリに寄つたが引は三圓六十錢高と反撥し、大阪は百八十三圓ドタと奔騰を入れ當市の五品は寄十錢安、引二十錢高、東新は一圓四十錢安に寄り四圓七十錢高と反撥した

◇前場(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

五品 新豆 銘柄 寄 引 當限 中限 先限 [illegible]

商取引 ◇爲替及受渡日歩 ◇定期 取引 受渡 代引 日歩 一五〇〇 [illegible]

定期受渡

三月限

株式出來高(三十一日)	一、七六〇枚
定期	一、八〇〇枚
延計	一〇〇枚
合計	三、五七〇枚
早渡額	三、一一〇枚
金受額	九五、一六五圓
早受	一〇〇枚
金額	三、〇〇〇圓

▲五品株(渡方)山田四三〇伊藤三〇後藤九〇藤一〇早渡一五三〇(受方)山田五〇德泰六〇後藤九〇石橋一二〇首藤五六〇瀨川九〇岡村四七〇三谷一三〇橋邊五〇計二〇〇〇枚

▲新豆株(渡方)伊藤三五〇德泰六〇鎌野二七〇首藤八〇橋邊一四〇早渡二九〇(受方)山田三〇〇石橋二〇山本二〇橋本一五〇瀨川一三〇岡村三三〇三谷一〇〇早受三〇〇計一二九〇枚

▲錢鈔株(渡方)早渡三〇〇(受方)三谷三〇〇

▲滿興株(渡方)山田一〇〇美好二〇早渡一〇(受方)山田一〇〇水越三〇計一三〇枚

▲東新株(渡方)早渡五〇(受方)岡村五〇

合計 三、三七〇枚 金額 一〇七、七〇五圓

▲受渡標準値

五品	二九五	新豆	二四五
錢鈔	二八〇	滿興	二五〇
東新	一五八〇		

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)一志六片六分二 紐育向電賣(金百圓)三弗六分一 上海向電賣(同)[illegible] 同 賣(銀百圓)[illegible] 日本向電賣(同)[illegible] 同志日拂買(同)[illegible]

奥地相場

錢鈔

奉天國幣對金(現物)[illegible] 奉天(國幣)先物 [illegible] 開原國幣對金(現物)[illegible] 新京國幣對金(現物)[illegible] 安東鎮平銀當限 [illegible] 同 先限 [illegible] 哈爾濱對金票(現物)[illegible]

父鈴木代太郎儀豫而病氣の處本日午前九時四十分死去致候間此段御通知に代へ謹告候也

追而葬儀は四月一日午後三時途中葬列を廢し春日町大蓮寺に於て執行可致候

昭和八年三月三十一日

大連市楓町一の五一 嗣子 鈴木末良 同 たま

當分會々長陸軍砲兵少尉正八位甲斐秀三殿 急性肺炎にて本日午後七時四十分逝去被致候に就いては分會葬にて來る四月一日午後三時自宅出棺常安寺に於て葬儀相營み候間此段御通知に代へ謹告候

追而故人の意志により供花放鳥の儀は堅く御辭退申上候

昭和八年三月三十日

帝國在郷軍人會 大連第一分會

父甲斐秀三儀 急性肺炎にて大連醫院に入院加療中の處藥石効なく本日午後七時四十分死亡致し候間御通知に代へ此段謹告候也

昭和八年三月三十日

嗣子 甲斐秀昭

親戚總代 東島貞雄 武富秀次郎

友人總代 岩井勘六 牧野豐助 有賀定吉 右近又雄 坂本治一郎

(明治四十一年十月二十五日 第三種郵便物認可)

満洲日報

敵軍九門口に迫り猛烈に砲撃開始

我軍已むなく應戰す

【山海關三十一日發】三十一日午前七時石門寨の敵軍は突如九門口に迫り我軍に向け猛烈なる砲撃を開始し隱忍に隱忍を重ねた我軍も降りかゝる火の粉は拂はねばならず遂に砲撃を加ふるに至り物凄き砲撃戰が開始された、彼我の砲聲殷々山海關市中に轟き渡つてゐる

挑戰愈よ露骨

【山海關三十一日發】三十日朝來我第一線歩哨に對する敵の石河右岸陣地よりの射撃は夕刻に至るも更に緩和の色も見えず前夜來の警戒を終り今朝來山海關驛に待機中であつた我裝甲列車は午後三時示威運動のため石河鐵橋附近に出動したが前後左右より方向を定めぬ敵彈頻に飛來し危險この上なく約三十分にて引返した、石河右岸地區には相當大部隊の騎兵が増援したことは確實であり、この挑戰は益々熾烈を加へつゝあるので同夜も城内外の警戒は徹宵行はれた

商震部隊秦皇島へ

前線の監視愈よ嚴重

【奉天電話】蔣介石より前線出動命令を受けた商震部隊は三十日秦皇島に到着し更に石河右岸に在る支那兵は最近益々増加しその多くは騎兵隊で同地鐵橋附近よりわが監視所に向つてさかんに射撃を行つてゐる、山海關一帶は支那兵の増援とゝもに益々激化しつゝある一方南京政府ではこれら前線部隊の舊東北軍並に雜軍の行動を監視すべく新に抗日宣傳工作班を設けソウエート式前線部隊中に政治機關さしてそれぞれ配屬することになり、これが總指揮官劉健群が任命され總人員三百五十名何れも軍人出身であるが便服で去る二十九日南京を出發してゐる、かくして蔣介石一派はあらゆる方面より前線に在る雜軍並に舊東北軍の監視を嚴重にしてゐる

界嶺口正面

【新京電話】界嶺口正面には敵震軍の一部及び孫徳荃の一ケ旅が増兵され北平の何應欽から關門逆襲命令を受けて中村部隊の警備線に接近しつゝあり、又孫軍の一大隊は我軍の後方を脅かすべく桃林口より國境を越えて侵入した模樣で中村部隊は異常なる緊張を呈してゐる

國防用兵の御訓示を賜はる

師團長會議第二日目

【東京三十一日發】軍司令官師團長會議第二日は參謀本部大會議室で開會、阿部臺灣、川島朝鮮兩軍司令官、鎌田近衞、在第一兩師團長以下各師團長、留守司令官、中央部より閑院參謀總長宮殿下を始め奉り眞崎次長、各部長、關係課長並に柳川次官、香椎教育總監部本部長等列席し、冒頭閑院參謀總長宮殿下より非常時に於ける國防用兵に關する御訓示を賜はり、次いで眞崎次長より諸般の事項に關する講演あり、更にその細目に關し梅津總務部長より説明をなし、次いで兵備改善に依る各部隊の編成改革、裝備事實に及び、古莊第一部長より作戰動員に就きそれぞれ説明を行ひ正午休憩午後一時半再開、永田第二部長より最近の支那を始め國際情勢に關し又小畑第…

首相午餐招待

【東京卅一日發】齋藤首相は目下上京中の軍司令官師團長を三十一日正午官邸に招き午餐を共にした

壽府の費用に支那政府悲鳴

【東京三十一日發】ジュネーヴに於ける支那代表は九・一八事件以來經常費の十萬元の外に臨時支出六十七萬六千元に達し財政部は今更ながら後悔してゐる

拓務省主催の外地經濟懇談會

石油問題等を主題に

【東京特電三十一日發】拓務省主催の外地經濟問題懇談會は既報の通り三十一日正午拓相官邸において開催、民間側滿鐵十河、大淵理事、三井牧田環、三菱三谷一二その他二十數氏、外地側今井田政務總監、林朝鮮財務局長、今村樺太長官、西山關東廳財務局長、林南洋廳財務課長、拓務側永井拓相、堤、河田兩次官各局課長、計四十七名出席、先づ永井拓相より左の如き挨拶あり、食糧問題より棉花、羊毛、石油問題等主題にのぼり十河理事は滿洲の産業開發について最近の調査を基礎として大局より觀たる企業の順序を雄辯に紹介し、大淵理事は棉花、羊毛に關し、西山財務局長と共に將來の計畫、業情等を最も正確に紹介した、かくて朝鮮、臺灣、樺太、南洋方面の資源開發について有力なる意見も出で各自忌憚なき意見の交換を行ひ六時散會した

永井拓相挨拶

思ふに滿洲國の成立と最近における國際經濟の動向等に鑑みて日滿兩國を通じて兩國民の生活を保障するに足るべき新經濟政策を確立することは兩國共通の切實なる要求たるのみならず、同時にまた帝國内において内外地間の經濟關係を統制し以て出來得る限り平時においては有無相通じ戰時においては自給自足の經濟政策を樹立することが急務である、かくの如き情勢において羊毛、棉花、石油等の如く國民の必需品にして且つ國防上不可缺の資源を開發方策を研究討議することは極めて必要であり且つ緊要であると思ふ、さきに日滿兩國の經濟關係の連絡についてその道の專門家に集會を乞うて種々意見を拜聽したところ有益なる知識を得て當局としては豫想外の幸せに存する次第である、この度朝鮮、臺灣、關東州、樺太等外地首腦部の在京を機としてこれらの産業に關係ある專門家と共に一堂に會して意見の交換をすることが最も有意義且つ有効であると考へたのでこの會合を催した次第である、拓務省としてはこの意見交換の結果を關係方面の協力を得て内外兩地を通じて産業發展の機運を益々促進せんことを期してゐる

國民の覺悟を各學校長に訓令

聯盟脱退と文部省

【東京三十一日發】文部省は聯盟脱退後の國民の覺悟に就き鳩山文相から訓令を發したが三十一日粟屋次官より直轄學校、私立大學、專門學校長に左の通牒を發した

一、指導要綱

イ、時局の眞相を明かにし正に立脚せる國民的進展を圖る

ロ、中正なる思想を堅持しの分を勵み奉公の誠を…

ハ、社會の現状に鑑み相風教の肅正に努めしむ

ニ、堅忍持久の精神を養ひの生活に耐へしむること

二、實施要綱

イ、敬神崇祖の思想徹底

ロ、時局に關する訓話

ハ、體育の獎勵

ニ、團體行動の訓練

ホ、風紀の肅正生活の緊張に關する協同行動の獎勵

ヘ、警備防空の訓練

ト、銃後の活動の訓練

政友會政調會

【東京三十一日發】政友會は今後の政局に處する爲め政務調査會に全力を擧げ其の組織を根本的に改革せんと三十一日午後一時より調査會正副會長協議の結果

第一部 外交拓務(外務拓務)

第二部 内政(内務司法文部)

第三部 財政經濟(内閣大藏)

第四部 國防(陸海軍)

第五部 産業(遞信農林商工鐵道)

の五部門に分ち特別調査會を全廢することになつた、而して思想教育日滿經濟兩特別委員會を設置することになり午後三時散會した

第一歩を踏み出した力强い經濟工作

愛國投資會社の使命

【新京電話】今回關東軍顧問として招聘された大阪財界有力者賣志喜四郎氏の到着によつていよいよ滿洲國産業開發の

曙光

を見、近く愛國投資會社の設立が具體化すべく斯くして軍事工作政治工作も略完了を見た滿洲國經營が茲に經濟工作の力强い第一歩を印することになつたこの軍部と少壯資本家とが滿洲國經濟發展のために力強き握手をするに至るまでには日蒙貿易協會理事長石塚忠氏の産婆役としての勞多く昨年六月より前後六回に亘り來滿し軍部との折衝の結果遂に今日の賣志氏の滿洲乘出しとなつたものである、關東軍では從來

日清

日露の戰爭に…益が一部大資本家に壟斷され人材と大なる犧牲とを捧げた一般國民は其の利益を享受…ことも又代償として得るものなく一部資本家と大部分の…の間に生じた間隙は甚だ…

聯盟脱退する迄

外交の一エポック

壽府新歸朝者座談會 (E)

▲時 三月十七日▲所 東京新橋花月▲出席者 陸軍少將前衆議院議員佐藤安之助、衆議院議員小林絹治、衆議院議院鷲澤與四二、前本社主筆竹内克巳四氏(以上ジユネーヴよりの新歸朝者)本社取締役東京支社長井上正明、支社通信部長山田好文、支社記者岡本薫美

井上 さて歐米各國の狀態が、いま日本が憎いから總がゝりで攻めかゝらうといふやうな、或は又不當な事をしたら干戈に訴へるといふやうな、戰爭でも敢てするといふ、左樣な可能性がありませうか。

佐藤 それを説明するには、各國の政情を述べなければならぬが、英、米、佛、獨、伊國の情態などを概括的に考へると、彼の世界戰爭の創痍未だ回復せず、何れも經濟問題、社會問題に惱まされてゐる、そこで率直にいふと、現在戰爭がヨウロッパに起るとか、日本を武力を以て攻めるなどといふ事は到底考へられない。世界戰爭が無かつたら或は滿洲問題についても、明治廿七八年の日清戰役直後の如く、三國干涉の如き問題が起らぬとも限らぬが今日の狀態では到底そんな力はない。アメリカの軍縮代表デビス君もいつた。

「いまの日本なら、どんな事でも出來るから、この間に日本として考ふべき事があるではないか」と皮肉まじりに言明したものであらうか、日本は常に正義に立脚して一人神樣の前に立つても恥かしくない事をするのであるから、誰に何といはれても平氣である。

井上 そんな點から何うか知らぬが、松岡全權の行動は實に痛快で、日本國民のいはんとする事を明白に言明し而も行く處まで行つたのであるから、國民は一點も遺憾だといふ者がない。

佐藤 その意味において、松岡全權は日本の主張を通した譯である。

井上 松岡さんは、滿洲國の承認を聯盟に強く訴へましたか。

佐藤 松岡全權は九月十八日夜の自衞權の發動に至つた…就いてはよく説明し、滿洲國の獨立についてはこれを詳細…が、滿洲國を承認して呉れと…度もいはなかつた。たゞ…完全なる獨立國だ。滿洲…獨立國を必要としたさいふ…ツキリ説明した。

井上 この機會に、日本外交を一新する必要がありませう。

佐藤 從來の六十年の外交は全く一新される事であらうと信ずる。この機會は確に日本政策に一エポックを造つたものである。從來の…追從外交より一段と飛躍して主獨立外交に移つた事は…主張を通したのである。…

ハルビンと奉天に新共産黨本部

不逞鮮人と共産黨員が合流 愈よ積極的に暗躍

【奉天電話】熱河省の討伐から長城線一帶に亘り日支軍事關係はより險惡の雲行きにある間隙に乘じ東支鐵道ハルビンを中心としてソウエート第三インターナショナルの反帝運動と共産主義の細胞化は積極的に進められつゝあり沿海州の極東共産黨委員會總本部よりは特に鮮支人より成る數十名の宣傳員をボクラニチナヤの國境を越えて潛入特派し彼等が指導者となつて在滿不逞鮮人及共産黨の合流結成式をあげるとに成功し北滿はハルビン南滿は奉天に新共産黨本部を置き總括して鮮支共産黨總本部を極東共産黨委員會に置いて指導することに決議した、極東共産黨實行委員會は從來上海から滿洲共産黨指導本部となし上海を全支那の黨に指令を與へてゐたが滿洲國獨立により今後は直接極東本部から滿洲共産黨に指令を發することに組織とこの機構工作運動の指導は舊東北軍閥時代と異なる戰術のプランを設定した、なほ日本共産黨のシンパも滿洲共産黨の發展に伴ひ擴大する傾向でインテリ階級には日本共産黨をもつて下層階級には鮮支人の宣傳部員をもつて第一線に當らしめる作戰である

學良渡歐

まづイタリーへ 十一日上海出發

【上海三十一日發】張學良は愈々四月十一日伊太利汽船で二夫人秘書等を伴ひ伊太利公使チアノ伯と伊太利に向ふことになつた、暫く伊太利に滯在の後フランス、英國等歐洲諸國を訪問の筈である

買船問題解決遂につかず

遞信案を拓務省一蹴

【東京三十一日發】三十日首相官邸で行はれた堀切輸長の斡旋による外船輸入問題の事務的折衝は結局物別れに終つたが堀切輸長は何…を認め其後の分は絶對に禁止することで折合つては如何と幾分妥協の用意あるを披瀝し事務當局側の意向を徴したところ結局遞相の提…拓務省は右六隻の外尚二、三隻の輸入を認めることは絶對讓歩せぬ旨を強調し堀切輸長に對し特許制の基準に關する遞信省の言分に同意し兼れる旨を明言したので堀切輸長の焦慮にも拘らず解決の曙光を見ず四月に持越されることになつた、同時に大連汽船より申請中の沿岸貿易再特許に關しても同日正式に遞信首腦部の意見一致し解決つく迄申請中の十五隻四萬八千噸は船舶法第三條に依り沿岸貿易禁止を受けることになつた

海軍工廠増員

【東京三十一日發】海軍では時局に鑑み艦政本部航空本部各工廠その他に増員することになり四月一日より實施することゝなつた

竹内判事依願免官

【東京卅一日發】判事竹内禮作氏に對し二十五日附を以て去る二十七日の官報に左の辭令發表あつた

依願免本官 判事 竹内禮作

福田判事依願免官

【東京三十一日發】鶴岡區裁判所判事福田力之助氏に對し三十一日左の辭令あつた

依願免本官 判事 福田力之助

遞信局長更迭

【東京三十一日發】三十一日附左の如く發令された

免兼官 關東廳遞信局長兼關東廳事務官 櫻井學

任遞信書記官 關東廳遞信局長(三等) 櫻井崇治

大連驛屋舍の増築案可決

滿鐵定例重役會議

三月下旬貿易

入超二百萬圓 下旬貿易激增

圖書館異動

滿鐵學務課では一日附を以て沿線圖書館員十八名に上る左の如き廣汎なる異動を行つた

大石橋圖書館主事 事務員 前田龜吉

地方部學務課勤務を命ず

日本橋圖書館主事兼近江町圖書館主事、埠頭圖書館主事 事務員 橋本八五郎

大連圖書館司書係主任を命ず

大連圖書館司書係主任 事務員 高橋一二

日本橋圖書館主事兼近江町圖書館主事を命ず

開原圖書館主事 事務員 若澤吉雄

伏見臺圖書館主事を命ず

大連圖書館書記 事務員 土山親一

大石橋圖書館主事を命ず

安東圖書館主事 事務員 鹽谷孝次郎

鞍山圖書館主事を命ず

鞍山圖書館主事 事務員 宮地元次

奉天八幡町圖書館主事を命ず

四平街圖書館主事 事務員 澤浩

鐵嶺圖書館主事を命ず

新京圖書館主事 事務員 井上正義

開原圖書館主事を命ず

大連圖書館司書 事務員 高橋與惣吉

公主嶺圖書館主事を命ず

大連圖書館司書 事務員 木下助男

新京圖書館主事を命ず

伏見臺圖書館主事 事務員 神吉三良

本溪湖圖書館主事を命ず

奉天圖書館司書係主任 事務員 櫻井政一

安東圖書館主事を命ず

本溪湖圖書館主事 事務員 竹村二郎

大連圖書館司書を命ず

奉天八幡町主事 事務員 衛藤利夫

奉天圖書館長兼

大連圖書館司書を命ず

元滿洲教專教授 大森志郎

業務を免ず

滿鐵辭令(一日附)

滿鐵計畫部における分掌内規一部改正されたがこれに伴ひ左記の如く一日附係主任の任命をみた

計畫部業務課調査係主任 事務員 渋邊泰綱

企業調査係主任を命ず

計畫部業務課 事務員 村岡元市

製品調査係主任を命ず

中央試驗所事務員 中山國男

計畫部業務課經理係主任を命ず

關東廳辭令(三十一日)

任關東廳屬 大西饗平

同 大竹巖辰

同 荒川清光

任關東廳遞信書記補(各通) 堀雅

關東廳遞信書記補 依願免本官 白石寛

關東州公學堂教諭 小西秀雄

任關東廳海務局技手 遞信局技手 安永幸一郎

池端武男

任關東廳技手 關東州小學校訓導 津田しず

任關東廳高等女學校教諭 關東廳屬 大西饗平

同 關東廳遞信書記補 大竹巖辰

同 荒川清光

依願免本官 范家屯 加藤廣治

任關東廳警部補 奉天警察署勤務を命ず 古市督三郎

同 關東州小學校訓導 鳥居元一

同 小田義人

同 古川宗一

同 中野正德

任關東州公學堂教諭 關東廳遞信技手 藤野確

兼任關東廳技師 關東廳技師 藤野確

敍高等官七等 關東廳技師 藤野確

敍從七位

内務局土木課勤務を命ず 關東廳技手 藤野確

任關東廳遞信技手(二十九日) 安居民藏

任關東廳海務局技手(卅一日) 日野杲

任關東廳技手(卅一日)

滿洲特輯號(四月號)

人類學 考古學 民俗學 界 唯一の叢談誌

北滿のツングース族 小山榮三 ― 支那古代のイルミネーション 田中國益

老鐵山麓石斧から關東廳博物館創立まで 島村孝三郎

關東廳博物館 島田貞彦 ― ハルビン博物館 三上次男

北陵見物記 青鳥生 ― 滿洲の貨幣 島田貞彦

滿洲の古物と支那の古文獻 八木奘三郎

南滿洲の漢代貝墓 駒井和愛 ― 熱河發見の契丹文字墓誌 島田貞彦

滿洲に於ける小兒の遺棄死體と迷信 森修 ― 建築家になつた尉遲敬德の傳説 村田次郎

板振鎌東獄に下され(渤海王國との交通挿話)る事 江上波夫 ― 滿洲の便所 三村清造

蒙古チャムの祭見たまゝ ― 東省文物研究會 陶存厚 ― 鳥山喜一

朝鮮の部(約八十頁・斯界の權威學つて執筆)

朝鮮人體質人類學に關する文獻目錄 島五郎

朝鮮考古學略史 藤田亮策

朝鮮博物館見學旅日記(慶州の博物館 慶州南山遺蹟) 有光教一

巫女の家 秋葉隆 ― 東萊貝塚 杉原荘介

朝鮮に於ける白衣の禁に就いて ― 朝鮮土産話 今村博士談 ― にせものがたり 藤田亮策

朝鮮の寺院 朝鮮の注連繩 及川民次郎 武田久吉 ― 朝鮮の城隍神 黑板博士の伯母さん 小泉顯夫 及川民次郎 加藤灌覺 大曲美太郎

朝鮮古地圖のところどころ 近藤音三郎

朝鮮民俗學界への展望 岩崎繼生

朝鮮の尻とり文句 田中梅吉

朝鮮の火田民 武田久吉 ― 朝鮮の索引考 及川民次郎

妓生の話 山中鹿六 ― びんづ雜話 島田貞彦

原始的舟の形態と分布 ― 鳥追ひ行事の有つ特異性 佐々木彦一郎 ― 石神巡禮(民俗採集誌) 白石道人

三九郎の家 胡桃澤勘内 ― 小豆飯の厄除け 早川孝太郎

本號に限り ¥.60(送料二錢) 普通號1錢 送料1錢

絶對に増刷せず 書店に品切の場合は直接本社へ申越され度し(代金は郵券代用可)

東京神田駿河臺一ノ八 圖書館 電話神田二七五五番 振替東京六七六一九番

滿日各地版

今度は奉中を繞り日滿共榮の惱み？
滿洲國人子弟の入學問題から又教育界に一問題

【奉天】日本小學校を卒業した滿洲國人の子弟を純日本式に教育するため奉天中學校に本年度入學許可の申請をなしたところ、これを拒絕されたので問題となつてゐる、奉中側としては校則第一條に明記されてあるが如く在外日本人の子弟を教育するといふ原則であるから、本年度の如く百名からの失格者を出した今日においては滿人系の子弟を

收容 することは勿論不可能だといふのである、然し滿洲國人で附屬地に居住する者にとつては日滿兩國の現狀から當然平等の義務と權利を負ふものであり、將來眞の兄弟となつて滿洲を開拓するには共營は認められてよい筈であると考へてゐる現に奉中を卒業した者もあり中途轉學した者もあるのだから入學制度の上において平等として欲しいといふ意見である、今後滿洲國人の妻となる日本人がありその兒童を純日本式に教育したい

場合 門戶が閉鎖されてゐては日滿兩國が親子、夫婦の情愛で進んで行けないではないかとの理由も立つ譯で、日滿共學制は全滿的に滿洲教育界の問題となつて來た

膨れる奉天
民會の收入も增加し支出も增すばかり

【奉天】奉天の膨脹計數を窺ふバロメーターは居留民會の豫算に現れた數字から觀ると裏面の消息がはつきり判る、滿洲事變後大同二年を迎へた大奉天としては人口の增加であり、滿洲國官吏としての俸給生活者の省城內外に居住する者が多くなつたのと、事變後の人氣に十間房方面花街の美妓が斷然增加し、花代の揚高もこれから殖えるだらうといふところから增收が豫期されてゐるのであるが

昭和八年度の歲入歲出豫算總額は三萬五千七百九十七圓にして前年度に比して金八千六百九十圓六十二錢を增加してゐる其の內譯は第一種賦課金において六千三百五十五圓を增加してゐるのは賦課等級の向上したるものもあるが、大部分は新移住者の增加した結果である、特殊營業者の賣上高激增には二千圓を增收と見做し、藝妓、酌婦、仲居興行等の增收としては一千五百三十二圓を計上した

今後は益々民會の收入は增加するが、このため學校と衞生の設備その他について歲出も膨脹してゐる將來造兵所附近に居住する邦人が增加すれば勢ひ小學校の分校を設立せねばならぬ時代が來ることも餘り遠いことではない

僞せ官吏
ばれて捕はる

【奉天】廿八日午後五時頃奉天小西關電車路畔發號劉景二（七二）方に自分は滿洲國の官吏であると自稱する一滿人が來り關東軍司令部帝國在鄕軍人會滿洲聯合會支部書記の名刺を出して見せ之に關係あるが如く信ぜしめ「君は阿片を吸飮してゐるに違ひないが阿片を出せ」と命じたので陳も彼の云ふがまゝに吸飮器一個、阿片三十六分を渡した處彼は更にこゝの主人をも同行すると脅迫し逃走した、一方劉はその樣子が怪しいので彼に尾行し奉天署前まで來ると全く僞官吏であることが判り劉は直に取押へ奉天署につき出した、こ奴は朝鮮忠淸北道生れ大西關同合洋行方李日男（二三）と稱し引續き取調中である

五人組强盜

【奉天】二十八日午後七時頃奉天小東關福盛洋行柳瀨佐一（四三）方に五人組の滿人强盜が押入り家人を細紐で縛し上げて現大洋百四十五元モーゼル拳銃一挺其他衣類金品二百餘圓を强奪して逃走したので目下滿洲國側警察で犯人嚴探中

基礎工事着手
小野田セメント

【鞍山】小野田セメント會社鞍山工場は既報の通り五萬圓の工費を以て去る二十一日から基礎工事に着手し四月末日には竣工の豫定であるが、基礎工事が終つたら本建築に取かゝるべく近く請負に出す豫定であると

山吹色がお好き
「金」氣物なら何でも風變りな泥棒さん

【安東】近頃新義州市內各商店の金看板が盛んに盜まれるので新義州署で嚴探の末義州郡光城面生れ鄭應華（三七）ほか二名の眞犯人を逮捕した、餘程金氣のものが好きと見え東本願寺や曹洞宗の半鐘まで盜んだことを自白した、これが本物の半鐘泥棒である

水源池に電流網
奉天で設置完了す

【奉天】滿鐵では時局以來水源地並に給水タンクの安全を期するため千代田公園內の水源地及び給水塔、春日公園內の水源地の周圍に電流裝置の工事中であつたが愈々完成したので高壓電流を晝夜を分たず通してゐるその周圍には鐵條網の柵が設けられてあるが公園內で遊ぶもの殊に子供はその附近に寄りつかぬやう充分注意して貰ひたいと

警察署の無電通信愈々一日から開始
期待されるその威力

【奉天】グロ的反滿匪賊と地方鼠賊の防止に化學的警備方法として奉天警察署では逸早く無電網により各地との警備連絡を執ることになり機械は既に据付を終り技術者も愈々揃ふたので四月一日からこれを利用することになつた、これがため安東、新京、本溪との通信連絡と警備は百二十パーセントの威力を發揮するものと期待され、グロ的馬匪賊もやがて化學の前に屈服し滿洲から彼等が自然に解消する時代も餘り遠いことではないとみられてゐる

續て衞生デー

【遼陽】遼陽警察署では冬期間氷結したる汚物の殘骸が到る處に露出して市街美を損する事夥しき折柄地方事務所、町內區長、滿鐵醫院等と協力して近く第一回の衞生デー實施の計畫中であるが此の種の企ては民衆の保健、衞生思想の喚起、傳染病の豫防等に尤も有效にして軈ては市街の淨化ともなることで時機に適した計畫だと云はれて居る

白晝悠々窃盜

【新京】二十八日白晝一合の酒と生玉子を肴に悠々飲みながら洋服その他の品を竊取逃走した泥棒があつた、新京富士町四ノ二〇土木建築業金田乙松が午後三時頃歸宅して見ると六疊の間の簞笥の抽斗や机の抽斗が雜然と引出され机の上にはお銚子と盃が玉子殼と共に置かれ傍には二つ折黑皮製手提鞄に入れてあつた建築に關する書類が投げられてゐるのでなほよく調べると壁に掛けてあつた洋服、オーバー、ジヤケツ等及隣室の同居人某の背廣服上下一着、顋の毛皮襟卷を盜み去られてゐた新京警察署では直に現場を取調べたが犯人は家內の樣子に通じてゐるもの丶如く表入口の施錠を破壞し侵入勝手知りたる人の家とばかり臺所から酒肴を取出し建築書類を讀みながらチビリ〳〵やり飲み終るや悠々前記物品を竊取し表口から戶も元の如く閉めて立ち去つたもので

「警察よりも心に」
春・盜難季節に入って遼陽署の豫防宣傳

【遼陽】遼陽警察署殊に市街地に於ては附屬地の接續地點に警備所を設け司法係を督勵して盜難其の他犯罪の豫防警戒に努力してゐる關係上三月中に於ける盜難事件は皆無の狀態にあり成績極めて良好であるが、時漸く春となり老幼男女を問はず戶外運動の季節になり從つて外出時に戶締りを怠り或は就寢時に戶締りを忘れる事から盜難に罹る事多きを以て同署司法係では市內各所に犯罪豫防のポスターなまた各戶に「セパード飼ふより心の鍵」「警察よりも心に賴れ」「出る時寢る時戶締りを」「物乞ひ押賣油斷すな」等の標語を並べた宣傳ビラを配附し注意を喚起する事に努力中である

可憐・武者修行
木劍肩にして大石橋幼稚園兒大連道場破りに

【大石橋】大石橋幼稚園では昨年度より敎育は先づ精神よりをモットーとして劍道型を敎授し頗る上達の域に達したので擔任原田保姆は春休みを利用し、大連道場で高野先生、波多江先生並に旅順より恩師渡部教師等の前にて試合を敢行すべく手續をなさり卅日午前六時卅五分發第二六列車で出發した、引率者原田保姆、齋藤、機關區長夫人に保護されつゝ左記九名は木劍肩に意氣揚々として多數の見送りを受けて一途武者修行の途についた、一行は山下一乘君、山下行一君、川西尹君、岡本一成君、齋藤脩樹君、齋藤鍵樹君、渡邊泰雄君、秋庭國雄君、原田光子孃（寫眞は一行）

成果を收む
水上警備會議

【安東】鴨渾兩江水上警察局は既報の如く二十七日より三十日まで四日間上流の各分局長、分所長、警備班長等を召集して警備會議を開催し各分局長の管內狀況報告と本局の警備方針に基く意見交換等に依つて豫期の成果を收め散會したが、今後の水上警備は一段の機能を發揮するものと期待される

各地片々

◇蘇家屯 蘇家屯町內會にては此度東北三陸大震災義捐金として金七十三圓七十六錢也を取纏めて當警察署へ寄送方を申出でた

◇蘇家屯 三月二十七日蘇家屯昭和通り派出所に「人形二個、チウリップ造花五本、其他造花若干と手紙一通」を添へて是は私の手製で誠に粗末ですが皆様の慰安の一つにでもと置き去つた無名の婦人があつた、その手紙には「滿洲の時局が勃發して以來警備につかれる警察の皆様には此の寒さもいとはず容易ならぬ警戒をなされ私等は枕を高くして休む事が出來ます」と、誠こめて書いてあつた、尙は三月十日頃にも衣類若干を包んで避難してこの寒いのに餓えてゐる鮮人にやつて下さいと同派出所に持參して來たのも同婦人であつたと

◇奉天 奉天商工會議所の昨年來の懸案である滿洲建國記念博覽會を昭和九年度の七月ごろに開催する計畫については庵谷會頭の歸奉に近く會頭の新京行により各關係方面の贊同を得る筈であるが、奉天商工團體では二十九日の經濟座談會において飽くまで素志の貫徹を計り開催について極力一致援助することを申合せたと

◇奉天 奉天總領事館管內の二月中に於ける日鮮料理店の總揚高は十萬八千七百四十一圓六十八錢にて此の中藝妓揚高三萬五千九百三十七圓四十二錢、酌婦四萬一千八十六圓三十錢、酒肴料三萬九百四十二圓九十六錢で前年同期に比し倍額の增收である

◇奉天 三陸地方の震災義捐として市內紅梅町四十番地上村小次郎氏は金五圓を本社奉天支社を通じて寄附した

◇奉天 奉天居留民會無料宿泊所には目下四十餘名の日鮮人が宿泊中で一部就職者を除いて他はルンペンのみであるが、二十八日午後八時頃同所宿泊の航空工廠傭人慶島縣生れ松下謙治（二四）に對し無職村山淳三（二六）同齋藤丑松（二六）の兩名が就職しながら無料宿泊所に泊る等は不都合だと云つた事から三名が喧嘩を始め遂に領事の手を煩はし嚴重說諭の上放還された

◇鐵嶺 鐵嶺婦人聯合會發起の下に本月上旬以來募集中であつた東北地方震災義捐金は二十六日を以て一先づ締切つたが總金額百十九圓二十錢に達し尙二十七日になつて申込みもあり百二十圓位ひになる模樣なるが近く罹災地に送金の手續きをする筈

◇遼陽 奉天における全滿地方委員聯合會に出席中であつた遼陽の代表委員渡邊、中村正副議長は二十八日夜歸遼したが遼陽の提案であつた工業移民獎勵その他の件も滿場一致で可決され來る四日頃地方委員會開催報告があると

◇鞍山 遼河地區警備司令陸軍中將王殿忠は前鞍山大隊長上田中佐の榮轉に際し「榮歸祖國」と題した銀製の記念品を寄贈したと

◇鞍山 鞍山在鄕軍人分會では多年鞍山支部長として聯合分會の爲め盡瘁する所多大にして其發達に幾多貢獻した上田前守備隊長に對し感謝狀に添えて見事な銀カップを記念品として贈呈すると

鞍山の大隊長歡送迎宴

思出の奉天を語る
日支人關係の變遷
奉天の草分座談會（一）

【奉天】思ひ出の奉天を語る奉天草分者座談會は滿鐵主催で二十九日午後三時より奉天ヤマトホテルに於て開催された奉天草分の榮光を先頭に輝かせ、集まるロートルに二十名それ〴〵つきぬ想ひ出を左の如く語つた

●栗野（奉天地方事務所長）　お忙しいところなかく御多數お出で下さいまして厚く御禮申上げます　どうぞ御忌憚のない思出ばなしをうけたまはりたいと思ひます

●新井（奉天聯合町內會長）　日本人對支那人の關係は日支交涉までは斷然日本人が優位に立つてゐたのであるが、この交涉があつて以來、日支親善を計るため支那人を可愛がられればならないといふ風潮が强くなつて來て、これに增長して漸次支那人が我儘を行ふやうになつて來た、それが遂には反對に支那人が日本人を壓迫するやうになり、やゝもすれば迫害をさへ受けるやうな結果となり毎日、排日の態度は露骨になつて來たのである、かうした傾向をふりかへつて見るに日本の對外方針がキチッとしてゐなかつたことがいかに國民の滿洲發展を阻害したかが判る、この點はわれ〳〵日本人として今後とも大いに留意すべきことであらうと考へる

●靜田（金物商）　日露戰爭直後の在奉日本人の生活を考へて見ると當時日常の生活品は十中の八九までは城內の支那市場から購つてゐたので生活費は僅か何圓かで一ケ月をおぎなつてゐた、しかるに鐵道附屬地の發展につれて生活品を賣る日本人商店が出來たので、いきほひ足がその方に向くやうになり、生活程度は次第に高くなつて來た、そして現在ではその大部分が日本人商店より生活品を求めてゐるので、その生活費は極度に膨脹してゐる、將來日滿の共存共榮の關係に於て、日本人の生活程度を滿洲人のそれとあまりへだたりのないようにせないと日本人の成功は甚だ心許ないものがある、なるべく土地のものを利用し稅金や輸送費のかゝらない廉價な品物で滿足せなければならないと思ふ

●山下（特產商）　明治二十八年に私は奉天に來た、三十九年に居留民會が組織せらるゝやその副會長に就任し、病院や倶樂部、火葬場等の機關を新設した、軍から參考書を貰ひ受け附屬地の境界線を定めた、當時附屬地の坪數は二百八十三萬坪に達してゐたが、その後百萬坪ほど支那側に返還したので現在は百六十萬坪になつてゐる、なぜこの土地を返還したか非常に心外に考へてゐる、その後一年ほどたつて滿鐵が生れ、奉天に出張所が設けられたので、居留民會はこの出張所に引繼がれた、その時後藤總裁が新市街の設計圖を見せられたが、それを見てビックリしたといふのは餘りに大きな計畫で意外千萬であつたからだが今になつて見ると、あの計畫でさへまだ小さかつたのだ、もつと〳〵大きくても良かつたと思ふ、當時の居留民會はいまのいろは館のあたりに小さな家を建てたのである、日本人家屋は多分四十戶位だつたと思ふが運送業をする人が多かつた

本社從軍記者講演會

日時　四月一日午後六時より
場所　金州小學校講堂
出演者　板屋、立上、山口、島田各特派員

主催　滿洲日報社金州支局
金州靑年團

堅實な希望に燃え 春・嬉しい卒業

奉天鮮人婦女ミシン講習所 第四回目の卒業式

働く者の喜び

【奉天】滿鮮の道を與へ、生活の自營自足のために――昭和四年度から奉天居留民會の手で育てられて來た十間房の鮮人婦女子ミシン講習所は二十九日第四回目の卒業生を出すことになつたが、本年は十五名で創立來からすると六十六名に達してゐる この講習所は入學の試問もなければ、年齢の如何も亦問題ではない、妙齢の十六、七歳の少女から

有夫の者あり、家庭の婦人として自活のできるやうミシンを教へるので一ケ年全學卒業で毎日午前九時から午後四時まで裁斷、ミシンかけ、縫方等々が濱田先生一人で教へられてゐる、本年卒業した生徒のうちには一里餘の北陵附近から雨の降る日も雪の日も一日として缺席したことのない感心な少女もゐる、一ケ年の勉強では足らぬといふので本年尚ほ一ケ年間勉強したいとの熱心振りであるがこれまでに卒業したうちに大邱でワイシャツの注文製造を經營し一ケ月四十圓から六十圓の收入を得てゐる者あり、感謝の手紙を寄せて來てゐるなど、注文としては中學生の

洋服 ワイシャツ、子供服等々あり、勞賃は各生徒に分配するので勉強しながら小使が貰へるといふ近代的な學校である 本年からは校舍を增築し講習所を學校と改稱、別に和服部を設け花嫁の美校で希望者のものは入學を許し將來一家の主婦として立つ素養を與へる方針で八年度の新規事業豫算に編入した(寫眞は講習所を巣立つた鮮人婦女子)

男六萬八千五百十二名、女八萬五千六百六十三名の多きに達しその他總計して三十三萬四千八百八十二名である

奉天市政公署 四月分豫算

【奉天】奉天市政公署の四月分の豫算收入經常費四萬二千九百十六元臨時部三萬五千元合計七萬七千九百十六元、支出豫算は經常部五萬八千三百三十一元、臨時部六千元合計六萬四千三百三十一元に決定したが、一萬三千五百八十五元の增收となり市の計畫である大奉天の建設にたいする土地測量、公園の新設、上、下水道の敷設土木等は愈々大同二年度の豫算案に計上し實行する可能性を見出した

金州定期種痘

【金州】金州警察署では左の日取に依り金州醫院に於て種痘を行ふと

△四月四日午後一時より金州驛前派出所管内(檢痘日十二日)

△四月五日午後一時より本署直轄管内(檢痘日十三日)

△四月六日午後一時より東門驛派出所管内(檢痘日十四日)

時を得顔に 傳染病暴れる

安東の病院は滿員

【安東】春先になつて安東はいよいよ傳染病が時を得顔に猖獗し三月中だけで、痘瘡二十名、猩紅熱十五名、ヂフテリヤ一名の新患者を出して居り、一月からの累計は痘瘡、猩紅熱、ヂフテリヤ、流行性腦脊髓膜炎、腸チフス、パラチフス、赤痢等々百二十七名の患者が出て流行病オンパレード、各病院は大入滿員の盛況を呈してゐる

變な歩き方 それも道理 股間に地金

【安東】平北道義州郡水利組合書記鄭致珍(三〇)は滿洲に金塊を密輸すれば大儲けすると聞いて惡心を起し、自己名義になつてゐる組合の公金五千六百四十餘圓を殖産銀行支店から引出しこれで金地金七百三十匁を買ひタオルに包んで褌のやうに股間に吊るし鐵橋を渡つて安東に行かうとするところで變な歩き振りから怪しまれ御用となつた

金州官吏異動

【金州】△大連苗圃主任に榮轉した松見技手の後任には大連苗圃の佐田勤技手が來任することに決定同氏は二十八日着任した △金州警察署勤務村岡秘巡査は滿洲國入りの爲二十七日退官三十一日午前九時四十四分の急行にて赴任することゝなつた △赤十字金州支部主任松本計介氏の後任には本部より中尾關太郎氏來任のことに決定同氏は二十八日着任した △民政署殖産係山本伊平關は滿洲國縣參事官に內定中の處愈よ決定來月四日金州發赴任の筈

昭和製鋼所の事務所を新築

認可も愈よ確定的で 諸工事の計畫進む

【鞍山】昭和製鋼所建設認可も愈々確定的のものとなり製鋼製品の大工場並に選鑛、骸炭兩工場擴張の二千萬圓大工事は愈々近く着工される筈であるが、製鋼所の事務所も愈々引退隊居の時期が到來し一億圓の資本に相應しい昭和製鋼所事務所が新築される事になつた建築費約三十萬圓、坪數約千六百坪の大事務所は片岡鐵工所の北側と云ふ大體のプランが想像されて居る、一方參町には久留島課長宅東側に建築費約八萬圓を投じ約三百坪の昭和俱樂部が新築せられ大ホールを擁した白煉瓦の見事な建物が建たんとして居る、其他高級社宅數棟も附近に決定せられ製鋼所認可發表と共に直ちに基礎工事に着手される模樣である

奉天の人口

三十四萬四千八百人

【奉天】當地における人口は事變以來益々增加しつゝあることは屢報の通りであるが奉天市政公署の二月末現在調査によると農業男一萬三千百六十二名、女四千二百三十二名、工業男三萬百二名、女七千四百九十九名、商業男四萬六千七百三十九名、女五千四百七十八名、勞働者男二萬九千四百二十五名、女七千四百九十一名、學生男一萬三千二百四十八名、女九千六十二名、娼妓二千六十七名、無職のもの

小人玉を抱いて罪

小切手を扱つてゐた小僧が 大枚六千圓を詐欺

【奉天】巧妙な詐欺犯逮捕、市內加茂町七番地福榮昌銀號明石氏は去る二十七日店員に命じて五千圓の小切手を引出しに行かした處同銀行では先程六千圓を出されましたとのことで始めて六千圓の盜難に罹つたことが判り屆出により奉天署の濱田刑事は早速同銀號に赴き取調をなすと犯人は內部に關係あり本月八日自ら店員をやめた山海關生れ阜姑屯居住張文彬(二〇)及び十八日にやめた王錚(二〇)の兩名に相違なく二十七日夜八時頃張文彬を檢擧し嚴重取調べの結果彼の所爲と判明した 即ち彼は同銀號に雇用されてゐる時小切手に對する主人の捺印を取扱つてゐるのを奇貨として之を盜み出し直にそこをやめ王錚と共謀して現金を引出すことゝなり十三日その小切手を王錚に手渡した、王錚は更にその實父王鐵山(四一)に依賴して廿七日六千圓マンマと拔きさりそのまゝ姿を晦したのである これがため濱田刑事は王鐵山の居所を搜査中彼は同日滿速通り外れ滿鐵地にある第九分駐所に於て騷動不審者として取調を受け其際多額の金を所持してゐたので怪しまれたが別に被害の手配を受けてゐないため放還された、その後引續き嚴探中廿八日朝大東邊門に於て王鐵山は多額の金を所持してゐる怪滿人として再び取調を受けたがこれ又犯人搜査手配を受けてゐないので放還されんとする處へ濱田刑事が赴き漸く彼を逮捕することゝが出來た、金はまだそのまゝで全額取戻した、引續き取調中である

空閑少佐追悼講演會

【安東】武人の面目から江灣鎭の新戰場で自裁した悲壯空閑少佐一周忌の二十八日午後六時から公會堂で在鄉軍人分會の主催で追悼講演會が催された故少佐の義兄今村少佐が耕私隊長として安東に駐在する機緣として故人を追慕する會衆で立錐の餘地なく各宗僧侶の讀經、遺族總代今村少佐、市民代表平藤泰一諸氏の燒香の後今村少佐は空閑大隊奮戰の狀況から故少佐の爲人等につき詳細に講演し會衆に嚴肅な感銘を與へた(寫眞は追悼會における今村少佐の講演)

少年自轉車泥棒

鮮人の常習不良少年 二十九日奉天で逮捕

【奉天】最近十間房において自轉車の盜難事件が頻發するので犯人搜査中のところ鮮人少年が自轉車を滿人に賣つてゐたのを見たといふものあり、犯人は同地一帶を橫行する鮮人の不良少年團と睨み奉天署の檜崎刑事は彼等の活動寫眞館に出入する模樣があるので廿九日午後七時ごろ警戒中演藝館前に記號番號のない自轉車を放置してあるのを發見調査の結果十四、五歳の小學生が乘つて來たとのことで直にその所有者鮮人少年が二階で活動寫眞見物中を取押へ更に奉天館附近を徘徊中の鮮人少年を取押へたがこの二名は京城生れ十北道生れ北大營居住韓瑞雲(一七)及び平安間房英濱長男金吉秀(一七)と判明し鮮人不良少年團の一味で常に自轉車を窃取し之れを滿人に賣りつけてその金で活動寫眞見物に行つたり飲食店に出入する將來恐るべき不良少年團であることが判明引續き餘罪取調中

棺中に獵銃

【安東】安東縣第一區老古村獵木橋溝の滿洲人墓地の棺の中に滿洲式獵銃數挺を隱匿しあるを發見、五龍背派出所で押收したが匪賊の所爲である

弓道部活躍

四平街體育會

【四平街】四平街體育協會弓道部では四月上旬を期し一齊に練習開始をなす模樣であるが、本年は滿鐵弓道部囑託福島德憲氏を巡回教師に迎へ正鵠な射術を聽くさいふ因に福島氏は武德會五段にして生弓會並に學習院の弓道師範である

讀者慰安の講演と映畫の夕

二十九日奉天の盛況

【奉天】本社並に奉天滿洲日報社主催讀者慰安の講演と映畫の夕は二十九日午後七時から春日小學校講堂において開催されたが熱河討伐における皇軍の目覺しい活躍と勇姿を直接見聞した我社特派の從軍記者より聽き映畫を見んものと定刻前早くも會場は滿員の盛況を呈し秋山本社支社長の開會の挨拶に次いで五百旗頭本社員の一時間半に亘る熱烈なる從軍談に感動を與へ續いてガンジュールの實況後熱河大討伐の實況に更に觀衆に深い印象を與へ十時十分頃盛況裡に閉會した

七人組辻强盜

【奉天】二十九日午後八時ころ附屬地西南端南五條通り渾河屯に通ずる管外道路上において渾河屯居住の趙德祥(五〇)外數名が通行中突然拳銃所持の七人組辻强盜に襲はれ金品を强奪されたが賊は逃走した、目下日滿官憲で犯人搜査中

春見隊長の初度巡視

【鞍山】新任鞍山守備隊長春見中佐は三十日羽山少佐及び峰岸副官の案內で大隊本部並各中隊の營內初度巡視を行つたが近く煙臺、本溪湖の兩中隊並に沿線各分遣隊の巡視をも行ふ豫定である

一役買つて出る

國際列車撮影の「叫ぶアジア」 露國武官こ建川中將

【奉天】藤原義江氏の「叫ぶアジア」映畫は新京、奉天その他全滿をバックとしたスケジユールで目下各地で新映畫社內田吐夢氏が監督となり撮影中であるが廿九日「はと」で新京より來奉した島耕二一行が國際列車內の光景を撮影するため前陸軍大佐で日露戰爭當時奉天駐在武官であつたブロンスキー氏が主人公となり奉天から乘合せ滿洲子迄同じ列車內でブランデーを呑みながら國際情緒を現す場面を撮影した軍縮會議から歸途の建川中將も亦映畫の人となり奉天驛前は「叫ぶアジア」撮影で春らしい情緒が漂ふてゐた

吉田中尉榮轉

【鳳凰城】鳳凰城守備隊吉田喜吉郎中尉は今回秋田第十七聯隊に榮轉四月三日赴任することゝなつたが、氏の榮轉は在住民は勿論滿洲國人からも非常に惜まれてゐる、尙當地在住民一同から及滿洲國側からも記念品を贈呈することゝなつた

炭塊

社員貯金帳三月一日附利子記入のため該當者は至急經理課に通帳を出されたいと▲關東廳警務局では滿洲事變史を編纂する由で二十九日岩藤協會主幹來撫警察署で事變以來の撫順署の活動その他を調査した▲奉天省公署よりの通令によれば今後對外人の土地商租は從來の紛糾に鑑み省公署の認可がなければ契約出來ぬことになつた▲古城子露天掘の華工間には最近日本語熱盛んで傳太把頭主唱下に目下三十五人の華工等が邦人係員の指導で毎日日本語を教はつてゐる▲明石町四丁目一ノ一古城子現場員竹木福太郎方では二十八日舊問表玄關の黑サージ外套を掠つ拂はれ、春日町千金寨古城子運轉手佐藤松は同日正午頃二階で友人と談話中階下自室の金側時計を盜まれた

會と催し

●長尾中佐滿宴 【遼陽】步兵第〇〇〇隊に屬する初年兵は去る一月中旬以來長尾中佐が教育隊長で遼陽においてスピード教育を實施中であるが成績極めて良好所期の教育を了り近日某方面に向け移動することになつたので三十日午後五時から同兵營講堂に教育係幹部及び官民有志を招き滿宴を催した

●小野村醫院長招宴 【遼陽】遼陽滿鐵醫院長小野村米吉氏は着任披露と將來懇親の爲め三十日から一日まで三日間に亘り官民有志並に從事員を自宅に招待

●滿洲國童子團旗授與式 【奉天】一日午前十時から城內孔子廟にて滿洲國童子團々旗授與式擧行

●正義團新入者宣誓式 【奉天】正義團新入者の宣誓杯式は一日午後五時から城內警務廳大講堂において擧行

●新版畫集團作品展 【奉天】本月初旬東京三省堂樓上に於て開催多大の好評を博した新版畫集團の作品展を來る四月二日から二日間午前十時から午後四時まで八幡町圖書館に於て滿洲國最初の版畫展として開催することになつた、展覽作品約百點に上り多數來觀を希望すると

●庵谷會頭歡迎宴 【奉天】低利資金貸下のため滿京奔走し成功して歸奉した庵谷會頭のため三十一日商工各團體は感謝歡迎宴を志城飯店で開催したが、三十一日午後六時から庵谷氏は滿京中の報告を兼ね關係者を志城飯店に招待した

●鐵路總局長招宴 【奉天】鐵路總局長宇佐美寬爾氏は五日午後六時からヤマトホテルに官民多數を招待し總局創立の披露と兼ね就任の挨拶をなすと

謹告

左記の通支局長更迭致候に付此段謹告候也

舊京城支局長　龜井才藏

新京城支局長　久松前平

京城府岡崎町三四　電話龍山一、二〇九番

尙從來通り支局にて新聞販賣も致して居りますからせいぜい御利用下さい

四月一日　滿洲日報社

IPSIRON

大阪市立衛生試驗所 山口博士發見創製

肺結核内服新治療劑

結核藥の清算時代

斯界之權威五拾余博士實驗推奬

全國官公私立大病院御採用

肺結核治療に關する注目すべき二つの新學說

一、クレオソートが肺臓癌を起す（大阪朝日新聞記事全文）

わが國醫學界で肺病藥として用ひられてゐるクレオソートが意外にも肺臓癌を發生させるといふ事が倉敷中央病院北川醫學士の研究の結果によつて發表された北川氏は歐米各國で肺臓癌が頓に增加しこれが主としてガソリンやアスフアルトのコールターに基因するといはれて來たのでこれにヒントを得てクレオソートの原料がコールターであるといふ點に着眼し兎を用ひて長時間にわたりクレオソートを服用せしめたところ肺臓において白血球の抗菌作用を起し免疫體を生じ抗病的現象を現はし氣管支の上皮の惡性增殖が顯著になり肺臓癌の現象となつて現はれたこれによつて從來服用されてゐた肺病藥クレオソートが恐るべきものとなり醫學界に驚くべきセンセーションを捲き起してゐる

二、肺結核に對する新學說を發表 危險率を高める免疫作用（大阪朝日新聞記事拔萃）

大阪回生病院内科勤務の薗村隆造氏は去る十六日大阪醫大で醫學博士の學位を授與されたが氏の學位論文によると從來の結核治療に喰菌作用を目標とした種々の療法が甚だ危險視さるゝに到り結核治療界に一大センセーションを起した卽ち薗村博士の業績は「結核菌に對する喰菌現象の意義に關する實驗的研究」であつて從來白血球が結核菌を喰ひ殺すものと信じられてゐたのが氏の實驗では白血球に喰はれた結核菌は死ぬどころか却つて發病機轉を强めると云ふのであつて喰菌作用の增强を目的としてなされた療法は新らたに病竈部を作り病勢を惡化せしめる危險性がある事が分つて又細胞の喰菌によつて結核の免疫作用が行はれ治療機轉をとるといはれた治療方針に一大變動を與へるものとして學者間に興味ある問題とされてゐる

成分を明記せざる治肺劑は殆んど「クレオソート劑」又は類似品なり

結核治療界に於て「クレオソート」並に其の誘導體が凋落への過程を歩むは夙に斯界の專門大家が其の治肺効果無きを洞察せしに始まると云はれてゐるが北川醫學士の「クレオソート」は肺臓癌を起すといふ新研究が大阪朝日新聞紙上に發表せらるゝや更に一層其の打擊は甚大なりと見られる「クレオソート」製劑はかゝるが故に之が成分の明記を避けるか素人に判らない樣に化學名で誤魔化し新藥名を冠して廣告政策に血道を上げ新藥の假面をかむらせてゐる

始めて發見された治肺劑

從來結核劑としてクレオソート並に其の誘導體が唯一のものとして使用せられてきたが今日の結核治療界では結核劑としての効果を疑はれるに到つた

イプシロンが從來の結核劑と趣を異にしホルムアルデヒード獨特の治肺作用殺菌作用を目標として創製せられ結核菌を包んでゐる類脂肪體を透して直接菌に作用し醫治的効能顯著にして結核治療劑の名をはづかしめざるものである

結核熱に就て

結核菌毒素の爲に起る結核特有の微熱は對症的に一時抑へは出來ても病狀の停止を來さゞる限り續くものであるイプシロンの服用により早きは一週間目頃より病狀の進行を停止せしめ解熱劑の服用によらずして完全に微熱を征服する事が出來る是れイプシロンの藥效偉大を物語るものと云へよう

結核撲滅の一大使命

結核病は到底全治至難と匙を投げた時代は過去に流れ去つた「結核は必ず治る」と患者に希望と光明を投げかけ醫者には「是非共治して見せる」との固き確信を與へる近代結核治療界の躍進は實に目ざましいものである されど多種多樣な病型を以つて人類に强襲する結核病は當然良性と惡性とに分たねばならぬ良性結核であつてさへ少なくとも數ヶ月から一年又は輕症結核でも二年と療養に專念せなければならぬ現況ではないか、故に療養費の債鬼は患者を將又家族を悲境の深淵に投げ込まずには置かない

原因はこゝにある 結核治療の根本問題は實に茲に藏されてゐる短時日の服用にての治癒と藥價の低廉である事が結核治療劑の眞の使命である事に誰人も異存のあるべきではない（山口博士談）

イプシロンの出現 無責任極まる廣告政策で患者を欺瞞し其日を糊塗する泡沫結核藥と其類を異にして我が國結核治療界の第一線に堂々其の聲價と賞讃をほしいまゝにする斯界の寵兒我が「イプシロン」は實に此の使命を果してゐるものである

結核治療とイプシロンに就て

醫學博士 永田先生（談）

結核は全治するものではありますが氣候病の樣に四五日で一ヶ月でと左樣に簡單に早く治らないものです、卽ち經過が比較的永いために病者も家族も治療費の負擔に力敗けをするものですそれで患者が醫師から逃れて種々と素人療法に家傳秘藥にと迷ひ出るのです

結核治療は醫師でも簡單に治されないのにまして素人療法で左樣簡單に治るものではない事は自明の理であります、迷ひが結局人を馬鹿となすのです

結核養生には一つの確固不拔の信念がなくてはなりません迷つてはいけないのです專門醫師の命ずる養生法は嚴守せねばならないのです素人の甘言に乘つて如何はしい療養に憂身をやつす程人間價値は下落してゐない筈です

今日本に結核患者は百二十萬人位あるとされてゐますが此の中で理想的な療養をしてゐる方々卽ち醫師の手で治療せられる方は其の一割位なものと統計が示して居ます、これは畢竟結核治療の經濟的負擔が餘りにも重いのが主なる原因だと存じます安價な結核治療劑を誰人も渇望してゐるにもかゝはらず結核藥は今日迄往々高價のものが多いかまたは効能のない藥が多かつた爲めだと解してゐます

大阪市立衛生試驗所山口博士は此の點に着眼して結核內服藥イプシロンを創製し最も安價な効顯のある結核藥として世に出された事は同慶に堪えない次第であります、然かもイプシロンが結核に對して最も殺菌効力のあるホルムアルデヒードを主體として製せられ然かも無害なものとし治療効果を十二分に發揮し得る樣に配劑せられし點は他藥の追從を許さないものと存じます、また其の治療費たるや實に

十六日量 二圓五十錢

は他に比類なき安價と信じますイプシロンが發見以來滿二ヶ年で益々隆盛に治療界の寵兒となつた事を心より祝福するものであります

全國藥店にあり

文獻進呈

◉文獻御請求の方には左記冊子無代同送す……

結核療養法…本冊子は拾有餘年間苦心慘憺研究の結果「イプシロン」を發見創製せられた山口博士が結核に惱める人々の爲めに今般新らしく詳細に亘つて述べられた貴重なる療養書である……

服用者の聲…本冊子は「イプシロン」服用者より直接弊社に寄せられたる幾多の書翰中より一百餘例を拔萃收載したもので本劑の奏効顯著なるに感謝を呈されたる服用者の眞の叫びこそ凡百の効能を述べんよりは如實に本劑の偉効を物語るものであらうと信ず

適應症

肺結核 肺浸潤 肺尖加答兒 慢性氣管支加答兒 濕性並に乾性肋膜炎 結核性腹膜炎 脊椎カリエス 骨並に關節結核 痔瘻 肺門部淋巴腺結核 瘰癧 其他結核性諸疾患

廉低價格

錠劑	
100錠	¥ 2.50
230錠	¥ 5.00
500錠	¥ 10.00
粉末	
50瓦	¥ 2.75
115瓦	¥ 5.50
250瓦	¥ 11.00
500瓦	¥ 20.00

試藥 廿錠入 無代送呈

非常時日本に卽し亡國病結核征服の必要に直面しつゝ未だ撲滅の關鍵を得られざる諸賢にイプシロンの偉効を知らしめ結核撲滅の理想を達成せられん爲多大の犧牲を拂ひこゝに試藥を送呈する所以なり

◉新聞名記入の上御申込下さい。

藥種貿易商
發賣元 合資會社 伊藤由商店
大阪市東區道修町三丁目（振替大阪一三九三一番）

藥種貿易商
關東代理店 株式會社 田邊元三郎商店
東京市日本橋區本町二丁目（振替東京一六六三六番）

製造元 高師濱化學研究所

海と空と（148）

高杉晋一郎作 橋本清史畫

事件（十六）

鯵山は總身から血の退いてゆくのを感じながらその未だ曾て閉ぢられたのを見た事のなかつた門扉の前に立つてゐた。これは何を意味するのだ。と思ふと同時に彼は胸の鼓動の一時に激しくなるのを覺えた。では、瑞枝は母と共に船へ乘つたのだ。お一人の婦人客はないと云つた。さうだ母をも一緒に自分へ連れ込んで來たのではないか。逆流する血が顳顬に波を打つて走つた。取返しのつかない失敗……彼は身體をよろ／＼とよろめかせた。左手を門扉へ突いて支へた。

支へた手の直ぐ上に白く紙片が貼つてあつた。

「當分旅行中」

それだけの文字だつた。さうだ矢張さうだ。母一人娘一人の、娘に弱い母だ。娘に逆らはうとする母でないならば獨り殘す必要も無かつたではないか。今更のやうに娘の爲すまゝに任せきりの女であつた瑞枝の母が思ひ出された。さうだ、さうして變名で乘り込むと云ふ事も當然考へられる事ではなかつたか。何と云ふ莫迦な事をしたのだらう。

意味もなく通用の小門を押して見たが、勿論、びくともしなかつた。勝手の方の塀の潜りへ廻つて見たが嚴然と閉つてゐた。

彼は力拔けてぐつたりと、そこの塀にもたれかゝつて了つた。いや。急に跳ね起きた。あれほど探して二人のどちらの姿も見えない筈はない。矢張遲れたのだ。二人はもう直ぐ戻つて來るのだ。さうだ戻つて來るに違ひない……

それはもう殆ど白痴のやうな願ひだつた。彼は何度も何度も同じ思ひ直し、推測、迷ひ、判斷を繰返した。さうして彼は瑞枝の家の塀に倚りかゝつたまゝ徒らに時間を過ごして行つた。

暮れるに早い冬の日がもう低く西の街陸へ落ちこんで、汗ばんだ肌が冷々と寒く走る神經に纏へ始めた時、彼は漸く我に歸つた氣持で現實に直面した。

もう瑞枝等の歸る見込も抛げなくなつた。彼は氣力を失つた顏で大連丸の船上に彼等母娘の姿を描き出してゐた。

よし、彼等を追ふまでのことだ。上海へ。自分の名で船室が取つてある以上、彼等も此の間違ひに氣附くだらう。さうして上海で待つだらう。

彼はとぼとぼと街へ歩き始めた。何處かのホテルに宿泊するより仕方が無かつた。現金の財布だけは内懷に大切に持つてゐた。

公園街の長い鋪道を根氣よく常盤橋まで歩き續けて、彼はそこの角のホテルに入つて行つた。

もうこれ以上次の船を待つ迄、自分を名乘つてゐられる自信は、無くなつてゐた。彼はホテルの名簿に、ふと思ひ附いたまゝに、朝日奈裏の名を書きしるした。

部屋をとつて、一時間ほども矢張、ぼんやりと坐つてゐた。それから漸く彼は再び狡猾な彼自身を取戻し始めた。

彼は元氣を取戻すと同時に、まづ給仕に昨日からの新聞をまとめて持つて來るやうに命じて置いて浴室に入つた。

入浴は疲勞した心を急速度に恢復せしめて行つた。

浴室から出て來た彼は生々と血色を取戻してゐた。まだ／＼悲觀すべき何の事柄も起つてはゐない。唯一寸、ほんの一寸、手違ひを生じただけだ。何でもない。

彼はどつかりと長椅子に埋まつて、浴後の紅茶を啜りながら、給仕の置いて行つた新聞の束を取り上げた。

先づ開いた面にいきなり初號活字の「奇怪なる殺人事件」だつた。彼は輕く口を下へ引き下げて微笑した「犯人巧に遁走」「被害者は街頭淫賣婦」？一寸不審に思つて眉をひそめた鯵山の眼が、本文に走ると同時に、そこに意外な現實が潮のやうに押し寄せて來た。彼の顏色は愕然と變つて行つた。

滿日特選碁戰

第十八回 先番 向井一男（四段） 先相先 蒲原繁治（三段）

—【8】—

對局者の感想

百四十四と白に打たれた時には驚きましたが相當にうまい手のやうです百五十三までこんなものでせうと思ひます

柳壇

雛 編輯部選

親の餅を盗んで雛は追はれて來 大連 大谷 融
初孫の又雛節句氣にかゝり
モダン雛流行を追ひ又追はれ 大連 橋田 發丘
ウインドの雛人形より春を告げ 大連 三國あさの
雛の前姉こつそりとコンパクト 大連 竹邑 猛夫
死んだ娘の雛へ母親又も泣き 昌圖 浦上 柳汀
雛段も出來て家中の朗らかさ 昌圖 山口 柳川
雛段の菓子へ弟目を見張り
ごん底へ隣の雛が威張つて來 大連 山田 壽
缺け雛へこゝにも梅の春があり
變り雛一年經てば忘れられ 大連 高木 滿山
母性愛やつと這ふ娘に飾る雛
買ひ足して目立つア・ラ・モード雛
妻自説立てゝ言ひ張る雛のこと 旅順 吉川醉味丸
雛祭りする子が並ぶ纖かぶさ
死んだ娘の雛も明るく座を占める
雛の箱引越す度に邪魔がられ 大連 桐生 孔二
流連がたかゞ雛妓に意見され
雛祭り觴揃ひも飾られる
姉藝者雛妓歸さぬわけがあり 大連 岡野しのぶ
雛の客お壽司ばかりの腹が出來
雛段へ坊や劍劇叱られる 敦化 天郎無
洋裝のお雛も飾る新歸朝
雛段へ昔を偲ぶわび住ひ
雛祭りつまらなくゐる男の子 大連 唐本 忠雄
男の子退けものにされる雛祭 旅順 生野 扇風
上戸は雛酒見ても欲しくなり 大連 黑澤 節獺
子澤山雛人形をもてあまし 大連 大沼伊都野
雛段は昔ながらの緋毛氈 普蘭店 河本登志緒
雛型で今日も暮れ行くペンを持ち
雛段へよち／＼で容赦なし
雛祭つまらなくなる春を知り 大連 佐賀 女
雛段へ老母も暫し子にかへり
雛人形一つ一つのいはれつき 旅順 森 東岳坊
三番目有合せだけ飾る雛
雛祭り學藝會で興を添へ
雛祭り兄は不服の餅を喰ひ 貔子窩 野田杏樹房
雛祭り喜ぶころは古くなり
白酒に醉うてか父はいゝ機嫌 大連 戶田 永仙

滿日柳壇課題

◇題 「非常時」「人氣」「春一切」
◇締 四月三日着便（各題五句）
◇規 開封二錢貼附（住所明記）
◇賞 佳吟薄賞を呈す
◇宛 滿洲日報社編輯部川柳係

滿日俳壇

次回課題 「朧月」「遠足」「柳」

投稿規定 ▲句數無制限▲用紙半紙、各題別紙▲締切四月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲鄭孝胥論（三宅劉岬著）僅々十七頁の小冊子であるが近頃之れ程氣持のよい文章を見た事がない、著者は東京地方裁判所檢事局思想部に在勤するが岳父は滿洲國法制局長三宅福馬氏である、簡潔な文字で鄭氏の人格思想を表現して遺憾がない、評して曰く、鄭翁隱れて滿洲に國無し人無しと、以て所論を知るべし（東京市麴町區飯田町六丁目二四日支問題研究會發行定價送料共十二錢）

▲東京週報（第七號）時事問題として「抗日か、親日に轉向か支那將領の立場、財閥の策動と蔣介石」「若き將星學良の沒落、呆氣なき北支政局の變轉」「米國金融危機の其後、建直しに躍起の努力」をあげ、世の「黄金模索時代」を捉へ「世界の動き」を述べその他演劇、映畫、スポーツあり（定價十錢、發行所東京市京橋區銀座西八丁目三番地東京週報社）

▲つはもの（三八六號）定價四錢發行所東京市牛込區原町三ノ八つはもの社

けふの放送

大連 JQAK 四月一日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時 ニュース
▲子供の新聞（六時三十分）
▲童話「カタ、カタ、カタノハナシ」（尋常一年生以下の程度）中溝新一
▲同「靴屋の夢」加藤俊一
▲長唄「新曲浦島」唄梓屋六花、同村上都明、三味線杵屋榮多賀、同池田ヨシ
▲落語「嘘つき村」櫻川宇太助
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 四月一日

▲時局特別講演（六時三十分）大藏次官黑田英雄

（花と愛國の夕、第一夜）

▲吹奏樂（七時）（一）行進曲「つはもの」陸軍戸山學校軍樂隊作曲（二）序曲「櫻草」ヴエトゲ作曲（三）圓舞曲「四月の風光」デュプレ作曲（四）軍歌「櫻花」作詞作曲者不詳、陸軍戸山學校軍樂隊、指揮樂長伊藤隆一

▲放送舞臺劇（七時二十分）新歌舞伎十八番の内「桃山譚」（河竹默阿彌作）場景（一）加藤屋敷寺闘の場（二）桃山御殿奧庭の場（三）城内中門の場、加藤肥後守清正（中村吉右衛門）同臣加藤清兵衛（中村吉之丞）同木村又藏（中村七三郎）同飯田角兵衛（中村又五郎）同井上大九郎（中村吉之丞）同貴田孫兵衛（尾上梅笑）同齋藤龍本（中村歌五郎）同逸平（中村吉三）同次郎太（中村秀十郎）同三平（中村新右衛門）同七助（澤村清四郎）大政所（中村芝鶴）松の丸（中村福之亟）幸藏主（市川紅若）小姓（中村蝶吉）同（中村蝶之助）腰元柏木（中村秀世）同梅里（市川柏洲）同常磐（大谷雪松）同玉浦（岩井松之助）同相生（中村蝶太郎）同明石（中村吉彌）石田三成（市川染五郎）同臣蓮平（中村又藏）德川家康（澤村源之助）前田利家（中村辰之亟）太閤秀吉（大谷友右衛門）竹本連中太夫豐竹巖太夫、三味線竹澤仲造、長唄連子連中杵屋榮藏社中

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行 毎偶數日午前十時出帆
亞米利加丸 四月二日
うらる丸 四月四日
はるびん丸 四月六日
香港丸 四月八日
うすりい丸 四月十日
ばいかる丸 四月十二日

●上海福州行 基隆高雄行 後三時出帆 長沙丸 福建丸 盛京丸 四月八日 四月十六日 四月廿八日

●天津行 武昌丸 四月二日 貴州丸 四月六日 河南丸 四月十三日

●横濱行（客室完備）武昌丸 四月六日 貴州丸 四月十一日 河南丸 四月十八日

●紐育行（神戸、四日市、横濱經由船客設備なし）東海丸 四月十九日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
奉天出張所（電四〇八九） 新京出張所（電二二一六）
御乘船切符發賣所 ジヤパンツーリスト・ビユーロー 大連伊勢町案内所（電五五五四・四七一三）
安東案内所（電一〇〇六） 大連沙河口出張所（電九五〇〇） 營口案内所（電一三七六） 撫順案内所（電二五四八） 奉天案内所（電三九一四） 新京案内所（電三三九〇） 哈爾濱案内所（電四七八八）
御乘船切符取次所 滿洲旅館協會 大連市伊勢町（電三六八二番）
專屬荷扱所 大連市山縣通 國際運輸株式會社 電話三一五一番 吾妻驛荷扱所 電話四八〇二番
當社左記の場所にて荷物發送引受地各港と連絡引換證發行致します 奉天・營口・公主嶺・鐵嶺・開原・四平街・新京・吉林・哈爾濱其他

島谷汽船大連出帆

●朝鮮、北陸、北海道行 日本海丸 四月十九日 寄港地 仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●朝鮮、北陸、北海道、樺太行 天海丸 五月二日 寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、境、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、船川、函館、小樽、大泊
●若松、神戸、大阪行 日本海丸 月 日
●國際運輸と貨物の連絡輸送取扱致候
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三 代理店 大三商會 電話四七一一・三四八二
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリスト・ビユーロー 伊勢町案内所 電五五五四・四七一三

松浦汽船大連出帆

●芝罘行 福壽丸 四月二日午後六時
●芝罘、龍口、登州行 泰康丸 四月三日午後六時
●芝罘、威海衛、仁川行 利通號 四月二日後六時
廣島縣 愛媛縣 岡山縣廳命令定期大連瀬戸内海線
●宇品、尾道、今治行 照國丸 四月十四日午後四時 門司着 四月十七日前六時 廣島着 四月十八日前六時 今治尾道着 四月十九日前五時 宇野着 四月十九日後五時
宇品より今治へ接續いたします
廣島 愛媛 岡山 三縣人に限り二割引致します
滿鐵と貨物連絡取扱致候
松浦汽船株式會社 大連市加賀町三〇 電話六一一七・六一一八番

日清汽船大連出帆

●青島上海行 華山丸 四月四日 嵩山丸 四月五日 唐山丸 四月四日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷扱所（大連山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

川崎汽船大連出帆

船客及貨物 各船 量噸 五、一〇〇噸 建造 一九二〇年 速力 十一浬半
横濱行
●吳淞丸 大連着 四月三日 大連發 四月七日 横濱着 四月十二日
●浦鹽丸 大連着 四月十二日 大連發 四月十六日 横濱着 四月廿一日
●神戸、名古屋、濱、北米行
東星丸 桑港着 四月四日 羅府行 四月七日發
ウエール丸 桑港着 四月十八日 羅府行 四月廿二日發
詳細は左記へ御照會被下度候 川崎汽船大連代理店
山下汽船株式會社大連支店 大連市山縣通一九九 電話代表六一八四番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 四月二日午後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 四月四日午後七時 第卅六共同丸 四月五日午後七時
●芝罘行 第十八共同丸 四月一日午後七時
●仁川 鎭南浦行 長山丸 四月三日
●天津行 長山丸 四月九日午前八時
●營口行 第廿六共同丸 月 日 時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候 大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 電話六八九一・五〇〇一
切符發賣所（大連市伊勢町）ジヤパンツーリスト・ビユーロー 電五五五四・四七一三番

大連汽船出帆

●青島上海行 午前十一時 奉天丸 四月一日 長春丸 四月五日 奉天丸 四月九日
●天津行（天津濟航）天津丸 長平丸 長平丸
●安東行 濟通丸 四月一日
●登州龍口行 龍平丸
●長崎・基隆・高雄行（船客搭載）
●新潟 河北、伏木・敦賀行
●阪神行 河南丸 煙臺丸
●長崎・三角・鹿兒島行 長順丸
●芝罘・威海衛・雄基・清津行 遼河丸
大連汽船株式會社 電話代表番號七一三一番
專屬荷客取扱店（大連敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八
阪神航路荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電話五二六五・四六八一
臺灣航路荷客取扱店（大連敷島町）丸二商會 電話五八八八・四二六四番
乘船切符發賣所（大連伊勢町）ジヤパンツーリストビユーロー 大連案内所電話五五五四番

日本郵船出帆

●歐洲行 りま丸 四月八日 松江丸 四月十三日

近海郵船大連出帆

●横濱行 勝浦丸 祥保丸 淡路丸
●神戸大阪横濱行 淡路丸 四月一日
●天津行 勝浦丸 祥保丸 淡路丸
●牛莊行 長武丸 宮浦丸
●基隆高雄行 第二養老丸 岩手丸

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 四月四日
●仁川博多長崎鹿兒島行 平安丸 四月二日
朝鮮鐵道各主要驛及本會社は貨物受證發行滿鐵との連絡貨物取扱致候
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更することも有之候
水路圖誌海圖販賣所 キユーナード汽船會社 船客業務代理店 近海郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話（三七三九番・七八四六・六七一二番）
大連市監部通吾妻橋 專屬客荷取扱所 丸二商會 電話四二六四・五八八八
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリスト・ビユーロー 大連伊勢町案内所 電五五五四・四七一三

滿洲日報
三月三十一日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 富代治
印刷人 本村 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

自ら黨を脫退するか 國民黨の大改革急務
時局收拾に惱む蔣介石

【新京特電】北方面の某要人の談によれば、蔣介石は時局收拾のためには自分が國民黨を脫退するか、或は黨の根本的改革をなす必要があると洩らすに至つたが、黨の補助金を以て經營してゐる諸新聞に掲載された黨改革云々の記事もこの間の消息を傳へたところを見れば、蔣の肚の底も窺はれるが、北支一帶には時局收拾のため現狀打破の必要ありとの聲が高くなつてゐる

混沌たる北支形勢
反蔣運動進展
惑星孫傳芳を中心に

【東京電話】[illegible]注目されてゐる、なほ東北軍と關係淺からぬ山東の韓復榘は北支將領によつて反蔣運動の盟主にさる、のではないかと觀る人もあるが、山東の一角に蟠居して[illegible]を觀るに敏なる彼は東北軍とに連絡しつゝ蔣介石との關係[illegible]たず容易に立ちさうにもない

安福派を抱込み
蔣派、反蔣派を牽制

[illegible]持されて居るに過ぎぬ實情で反蔣派を彈壓し漸く表面平靜[illegible]、この間隙に乘じて段祺瑞を擁し北支軍政權を盧永祥、吳光新等の手によつて確立せんとの安福派の潜行運動あり、蔣介石はこの一派と握手して反蔣將領との緩衝地帶たらしめる意向を有して居るが、これは馮玉祥や閻錫山に振られた蔣の苦肉策である

馮玉祥懷柔に
蔣代表躍起

【新京電話】蔣介石の北上後李杰、黃紹雄、馮伯寅等が相次いで張家口に赴き馮玉祥との提携に力めてゐるが右は反蔣氣分がかなり濃厚であり、且つ北方雜軍將領が馮を戴いて反蔣運動を起さんとする形勢もあるので、この際馮を陸軍檢閱使に起用して馮を出廬せしめ擧國一致これに當らうといふのである

汪精衛復職
行政院長に

【奉天電話】某機關への情報によると三十日南京政府では蔣介石、汪精衛、孫科その他重要會議を開き全員一致をもつて汪精衛の行政院長復職を決定し、汪もまた就任を承諾し、四月一日更に會議を開催し反滿抗日策を討議すると

獨人軍事顧問
汪精衛が同伴

【奉天電話】外遊よりこのほど歸國した汪精衛は歸國の際軍事顧問としてドイツ人二十名を同伴して歸つたと

オイロチヤ族獨立

【モスクワ一日發】今迄所謂「赤露の魔手」といふ力強いソヴエート聯邦の一つとして正式に組織化されたオイロチヤ騎兵[illegible]

米、東洋防備を大擴張
大艦隊を配備、支那に增兵

【香港三十日發】アメリカ政府は東洋防備大擴張を企圖し、一億弗の豫算を計上した案を議會で可決したが、右案はサラトガ級航空母艦二隻以下戰艦、輕巡洋艦、潜水艦等各數隻より成る大艦隊を比律賓を根據地として配備し、更に中支、北支に陸軍二個旅團を增配するものであると

米の武器禁輸問題
政治的に重大なる意味

【東京三十一日發】アメリカ下院外交委員會は二十九日武器禁輸に關する兩院共同宣言案を可決し、近く下院本會議でも多數を以て可決さるゝものと見らるゝに至つたが、右決議案はハル國務長官の要求により外交委員長ルーノルス氏が提出したもので世界の何れの部分においても數國間に紛爭ある時は大統領は紛爭中の一國又は數國に對し武器輸出を禁ずる權能を有すとの趣旨のもので、武器禁輸の適用範圍を限定し居らず、日支紛爭にも適用し得べき米政府の傳家の寶刀となる譯で、若しアメリカが日本に對し之を適用すれば日本を侵略者と認めた事となり、政治的に重大な意味を有するので大統領が之を如何に適用するかはわが外務當局でも注目を拂つてゐる

鹿島伯爵家の御世繼

【東京三十日發】鹿島萩麿伯は昨年八月急逝せられたが、御世繼無きため先頃より山階宮大妃殿下を始め山階侯、筑波侯、葛城伯の方々御協議の結果、大妃殿下の御關係から島津忠重公次男晃久氏が入籍同伯家を繼ぐことに決定した

內相訓示要綱

【東京三十日發】內務省は二十九日午後省議を開き四月十七日より開かれる地方長官會議に於る山本內相の訓示要綱左の如く決定した

一、地方行政は黨派的情實一掃す
一、左翼右翼の別なく嚴重查察內定を加へ徹底的取締りを期す
一、市町村會議員の總選擧には公平を期す
一、時局土木事業は選擧等の具に供せられることなきを期す

駐露英大使を召還
引揚又は國交斷絕にあらずと
英外務當局は釋明

【モスクワ三十日發】駐露英大使エスモンド・オヴエー氏は本日本國政府よりの召還命令を受けモスクワ發歸國の途についたが、右はメトロポリタン・ヴイカース會社英人技師六名の逮捕事件に關聯するものと觀られてゐる

【ロンドン三十日發】英外務省は本日駐露英大使召還の報を肯定してゐるが、右召還は引揚げ又は英露外交關係の斷絕を意味するものでなく、同大使は打合せ濟み次第歸任するものと說明してゐる

【ロンドン卅日發】ソウエート聯邦のメトロポリタン・ヴイツカース會社英人技師六名の逮捕事件は俄然英ソ間の外交問題に轉化せんとしつゝあるが、同國政府は右に關する打合せのためモスクワ駐劄大使オブエー氏に歸國命令を發した、同大使は三十日夜モスクワ發歸還する事となつたが打合せ完了の上は再びモスクワに歸任の筈

無印紙商品券の新判例

【東京三十日發】大審院において次の新判例が開かれた、卽ち從來額面一圓以上の商品切手は印紙稅法により三錢を課稅してゐたが金額を記載せず單に何品何程渡すといふ商品切手は如何に取扱ふべきやに關し商店と稅務署間に紛議を釀してゐたが宮城縣氣仙沼町不二醬油店が七年一月頃金額を記載せず醬油一升渡すべく候といふ商品切手四十通を發行し印紙を貼附せざる爲め印紙稅法に問はれ科料百二十圓を言渡された然し上告審理の結果二十九日右の場合は商品の價額により判斷すべきで本件の醬油は一圓に滿たず科料は不法と認むと斷じ、無罪とし之を新判例とした

黑字一千七百萬圓
七年度收入見込一億五百萬圓
景氣よき滿鐵の業績

滿鐵の昭和七年會計年度は三月三十一日にて終り四月一日より八年度に入るが、七年度の營業收支の決算は四月末までに作成し六月の定時總會にかけて株主の承認を得また八分配當を決定する筈である

從つて七年度の**營業收支**は年度は終つてもまだ見込みの域を出ないが、二月末に作成した決算見込の數字および最近の鐵道收入狀況より推せば、ほゞその輪廓を鮮明にして來た、卽ち三月二十九日までの鐵道收入の累計は

客車收入	一四、六四〇、九六六圓
貨物收入	
社內石炭	一二、八〇二、一六二
社內一般貨物	三、六五四、八二五
社外貨物	五五、三四九、七七七
計	八六、八〇五、七七三
倉庫收入	四八、〇八八
諸口收入	二八六、八八八
合計	一〇四、四四〇、八七三

で、最近の鐵道收入は一日平均三十八萬圓だから三十、三十一日の兩日の分を加へれば一億五百萬圓を超ゆべく、從つて七年度の滿鐵全體の純益は一千七百萬圓前後と想像してほゞ大差ないことが明白となつた、この純益を中心として七年度決算における利益金の分配法を推算すれば

收入（單位千圓）

本年度利益金	一七、〇〇〇
六年度繰越金	五、八三〇
特別積立金戾入	九、三三〇
計	三二、一六〇

支出（單位千圓）

政府配當（四分三厘）	九、三三七
民間配當（八分）	一四、九三三
重役賞與（純益の二%）	三四〇
法定積立金（純益の二十分の一）	八五〇
翌年度繰越金	六、七〇〇
計	三二、一六〇

卽ち六年度の決算との重要なる相違を擧ぐれば、第一に六年度は赤字を出したゝめに定款により重役賞與も、法定積立金も行はなかつたのに反し七年度は千七百萬圓の**黑字の爲**にそれ〴〵相當する額をそれ〴〵計上することを得たことである、民間配當を八分にしたことも大なる相違でこれに伴つて政府配當も昨年度の二分より四分三厘に增加された、これら諸支出增の結果當然本年度利益金および昨年度繰越金では賄ひ得ぬこととなり、特別積立金中より九百萬圓程度の戾入をなすこととなるが、昨年度は社員退職給與積立金より八百五十萬圓、特別積立金より七百五十萬圓、計一千六百萬圓の戾入を行ひ、その結果退職給與積立金を全滅させたに比して、滿鐵財政の[illegible]を物語るものである

遞信局大異動
現業員千三百名に上る

關東廳遞信局では近く官制の改正を行ひ制度の大變革を行ふ事となるがそれと同時に人事の大異動も行ふ模樣である、その人員は現業員約千三百名といはれ副事務官內にも相當ある見込みであり、また櫻井遞信局長は遞信省に轉出する模樣である

滿鐵教員の異動決定
四月一日附發表

滿洲外社等、中等學校教員異動は滿鐵學務課より一日附發表されるが小學校では退職者八名、新採用者は教專卒二十四名、內地及び北平留學歸來者八名、研究所修了者二名、その他十一名合計四十五名で轉動者は四十七名あり異動總數百十名に上る、退職者八名中二名は奏任校長の勇退を含まれてゐる、なほこのほかに學級增設計畫中で目下增員交涉中の新採用七名あり前年に比べて多少の增員をみたが異動は出來るだけ小範圍にとどめられた、なほ公學校教員では退職者五名、轉動者十名、新採用教專卒四名、北平留學歸來者一名其の他七名の計十二名である、中等學校では退職者は安東中學教諭沼田泰之助氏、同書記井上佳吉氏、奉天高女教諭平田實氏、安東高女教諭藤原トミ氏、撫順高女講師濫田スミ氏、ほか一名で計六名あり、このほか沿線圖書館主事は三十一日附異動發表をみるが、鐵嶺圖書館主事清水一郎氏、營口圖書館主事河野治兵衞氏、公主嶺圖書館主事澀繁敏氏三名の待命のほか主事級異動十八名が一日附にて發表される

日本軍の行動は
實に氣持がい、
ソルゲ獨特派員離連

ドイツにおける有力紙と知られ滿洲事變以來滿洲に特派員を派遣、確實な情報を常に報道してゐたドイツ、ロカル、アンゼイゲル紙では熱河問題の勃發と共に記者ソルゲ氏を熱河に從軍せしめたがゝは熱河における皇軍の胸のすくやうな軍事工作を見とゞけ三十日出帆長平丸で北平に向つた、出發に先だち語る

自分は八月頃から奉天に駐在を命ぜられ以來日本並に滿洲國の立場については色々教へられるところがあつた、熱河における貴國軍隊の敏速な行動は實に氣持が好かつた、これから北平に行つて材料を整理した上再びこちらに歸つてくる、世界の新聞は日本が聯盟脫退を通告すると共に南洋における日本の統治權をドイツが回收せんといふことに對して色々報道されてゐるがこれは單にドイツが日本のみに要求してゐるのでなくアメリカ英國、佛國その他大戰當時委任された各植民地を一樣に回收せんとしてゐるのである、日本にのみこれを要求してゐるのでないから惡く思はないで吳れ、ドイツは最近內政的には大いに見るべきものがあり、殊にヒットラーの潑剌たる諸政策は對外的にも見るべきものがあらう

陸軍化學戰 學校新設

【船橋三十一日發】非常時に備へての陸軍兵備改善案の實現は國民期待の的となつてゐるが、その計畫の一端として陸軍化學戰學校が習志野の一角に新設されることゝなつた、之は化學戰術の極致を研究指導するもので敷地も既に內定し四月早々新設準備に着手する筈で習志野は名實共に陸軍の中心地となる譯である

り熱河討伐一段落及び東鐵機關車押止問題につき報告正午散會

修身教科書 教材募集

南滿洲教育會では滿鐵沿線附屬地公學堂修身教科書用として、滿洲國兒童の心性及び環境に適す教材並に日常生活に卽した事實で一般の模範とする教材を懸賞募集することゝなり、この程發表したが、應募種題は各題目每に優秀なもの一篇以上を豫選し、更に一、二等を詮衡するもので、豫選の五十篇には甲賞十篇五圓宛、乙賞四十篇三圓宛の賞金を出し、最後に詮衡の一、二等各一篇には五十圓と三十圓の賞金を與へる、詳細は同會編輯部に問合せられたいと

松岡代表一行

【ワシントン三十日發】三十日午後零時半ニューヨークを出發した松岡代表一行は三十日午後五時ワシントンに到着、直にワシントン大使館における內輪の晩餐會に臨んだ、愈々三十一日正午白堊館にルーズヴエルト大統領を訪問し更に國務長官ハル氏とも會見の豫定である

井上鈴木兩大將 豫備役仰付らる

【東京三十一日發】兼て待命を仰付けられた井上幾太郎、鈴木孝雄兩大將及び木原清中將以下は三十一日豫備役を仰付けられた

人事

▲磯部信一氏（滿洲國財務科長）三十一日午前八時着列車で新京より來連遼東ホテルへ
▲山內正夫氏（鐘紡天津支店員）三十一日天津丸にて着連遼東ホテルへ

外務省考查部案
審查再開を要求

【東京三十一日發】外務省考查部案は目下樞府で審議停滯中であるが、近く有田次官は黑崎法制局長官と協議の上、二上樞府書記官長を通じ右審查の再開を求むることゝなつた、而して外務原案に對しては樞府側に反對論ありと傳へられるが、右は樞府全體の意見でないが、外務原案賛成者も尠くないので、結局原案通過すべしとして代案提出の意向を示してゐない

なほ樞府の內部には外交調查會の設置が主張されてゐるが、往年の經驗に鑑みるも機密、機敏を尊重する外交案件に關し多數委員を網羅する外交調查會を設置するは益々害多しとの事務的見地から絕對反對を表明し、たゞ原案が樞府で否決され撤回の已むなきに至つた場合、外務の責任論を生ずべき恐れあるため一部には妥協案として外務顧問設置案が考慮されてゐるが、これ亦可能性が薄い

政局の歸趨
首相、園公訪問後の心境は
果してどう落つくか

【東京三十一日發】伊勢神宮參拜の歸途、齋藤首相は興津に西園寺公を訪問する事になつてゐるが、今回の園公訪問は政界の混沌たる折柄一般に成行重視され居り、現內閣の力では今後の內治外交の重責に任じ詔書の聖旨に副ひ奉るは不可能との觀測は一般に行はれてゐるので、齋藤首相もこの點は充分考慮し過般高橋、山本兩相の意向も徵し適當の機會に掛冠の意あるは明かとなつてゐるので、園公訪問は熱河問題經過及び第六十四議會の經過報告の私的報告に止まらず、今後の政局に處すべき首相の意向を披瀝し園公の意向を叩かんとするのがその主要用件であり大詔渙發により政局異變は解消せりとの政府部內の觀測は、首相の眞意を解せぬもので首相は機を見て進退を決するものと信ぜられてゐるから、園公訪問後は首相の心境と政局の歸趨も可なり明白とならうと見らる

定例閣議々事

【東京三十一日發】本日の定例閣議は午前十一時開會、荒木陸相よ

蛇角

◇支那側愈々不遜、圖に乘り過ぎて石門案が責問案となり、九門口が苦悶口とならずんば幸ひ。

◇中途歲計とはいへ、歲入二億四千萬圓の大穴とは太い、これでは豫算なンか何んのためか判らない。

◇近年の我財、悉くヨ算でなくてゴ算だから世話ない、それでゐて平氣な大藏當局、穴も太いが料簡も太い。

◇米國の東洋防備大擴張、餘計なことを始めたもンだ、こつちも布哇防備着手と出掛けるか。

◇校長にも銃の誤り、その過失に對して湧き上つた同情が、熊岳城の湯も温かい。

棉花栽培協會
來年豫算決定

滿洲棉花栽培協會では三十日午後一時から關東廳會議室に於て日下內務局長、田中農林課長、池田棉花協會主事、各民政署長並に課長、理事五名其他合計二十五名の各關係者出席昭和八年度收支豫算並に六年度收支決算承認、七年度事業報告をなし八年度の收支豫算は三萬二千二百四十九圓にて前年度に比し三千四百一圓の減額である

改正恩給法
四月一日

【東京三十日發】本日閣議は改正恩給法施行を決定した、同法は四月一日公布施行される

東天紅（39）
田中純一作 林一三畫

鳩の家（四）

新橋驛からその家までは、自動車で行けば、殆ど口を利くひまもないくらゐだつた。芝口から昭和通りに出て、右に折れ、小さい四角を二つ許りも曲ると、自動車はすぐ、狹い舖石路の前にとまつた

「こゝよ」

晶子はさう言つて、その細い露路の中に入つて行つた。そこは、まだ、新橋の花柳街の延長とでも言つた感じで、髮結ひだの、音曲師匠だの、周旋業だの、看板をかけた家が、明るい電燈の下に、ごた〳〵として居るやうな露路だつたが、それを左折した行きどまりに、この邊としてはちよつと場違ひな大きな門があつた。その門の中に、ちよつとした植ゑ込みがあり、それを拔けると、明るい格子戶があつた。それは、一見して、役者か何かの隱れ家といつた感じだが、玄關にぶらさがつて居る龍燈籠を見ると、何だか客商賣らしい氣もして來る[illegible]た家構へである。

「今晩は」

がら〳〵と格子戶をあけると、晶子はすぐ、來馴れて居る樣子で靴を脫ぎ始めた。

「いらつしやいまし」

物音に、すぐ出て來たのは、まだ十二三とも見える稚兒髷の少女である。

「どのお部屋？」

「こちらでございます」

が、慎ましやかに案內して行つたのは、床の間に小さい茶掛けなどをかけた四疊半で、仄かな香の香りさへ漂つて居るのだ。

少女は、二人に、座布團をすゝめると、默つて出て行つた。

「これ、宿屋？」

文子は、落ち着かなく、あたりを見廻しながら、さう訊かないでゐられなかつた。

「まア、疑い深い人ね。大丈夫よ。私が男だとでも言ふなら、待合につれ込むつて手もあるけれど女同士ぢやしようがないぢやないの」

晶子は、卓上に置かれた點火器で、器用に紙卷煙草に火をつけながら、言つた。

「では、之が待合と言ふもの？」

「まア、しつこいのね。そんな變な家ではないと言つたら……」

「でも、宿屋としては變ぢやない の、第一、こんな狹い部屋では、寢るわけにも行かないぢやありませんか」

「だから、私が言つたぢやないの宿屋のやうで宿屋でなく、宿屋でないやうで、宿屋だつて」

「では、私たち、何處で寢るの」

「お隣の部屋よ」

なるほど、さう云はれれば、そこにまた一室があるらしく、襖の一部に小さい瓦燈口がついてゐた。

「さう。では、此處はお居間つてことになつてるのね」

「さうよ。だから、書き物などするにはとても便利なの。それにこの家の一番好いことは、どの部屋もみんな、一つ一つ獨立してて、廊下まで遮へてあるから、客同士が、決して顏を合さないで濟むことなの。實際、宿屋の廊下などで、客同士顏を合せるなんてこと、隨分厭なことぢやないの」

「ちやア、こんなに見えても、隨分お部屋があると見えるのね」

「三つか四つかある筈よ」

と言つて居るところへ、先刻の少女が、大きい銀盆をさゝげて入つて來た。盆には、二人分の香り高い珈琲のほかに、ペパーミント、チエリーブランデーなど、婦人用の洋酒までが載つてゐた。

同情運動起る

熊岳城友人誤殺事件

【熊岳城にて佐内特派員卅日發】既報、去る二十六日熊岳城を去る西南四里九寨西北海岸において狩獵中過つて發砲同行者である熊岳城保安區線路工長植益八之助氏（四〇）に對し不測の過失による傷害致死事件を惹起せる熊岳城尋常高等小學校々長津島勝一氏に關しては二十七日奉天から花輪司法領事、二十九日大連から伊豆井視學等が眞相調査のため來熊、それ〴〵實地檢證を行ふところがあつた、一方當地在住民間に於ては全く不可抗力とも云ふべき本問題につき俄然双方に對する同情運動が起り古川地方委員議長、岡島同副議長、鷲野保護者會代表の三氏をして滿鐵、關東廳にそれ〴〵陳情諒解を求むるところあり極力これが解決の善後處置に努めてゐる

身に餘る同情に感泣

謹愼中の津島勝一校長

事件以來自責の念に日夜悶々自宅に引籠り中の津島勝一氏は萬一をも慮かつて絶えず近親者から身邊の監視を受け極度の亢奮状態にあるが往訪の記者に對し心境を語る

どうも私の不注意から殊に多勢の生徒をあづかる身でありながら斯んな事件をしでかして世間をお騷がせ何とも面目次第もありません、何としても御詫し切れぬにも拘らず當地の方々から身に餘る御同情をこして戴き私としては益々遺族の方々に對し何と申譯してよいやら自責の念に堪へない次第であります、それに遺族の方まで私の過失について寛大な御同情を下さいまして當局に對し嘆願書を提出して下さつたり何分にも心靜まらず萬事皆樣へ お願ひしてゐる次第です

なほ氏は大正十一年から十五年まで當小學校々長として在職その後營口に轉じ昭和三年再び當校に復職せるもので被害者である植益氏とは二度目の來熊當時からの親交をつゞけて來たものである

及ぶ限り盡力

渡邊場長談

熊岳城農事試驗場長渡邊柳藏氏は語る

今度の事件につきましては實際御兩家に對し誠にお氣の毒な次第で津島氏は前後二回に亘つて當小學校長として在職され在住民の爲にも全く我が事の樣に種々盡力され兒童もさながら慈父の如くなついてゐる有樣で――此のまゝ氏の將來を無にするやうなことは吾々としては到底忍び得ない、出來得る限り我々の及ぶ力を以て幾分でも氏の處罰が輕くなるやうつくし得たいと願つてゐる次第です

と思つて居る、自分は津島校長に自決した積りでやり直し大いに積極的に責任を果し働けと奬めて置いた

雁を發見した瞬間に悲鳴

事件突發當時を語る

また事件突發當時の模樣について氏は語る

二十六日は恰度日曜日を幸ひ一行六名で熊岳城から西南約四里程のところへ出掛けたので途中二組に分れ私と植益さんの外保線區の說田さんの三人が一緒になり別段の獲物がないので一應引返しかけた時多數の雁の群に出會し三人共殆ど夢中で、其の時私と植益さんの距離は三四尺しか離れてゐなかつたと思ひますが私が左を向いた瞬間植益さんの悲鳴を聞き同時に強い銃の反動を意識したので當時引金に手をかけてゐたかさへ全く記憶しません、夢中で手當を加へ戸板に乘せて九寨に出て瓦房店の病院に送つたので私はその時から警察の方の御取調のため病院について行くことも出來ず、廿七日の夜になつてとう〳〵亡くなられたことを始めて知りました、狩獵に就いては營口時代から少し趣味を持つ樣になつたことが今日の間違ひを生じ全く取返しのつかぬ教育者ともある身が今少し安全な他の道を撰んでゐたらと後悔してゐます

殘念がる未亡人

せめて御國のためだつたら

また思ひ設けぬ不慮の災厄に遭ひ遂に二十六日死去せる被害者植益八之助氏について三十日夜大和街の滿鐵宿舍に妻女すえ（四〇）さんを訪へば長男秀雄（一六）を頭に五人の男子を殘し二十八日葬儀を行ひ昨日やつと骨拾ひを終へたばかりの同家では奧の間正面に祀つた佛壇の上に遺骨を安置、香煙縷々としてしめやかに親戚朋友多數の通夜をうけながら記者の弔詞に涙新たなる思ひ出を抱きながら

今更ら何事も申上げる事はありません、平素主人が津島先生とは大變仲良く御交際してゐたゞけに災難とは申しながら餘り皮肉な運命です――が仲の良かつた津島さんであれば主人も定めし滿足してゐることでせう

植益氏は郷里鹿兒島にて大正八年渡滿滿鐵に入社大連、旅順等各地を經て昨年當地に轉勤となつたが事變勃發と共に奔兒綫その他各地に出張非戰鬪員として銃後の活躍をつゞけ妻女すえさんもせめて事變のため御國の爲に身を捧げたのであつたら――自分の遊びのために一命を捨てたのは返す〴〵も殘念ですと繰り返してゐる

校長を救へ

熾烈な地元の聲

無罪を祈る

古川議長談

校長の誤殺事件は和やかな熊岳城の町に曾てない衝動を與へ悲劇が生んだ美しい同情運動が起りつゝあるが、三十日朝古川議長、岡島副議長、鷲野父兄會長等は大連に向ひ滿鐵に學務課長を訪問、同時に關東廳學務課長にも面接して校長の今後の解決策に就て在住民の熱意のある所を述べ未隊要領を得て午後七時熊岳城に歸つたが、古川議長は語る

植益未亡人も津島校長も共にこの不慮の事件の氣持の動きは立派なもので兩者とも御委せするとのことだから自分達も一生懸命だ、殊に校長は熊岳城にとつて得難い校長で父兄何れも慕つて居る譯で何とかして無罪になるやうに在住民一同は祈つて居る、幸ひ關東廳でも滿鐵側でも私達の意のある所を酌んで戴いたから自分はこれから兩者の永い將來に就て能く考へて見たい

藝術の殿堂開く

愈よ明日から　巴里新興美術展

滿鐵地方部及び本社主催、佛國大使館後援パリ新興美術展覽會はいよ〳〵四月一日より七日迄商工會議所樓上において開催されるが、既に三都においてセンセーションを起し本邦畫壇に清新な黎明を與へたがわが大連にも至大な效果を期待されてゐるこの展覽會はデルスニスの日佛藝術展が屢々招來した寄せ集め的のものでなくパリ新興美術同盟峰岸義一畫伯の滯佛中の交渉にスタートし世界的美術批評家詩人アンドレ・サルモン、超現實派頭目アンドレ・ブルトン及び二十世紀畫壇の巨匠パブロ、ピカソ等の援手により綜合派、新造型派、立體派、新自然派、超現實派、新野獸派、音樂派、寫實派各派の大家群一堂に會する現代フランス畫の一大繪卷である日本創作協會理事瀧川藻氏の読導にて春の大連に遠く巴里のエコール・ド・パリの清新な個性の大ヴァリエテが展開されるわけである【寫眞はパリ展會場の陳列中】

福岡―東京間の夜間郵便飛行

八月一日から實施決定

【東京三十一日發】日本空輸會社の東京、大阪、福岡間の夜間郵便飛行は航空燈臺も六月中に全部完成するので愈々八月一日より實施に決したが之に先立ち四月十三日より東京、大阪、太刀洗、名島の各支所を總動員して既に完成した中島式郵便機二機及び四月中に完成豫定の同型六機及び3M旅客機を使用し晝夜に亘る愼重な訓練飛行を開始することになつた

なほ夜間飛行に必須な航空燈臺が完備してゐないので主として月明りの夜に行はれるが搭乘の操縱士機關士は同一コースを少くも二十五往復の練習をすることになつてゐる

火藥庫の爆破を企て兵士に變裝

不敵な怪人物捕はる

【大阪三十一日發】大阪芦原署に騷動不審の廉で取調べられた茨城縣生れ塚崎孝一（二七）は意外の犯罪を自白した、右によると去月二十八日夜千葉縣習志野騎兵第十三聯隊兵營の嚴重な歩哨線を突破し銃工長室に侵入し騎兵銃一挺を盜み出し更に演習場哨舍にも潛入し折柄演習に出張中の近衛騎兵隊から兵卒の外套一着を盜み着用し現役兵になり濟まし近くの火藥庫に入りこれを爆破せんと置り火藥庫前に到り歩哨がこれを同僚と誤認し二三問答中答へに詰つて看破され其儘逃走泥田に銃と外套を隱匿せるものなること判明し憲兵隊より

また看板に阿片

けさ埠頭で約十五貫發見

三十一日午前九時頃埠頭小荷物受渡所より市內監部通裕泰棧の客引きがビール箱樣の木箱四個を受取り荷車に積んで持去らうとしてゐるのを水上署司法係刑事が取調べたるところ

右木箱の上部には眞鍮製の佛具が詰つてあり一見佛具商の荷物の如くであつたが、入念に內部を檢べると、箱の底部に同じく眞鍮製の看板二個が隱されてゐた、表面を叩いて見ると音響が怪しく而も重量が甚だ重い、數日前驛の稅關で押へた看板と仕立て一切が類似してゐるので、こじあけて見ると案の定內部にはギッシリ阿片が詰め込んであつた

他の木箱にも同樣の看板が二枚づゝ隱匿されてゐた、看板一枚に約二貫五百目、六枚で約十五貫價格約六千圓が巧妙な仕組で持込まれようとしてゐたのである、犯人はハルビン全盛祥店員潘世昌（二四）外二名で三十一日朝入港の天津丸で來連したものであるが、何れも直に逮捕された、なほ犯人取調の結果天津方面にはこの密輸用特製看板を專門に製造してゐるものがあると

奮ひ立つ女流鳥人

空から皇軍を慰問

二等飛行士　上仲鈴子さん

【東京三十一日發】日本輕飛行機俱樂部所屬の二等飛行士上仲鈴子（二二）さんは豫て滿洲出征の皇軍慰問飛行を計畫中であつたが日本航空婦人協會の後援を得て來る五月中に愈々我が女流飛行士による初の大飛行を決行する豫定で航空婦人協會では之に要する經費約三萬圓を廣く國民から募集する事になつた

飛行にはサルムソンA二型機を使用し往復約四十日その間齊々哈爾、ハルビン、錦州、營口、大石橋、大連等の皇軍を空から慰問し女性のため萬丈の氣を吐く意氣込みである

御婦人方へ急告

和服裁縫と洋服裁縫と二册の素晴しい別册附錄を添へた婦人俱樂部四月號は到る處大評判、飛ぶ樣な大賣行です、誰方も賣切れぬ中何卒惜いてもぜひお早くお（さい）

四月一日から列車時間改正

日滿スピードアップ

東京と大連新京間を上り約五時間下り約十時間のスピードアップする日滿交通の劃期的大改正はいよ〳〵四月一日より實施されるので三十一日夜の列車よりそれ〴〵新時間割によつて關係列車が出發することゝなつた新舊列車を比較すれば左のごとし

【寫眞】驛に報告の結果事實と判明引續き取調中である

下り

現行
- 東京發 一二・四五（特急櫻）
- 下關發 一〇・三〇（第一便）
- 釜山發 二一・二〇（第一列車）
- 奉天發 大連行 七・五〇（一六列車）　新京行 八・三〇（一七列車）
- 大連着 一六・四五
- 新京着 一六・〇〇
- 所要時間 大連迄七十九時間四十五分　新京迄七十九時間〇分

改正
- 同
- 同
- 一九・五〇（急行第一列車）
- 大連行 一・二〇（急行一四列車）　新京行 蘇家屯發 二三・四五（急行一三列車）
- 八・〇〇
- 八・〇〇
- 六十九時間　六十九時間

上り

現行
- 大連發 一六・三〇（急行一二列車）
- 新京發 一六・三〇（急行一四列車）
- 奉天發 蘇家屯發 二三・二〇（第二列車）
- 釜山發 一〇・三〇（第二便）
- 下關發 二〇・一五（特急富士）
- 東京着 一六・四〇（特急櫻）　一六・五五（特急富士）
- 所要時間 大連發七十四時間　新京發七十四時間三十分

改正
- 一二・三〇（一七列車）
- 二三・〇〇（一六列車）
- 七・一八（急行二列車）
- 同上
- 同上
- 同上
- 六十九時間三十分　六十九時間〇分

これがために安奉線の發着時間は根本的に改正され早朝および夜間に偏するに至つたので同線に一列車增設することゝなつたが、この列車は安東に約三十分待合せて京城安東間の區間列車と接續するので事實上の連絡列車で滿鮮交通もいよ〳〵便利となつたわけである

大連新京間の滿鐵本線と撫順線の發着時間は出來るだけ變更せぬ方針をとつたが乘客の利便を圖り次の四つの改正が行はれた

一、大連を午後十時發の第十七列車は三十分繰上げて九時半に發車、新京着は二十五分繰上つて午後三時三十五分着

二、新京午後零時三十分發十八列車は午後零時四十分發と四十分早く大連着は午後十時二十分

三、第十六列車は中固瓦房店間に亘つて時間改正を行つた

四、撫順線に一列車增設し全線に多少の時間の變更を見た

かくて大連より東京へ朝鮮經由で行くには今後は朝の「はと」と夜の午後九時半發との二つの列車が出來、しかも「はと」で行く場合は奉天釜山間の普通列車を利用出來るのでそれだけ急行料金を節約することが出來る上に時間も短縮されるので非常に便利なるわけで、海路の二往復增船に對して一往復を加へて更にスピードアップして拮抗し之に滿洲を挾んで海陸の壯快な競爭が開始されようとしてゐる【カットは大連驛頭の改正注意揭示】

今夜の急行列車

四月一日よりの滿鐵線時間表の改正に伴ひ三十一日午後十時大連發の十七列車より午後九時三十分發に改正されるから同列車乘車者は注意されたい

海軍機二臺行方不明

五島附近で

【長崎三十日發】飛石演習中小敷島五島間に於いて行方不明となつた吉凍航空隊飛行機二臺は全艦隊飛行機を以つて搜査を續けてゐるが一機は右行方不明の僚機搜査中燃料不足の爲め不時着水せるを附近航行中の發動機船夕映丸が救助し航空母艦能登呂に引渡した行方不明の二機消息同刻判明せず

樂器を持つて山野を跋涉

獨逸のワンダー・フオゲルを

滿鐵遠足部招聘計畫

ドイツの國民的體育運動たるワンダー・フオゲル聯盟委員ローベルト・コンベルマン氏以下四名は內地各地を訪問の上來る四月六日朝鮮經由で奉天に到着、安奉線より北平、奉天、青島、上海方面に赴くので滿鐵運動會遠足部では右一行を大連に招聘の上講演會を開催すべく交渉中である

ワンダー・フオゲル聯盟は渡鳥聯盟と譯されて居るが獨逸の國民的一大運動にして獨逸魂の溫床である、即ち男女の青年が休日を利用し樂器とリックサックを持ち山野を跋涉し自然の大氣にふれ體育養成するのであるが機械的文明に對する心理的反抗とも見られてゐる、最近紙上で見られてゐるヒットラー首相のオリムピック廢止論も經費の關係上よりと稱せられてゐるが一に獨逸にかゝる國民的運動が勃興しつゝあるに依るとも見做されてゐる

船車連絡を復活する

明日から

大阪商船の內地定期船大連着と大連發列車との所謂船車連絡は冬季汽船入港が遅れがちであるため一時中止されてゐたが、四月一日入港のうらる丸より再び連絡開始される事になつた

入港船は午前九時大連驛發鳩に連絡するのであつて埠頭構內に特定の連絡列車を引き入れ船客ト陸を待つて八時三十分埠頭發乘客は大連驛で鳩に乘換へることになるのであるが、從來同定期船の岸壁着は豫定午前八時四十分位であるので船車連絡には約三十分のスピードアップを必要とする、今年第一回の船車連絡に當るうらる丸はこのため午前七時十五分港外着、同八時には岸壁につく豫定である

拉致英人船員の保護を要請

【ロンドン三十日發】營口に於ける海賊團の英國汽船南昌號乘組英人船員四名拉致事件に關し英國船業員協會評議會は本日英國外務省に對し充分なる保護方を陳情拉致英人船員の卽時釋放に關し萬全の策を講ずべきだと要請した

山本伯夫人

【東京三十一日發】山本伯夫人は豫て胃潰瘍で病臥中の處三十日午後八時三十五分逝去した、享年七十四歲、告別式は二日午前十日より高輪臺町三三の自邸で黑井大將葬儀委員長となり執行される

首相が弔問

【東京三十一日發】齋藤首相は三十一日午前八時三十分芝高輪の山本伯邸に赴き登喜子夫人逝去に對し懇な弔辭を述べた

天氣予報

一日　南西の風晴一時曇

各地溫度（三十一日午前十一時）
- 大連 一七　奉天 一二
- 旅順 一五　新京 一二
- 營口 一一　新義州 一二

けふの小洋相場（正午）
金百圓は 一三六圓五錢

今年のシーズン開き

實滿野球紅白試合

四月三日午後二時　滿俱球場で開催

主催　滿洲日報社　滿洲俱樂部
後援　大連實業團

家庭

こどもの 斷髪

純眞と自然美を失はぬ樣に 鋏の入れかた

無雑作の中に見出される幼な子等の持つ美は得もいはれぬ親しみと懐しさとを投げ與へて呉れます……がお眼々が髪の中にかくれんぼするやうに長く伸びては全くうんざりさせられます、で今日は新たに入學するお嬢さん方のために子供の純眞と自然美を失はぬ斷髪の鋏の入れ方などらん美容院の內田秀子さんに指導して戴きませう

▼…シングル　カツトが……

▼…貧弱さ……

▼…次に洋服……

何の變化もありません斷髪は鋏の入れ方次第であどけない子たちを歳以上にこましやくれて見せたりまた可愛く見せたりするものです

▼…て前髪は　お子さんの額によりますが寫眞のやうな程度の長さにします、前額中央を少し長目に兩脇を少し短目に刈ります十一、二歳から女學校の初年生位でしたら前額中央をウンと長く兩脇はウンと短く刈り上げるといふやうに年齢に從つて變化をつけて下さい、幼いお子さんが女學生のやうな刈り方をしたらむしろ不快な氣持を第三者に與へますからその點うまく取捨されたらよいでせう、前髪から鬢にうつるところは丸顏の人は角の丸味を細く、長顏の人は思ひ切り丸く作ります、そして後部は耳の長さより五分位短く斷り横は耳から斜に下り加減

できます、學校外で晴着を召す場合は兩鬢の端をアイロンで挾む程

お子さん方にはヴエレー帽よりはむしろ鍔廣のものが相應しく殊に

冬使用前になりますと修繕が間に合はなかつたり、仕事が亂雜にな

前鍔を幾分上げ目にかぶつた恰好は可愛さも一段増して呉れます、お洋服は身幅のゆつたりしたもので、身丈は餘り長すぎず下からパンツが覗き見しない程度にします、そして帽子の色と洋服の色は出來るだけ同系色のものがよいです

錆落しも修繕も 藏ふまへに

ストーヴやペーチカの手入法

四月の聲を聞くと共にそろ〳〵露くしてくれたストーヴやペーチカも滿洲人の生活から縁遠くなつて來ますが、また來る嚴寒に備へるためにどんな手入れをして置いたらよいか………

冬期　さほど感じしなかつた錆もストーヴへの親みが薄らぐにつれて次第に眼にうつるやうになり……つたりするのはまだしも、いらぬ高價な修繕費を卷き上げられぬとも限りません

外側　にぬる黑鉛は五錢か十錢も買ひ、水で溶いて塗りさへすれば充分です、藏ふ前に塗ります

と長い間に內部にも浸透しますから使用直前に塗るよりは効果的です、藏ふ場所は出來るだけ濕氣のない乾燥した所を選んで下さい、煙突は內外共にすつかり掃除して雨のかゝらぬ所に下げておきます

次に　ペーチカはエナメルに乾燥を早めるためにドライヤーをまぜて塗りますと、二三時間もあればすつかり乾き室內も感じよくなるといふわけです（滿洲金物商社調べ）

家庭顧問

白色の下り物 何か病氣でも

【問】私は二十二歳の人妻でございます、本年二十五歳の春結婚しました。身體は至つて丈夫で月經も毎月順調にありますのに今日まで未だ一回も姙娠いたしません、近頃時々股間がしめつぽい感じがして稍白色を帶びた下り物が少しあり、局部がいやな臭がいたします、何か病氣でもあるのではございませんでせうか又どうしたらこのいやな臭や下り物がなくなりますか（郊外女）

頸管カタルでせう 素人では治療困難

【答】頸管カタルかと思ひます、臭氣のあるのは分泌物が分解されて來るもので腋臭と同樣な病氣の場合とがあります、何れにしても一應診察して病源や病狀を確めた上で治療しないと素人療法では治療困難です、帶下の多い方即ち炎症のある人はその儘では姙娠は困難です、分泌物の分解による

十二金以下だと中毒の恐れがある

「……す」といふやうな記事をある雜誌で見ましたが、私は先年支那齒科醫に九金位の義齒を入れて貰ひましたので若し危險があれば早速取外したいと思ひますが如何なものでせうか（西村豐）

【答】義齒の量にもより場所にもよりますので一概にはいへません、しかし永い間には義齒の中に含まれてゐる銅や銀が化學變化を起し胃に入つて徐々に吸收され緩漫な中毒を起すのは事實です金の義齒でも十四金位になると唾液のために化學變化を起すことも殆んどありませんが十二金以下にもなると幾分さうしたおそれがありますから事情が許すならばも少し良質の金とお取かへなさつたがよいでせう（日下卓四郎）

義齒により中毒を起すか

【問】「ゴアール」「ツツカロール」等の……

ニッポン太郎 シャボン玉ランドウ記

一刀研二 ゑがく

職業戰線への一歩（八）

第六天國に陣取つて 穿孔孃の苦行

指脹れ血流るゝとも早く一人前に

滿鐵鐵道部統計係　久米きく子（一九）（大連神明高女卒）

埠頭事務所のエレベーターでスーツと運ばれたところは、第六天國の西南に向いた明るい部屋、その一隅できく子さんは傍目もふらず穿孔機の手を動かしてゐます。歐文タイプライターのキイのやうに0123456789と書いた圖いキイを叩くごとにカチカチカチと輕快な音がして左から挿入したカードに可愛いまんまるな孔が明きます

これは鐵道部で扱ふ取扱貨物の統計なんです。この孔で發驛から着驛、品物の種類の大體から數量、運賃までわかるやうになつてゐるさうですけれど……だがきく子さんには未だ完全にこの穿孔カードが讀めないさうです、この室では驛名から品種まですつかり番號で扱ひます。例へば大連驛が〇〇三、旅順驛が一三〇で奉天が一〇八、品物では絹糸が四二一で絹布が四二四、黃色い大豆が一〇一で高粱が一〇八といふ風にチヤンときめてありますから馴れて來れば番號を見ただけで直ぐ何處の驛からどの驛へどんな貨物を送つたかすぐわかる筈なのですけれど、私には未だほんの代表的なものしかわかりませんからいつもこの表と首つ引ですの

きく子さんのひろげた表の一つには耐熱から社外線の驛名と番號がペツタリと並んで居り、もう一つの表には農產物、礦物、木材、纖物、藥品等の品目が細かく擧げられてゐます

この驛番號や品物の番號を憶えこまなくては何時になつても滿足に仕事が出來ませんから毎日この表を持つて歸つて毎晩一生懸命に暗記してゐますけれど、どうかすると兩方の番號がこんがらかつちまつて困ります、未だ當分は練習ですから

ありませんけれど、今に本當に仕事をするやうになつたら間違ひなくやれるか知らと今から心配でなりませんの、お姉さん方はどなたもどなたもずゐぶんすばしこいんですもの……

目まぐるしいほど敏速に動く先輩のお姉さんたちの足もとには穿孔機からこぼれた小さい圓い紙のきれが雪のやうにうづ高く積つてゐます

毎月毎月の統計ですから隨分忙がしいらしうございますわ、キイを叩く指先が脹れてどうかすると破れることもあるさうですわ、私は日に幾枚も叩きませんけれどそれでも夕方まで叩いてゐるとずゐぶん指が痛くなります。それでも一日一日と叩いた枚數の殖えるのが樂しみで叩いてゐる間はまるで夢中です。どんなに指がむくんでも、よしんば血が流れてもいゝから早くお姉さんたちのやうに上手になりたいとそれがこの頃の私の唯一の願ひです。運動でございますか？バレーやバスケツトも學校を出てしまつた今日少しの未練もありません。たゞおひる休みにはルーフへ出て鬼ごつこやかくれんぼなど、まるで幼稚園の生徒みたいなことをしてそれで充分滿足してゐる私です（寫眞はきく子さん）

產兒制限と 姙娠調節（5）

岩男其二郎

姙娠調節の方法

（4）レントゲン照射による方法

……レントゲン照射によつて一時的不姙狀態とすることは無害有効と眥々左様に簡單に行きませぬ、若い人であれば一時的に卵巢の排卵作用を止められますが三十五、六歳以上の婦人ですと往々永久的に排卵作用がなくなり種々不快の症狀を起します、若い人でも各個人によつて體質や感受性が異るので一定のレントゲン避姙量をかけましても効果が各自異りまして無月經期間が不定で一、二ケ月から一、一、五—二年から永久無月經といふやうなわけで一體何時月經が始まるのやら何時姙娠するか不明であるといふ事、又は若年高年者に拘らず照射の感應度が強いために永久不姙即ち卵巢の作用が廢滅した時は缺落症狀といふのを起します。

……それは生理的には四十五歳から五十歳の間に自然に卵巢が機能を滅じて無月經となるので此時期にも更年期障害といふ不快な症狀を起しますが、急に照射により無月經即ち老人となる時も同樣な症狀を起します、たとへば、のぼせたり、頭痛、不眠、感情の亢奮、又は沈衰、心悸亢進、脂肪過多、膣の硬化、性慾減退、早老、子宮萎縮等々です、然しこれ等の症狀は治療方法はありますけれどもこれとて各人皆萬全を期する事は或は難しいかも分りません。

滿日各地版

今度は奉中を繞り日滿共榮の惱み？
滿洲國人子弟の入學問題から 又教育界に一問題

【奉天】日本小學校を卒業した滿洲國人の子弟を純日本式に教育するため奉天中學校に本年度入學許可の申請をしたところ、これを拒絶されたので問題となつてゐる、奉中側としては校則第一條に明記されてあるが如く在外日本人の子弟を教育するといふ原則であるから、本年度の如く百名からの失格者を出した今日においては滿人系の子弟を

收容 することは勿論不可能だといふのである、然し滿洲國人で附屬地に居住する者にとつては日滿兩國の現狀から當然平等の義務と權利を負ふものであり、將來眞の兄弟となつて滿洲を開拓するには共學は認められてよい筈であると考へてゐる現に奉中を卒業した者もあり中途轉學した者もあるのだから入學制度の上において平等として欲しいといふ意見である、今後滿洲國人の妻となる日本人がありその兒童を純日本式に教育したい

場合 門戸が閉鎖されてゐては日滿兩國が親子、夫婦の情愛で進んで行けないではないかとの理由も立つ譯で、日滿共學制は全滿的に滿洲教育界の問題となつて來た

膨れる奉天
民會の收入も增加し 支出も增すばかり

【奉天】奉天の膨脹計數を窺ふバロメーターは居留民會の豫算に現れた數字から觀ると裏面の消息がはつきり判る、滿洲事變後大同二年を迎へた大奉天としては人口の增加であり、滿洲國官吏としての俸給生活者の省城內外に居住する者が多くなつたのと、事變後の人氣に十間房方面花街の美妓が斷然增加し、花代の揚高もこれから殖えるだらうといふところから增收が豫期されてゐるのであるが

昭和八年度の歲入歲出豫算總額は三萬五千七百九十七圓にして前年度に比して金八千六百九十圓六十二錢を增加してゐる其の內譯は第一種賦課金において六千三百五十五圓を增加してゐるのは賦課等級の向上したるものもあるが、大部分は新移住者の增加した結果である、特殊營業者の賣上高激增には二千圓を增收と見做し、藝妓、酌婦、仲居興行等の增收としては一千五百三十二圓を計上した

今後は益々民會の收入は增加するが、このため學校と衞生の設備その他について歲出も膨脹してゐる將來造兵所附近に居住する邦人が增加すれば勢ひ小學校の分校を設立せねばならぬ時代が來ることも餘り遠いことではない

僞せ官吏
ばれて捕はる

【奉天】廿八日午後五時頃奉天小西關電車路畔發號劉景二(セ二)方に自分は滿洲國の官吏であると自稱する一滿人が來り關東軍司令部帝國在鄉軍人會滿洲聯合會支部書記の名刺を出して見せ之に關係あるが如く信ぜしめ「君は阿片を吸飮してゐるに違ひないが阿片を出せ」と命じたので陳も彼の云ふがまゝに吸飮器一個、阿片三十六分を渡した處彼は更にこの主人をも同行すると脅迫し逃走した、一方劉はその樣子が怪しいので彼に尾行し奉天署前まで來ると全く僞官吏であることが判り劉は直に取押へ奉天署につき出した、この奴は朝鮮忠淸北道生れ大西關同合洋行方李日男(二三)と稱し引續き取調中である

五人組强盗

【奉天】二十八日午後七時頃奉天小東關福盛洋行柳瀨佐一(四二)方に五人組の滿人强盗が押入り家人を細紐で縛し上げて現大洋百四十五元モーゼル拳銃一挺其他衣類金品二百餘圓を强奪して逃走したので目下滿洲國側警察で犯人嚴探中

基礎工事着手
小野田セメント

【鞍山】小野田セメント會社鞍山工場は既報の通り五萬圓の工費を以て去る二十一日から基礎工事に着手し四月末日には竣工の豫定であるが、基礎工事が終つたら本建築に取かゝるべく近く請負に出す豫定であると

山吹色がお好き
「金」氣物なら何でも 風變りな泥棒さん

【安東】近頃新義州市內各商店の金看板が盛んに盜まれるので新義州署で嚴探の末義州郡光城面生れ鄭應善(三七)ほか二名の眞犯人を逮捕した、餘程金氣のものが好きと見え東本願寺や曹洞宗の半鐘まで盜んだことを自白した、これが本物の半鐘泥棒である

水源池に電流網
奉天で設置完了す

【奉天】滿鐵では時局以來水源地並に給水タンクの安全を期するため千代田公園內の水源地及び給水塔、春日公園內の水源地の周圍に電流裝置の工事中であつたが愈々完成したので高壓電流を晝夜を分たず通じてゐるその周圍には鐵條網の柵が設けられてあるが公園內で遊ぶもの殊に子供はその附近に寄りつかぬやう充分注意して貰ひたいと

鞍山の大隊長歡送迎宴

思出の奉天を語る
日支人關係の變遷
奉天の草分座談會(一)

【奉天】思ひ出の奉天を語る奉天草分者座談會は滿鐵主催で二十九日午後三時より奉天ヤマトホテルに於て開催された奉天草分の榮光を先頭に輝かせ、集まるロートに二十名それ〴〵つきぬ想ひ出を左の如く語つた

栗野(奉天地方事務所長) お忙しいところをかく御多數お出で下さいまして厚く御禮申上げます どうぞ御忌憚のない思出ばなしをうけたまはりたいと思ひます

藤巻(奉天聯合町內會長) 日本人對支那人の關係は日支交渉までは斷然日本人が優位に立つてゐたのであるが、この交渉があつて以來、日支親善を計るため支那人を可愛がらねばならないといふ風潮が强くなつて來て、これに增長して滿人支那人が我が儘を行ふやうになつて來た、それが遂には反對に支那人が日本人を壓迫するやうになり、やゝもすれば迫害をさへ受けるやうな結果となり每日、每日の態度は露骨になつて來たのである、かうした傾向をぶりかへつて見るに日本の對外方針がキチッとしてゐなかつたことがいかに國民の滿洲發展を阻害したかが判る、この點はわれ〳〵日本人として今後とも大いに留意すべきことであらうと考へる

藤田(金物商) 日露戰爭直後の在奉日本人の生活を考へて見ると當時日常の生活品は十中の八九までは場內の支那市場から購つてゐたので生活費は僅か何圓かで一ケ月をおくつてゐた、しかるに滿鐵附屬地の發展につれて生活品を賣る日本人商店が出來たので、いきほひ足がその方に向くやうになり、生活程度は次第に高くなつて來た、そして現在ではその大部分が日本人商店より生活品を求めてゐるので、その生活費は極度に膨脹してゐる、將來日滿の共存共榮の關係に於て、日本人の生活程度を滿洲人のそれとあまりへだたりのないやうにせないと日本人の成功は甚だ心許ないものがある、鄕に入らば鄕に從へで、なるべく土地のものを利用し稅金や輸送費のかゝらない廉價な品物で滿足せなければならないと思ふ

山下(特產商) 明治三十八年に私は奉天に來た、三十九年に居留民會が組織せられるやその副會長に就任し、病院や倶樂部、火葬場等の機關を新設した、軍から參考書を貰ひ受け附屬地の境界線を定めた、當時附屬地の坪數は一百八十三萬坪に達してゐたが、その後百萬坪ほど支那側に返送したので現在は百六十萬坪になつてゐる、なぜこの土地を返送したか非常に心外に考へてゐる、その後一年ほどたつて滿鐵が生れ、奉天に出張所が設けられたので、居留民會はこの出張所に引繼がれた、その時後藤總裁が新市街の設計圖を見せられたが、それを見てビックリしたといふのは餘りに大きな計畫で意外千萬であつたからだが今になつて見ると、あの計畫でさへまだ小さかつたのだ、もつと〳〵大きくても良かつたと思ふ、當時の居留民會はいまのいろは館のあたりに小さな家を建てたのである、日本人家屋は多分四十戶位だつたと思ふが運送業をする人が多かつた

警察署の無電通信
愈々一日から開始
期待されるその威力

【奉天】グロ的反滿匪賊と地方鼠賊の防止に化學的警備方法として奉天警察署では逸早く無電網により各地との警備連絡を執ることとなり機械は既に据付を終り技術者も愈々揃ふたので四月一日からこれを利用することになつた、これがため安東、新京、本廳との通信連絡と警備は百二十パーセントの威力を發揮するものと期待され、グロ的馬賊匪賊もやがて化學の前に屈服し滿洲から彼等が自然に解消する時代も餘り遠いことではないとみられてゐる

續て衞生デー

【遼陽】遼陽警察署では冬期間氷結したる汚物の殘骸が到る處に露出して市街美を損する事夥しき折柄地方事務所、町內區長、滿鐵醫院等と協力して近く第一回の衞生デー實施の計畫中であるが此の種の企ては民衆の保健、衞生思想の喚起、傳染病の豫防等に尤も有效にして鬱ては市街の淨化ともなることで時機に適した計畫だと云はれて居る

白晝悠々窃盗

【新京】二十八日白晝一合の酒を生玉子を肴に悠々飮みながら洋服その他の品を窃取逃走した泥棒があつた、新京富士町四ノ二〇土木建築業金田乙松が午後三時頃歸宅して見ると六疊の間の簞笥の抽斗や机の抽斗が雜然と引出され机の上にはお銚子と盃が玉子殼と共に置かれ傍には二つ折黑皮製手提鞄に入れてあつた建築に關する書類が投げられてゐるのでなほよく調べると壁に掛けてあつた洋服、オーバー、ジヤケツ等及隣室の同居人某の背廣服上下一着、鬪の毛皮襟卷を盜み去られてゐた新京警察署では直に現場を取調べたが犯人は家內の樣子に通じてゐるものゝ如く表入口の施錠を破壞し侵入勝手知りたる人の家とばかり臺所から酒肴を取出し建築書類を讀みながらチビリ〳〵やり飮み終るや悠々前記物品を窃取し表口から戶も元の如く閉めて立ち去つたもので

「警察よりも心に」
春・盜難季節に入つて 遼陽署の豫防宣傳

【遼陽】遼陽警察署殊に市街地に於ては附屬地の接續地點に警備所を設け司法係を督勵して盜難其他犯罪の豫防警戒に努力してゐる關係上三月中に於ける盜難事件は皆無の狀態にあり成績極めて良好であるが、時漸く春となり老幼男女を問はず戶外運動の季節になり從つて外出時に戶締りを怠り或は就寢時に戶締りを忘れる事から盜難に罹る事多きを以て同署司法係では市內各所に犯罪豫防のポスターなまた各戶に「セパード飼ふより心の鍵」「警察よりも心に賴れ」「出る時寢る時戶締りを」「物乞ひ押賣油斷すな」等の標語を並べた宣傳ビラを配附し注意を喚起する事に努力中である

本社 從軍記者講演會

日時　四月一日午後六時より
場所　金州小學校講堂
出演者　板屋、立上、山口、島田各特派員

主催　滿洲日報社金州支局
　　　金州青年團

可憐・武者修行
木劍肩にして大石橋幼稚園兒
大連道場破りに

【大石橋】大石橋幼稚園では昨年度より教育は先づ精神よりをモットーとして劍道型を教授し頗る上達の域に達したので擔任原田保姆達の春休みを利用し、大連道場で高野先生、波多江先生並に旅順より恩師渡部教師等の前にて試合を敢行すべく手續をとり卅日午前六時卅五分發第二六列車で出發した、引率者原田保姆、齋藤、機關區長夫人に保護されつゝ左記九名は木劍肩に意氣揚々として多數の見送りを受けて一途武者修行の途についた、一行は山下一乘君、山下行一君、川西尹君、岡本一成君、齋藤脩樹君、齋藤縫樹君、渡邊泰雄君、秋庭國雄君、原田光子孃(寫眞は一行)

成果を收む
水上警備會議

【安東】鴨渾兩江水上警察局は既報の如く二十七日より三十日まで四日間上流の各分局長、分所長、警備班長等を召集して警備會議を開催し各分局長の管內狀況報告と本局の警備方針に基く意見交換等に依つて豫期の成果を收め散會したが、今後の水上警備は一段の機能を發揮するものと期待される

各地片々

◇蘇家屯　蘇家屯町內會にては此度東北三陸大震災義捐金として金七十三圓七十六錢也を取纏めて當警察署へ寄送方を申出でた

◇蘇家屯　三月二十七日蘇家屯昭和通り派出所に「人形二個、チウリツプ造花五本、其他造花若干と手紙一通」を添へて是は私の手製で誠に粗末ですが皆樣の慰安の一つにでもと置き去つた無名の婦人があつた、その手紙には「滿洲の時局が勃發して以來警備につかれる警察の皆樣にはこの寒さもいとはず容易ならぬ警戒をなされ私等は枕を高くして休む事が出來ます」と、誠こめて書いてあつた、尙は三月十日頃にも衣類若干を包んで避難してこの寒いのに餓えてゐる鮮人にやつて下さいと同派出所に持參して來たのも同婦人であつたと

◇奉天　奉天商工會議所の昨年來の懸案である滿洲建國記念博覽會を昭和九年度の七月ごろに開催する計畫については滝谷會頭の歸奉に近く會頭の新京行により各關係方面の贊同を得る筈であるが、奉天商工團體では二十九日の經濟座談會において飽くまで素志の貫徹を計り開催について極力一致援助することを申合せたと

◇奉天　奉天總領事館管內の二月中に於ける日鮮料理店の總揚高は十萬八千七百四十一圓六十八錢にて此の中藝妓揚高三萬五千九百三十七圓四十二錢、酌婦四萬一千八十六圓三十錢、酒肴料三萬九百四十二圓九十六錢で前年同期に比し倍額の增收である

◇奉天　三陸地方の震災義捐として市內紅梅町四十番地上村小次郎氏は金五圓を本社奉天支社を通じて寄附した

◇奉天　奉天居留民會無料宿泊所には目下四十餘名の日鮮人が宿泊中で一部就職者を除いて他はルンペンのみであるが、二十八日午後八時頃同所宿泊の航空工廠傭人廣島縣生れ松下謙治(二四)に對し無職村山淳三(二六)同齋藤丑松(二六)の兩名が就職しながら無料宿泊所に泊る等は不都合だと云つた事から三名が喧嘩を始め遂に領事の手を煩はし嚴重說諭の上放還された

◇遼陽　鐵嶺婦人聯合會發起の下に本月上旬以來募集中であつた東北地方震災義捐金は二十六日を以て一先づ締切つたが總金額百十九圓二十錢に達し尙二十七日になつて申込みもあり百二十圓位ひに達する模樣なるが近く罹災地に送金の手續きをする筈

◇遼陽　奉天における全滿地方委員聯合會に出席中であつた遼陽の代表委員濱邊、中村正副議長は二十八日夜歸遼したが遼陽の提案であつた工業移民獎勵その他の件も滿場一致で可決され來る四日頃地方委員會開催報告があると

◇鞍山　遼河地區警備司令陸軍中將王殿忠は前鞍山大隊長上田中佐の榮轉に際し「榮歸祖國」と題した銀製の記念品を寄贈したと

◇鞍山　鞍山在鄉軍人分會では多年鞍山支部長として聯合分會の爲め盡瘁する所多大にして其發達に幾多貢獻した上田前守備隊長に對し感謝狀に添へて見事な銀カップを記念品として贈呈すると

堅實な希望に燃え 春・嬉しい卒業
奉天鮮人婦女ミシン講習所 第四回目の卒業式
働く者の喜び

【奉天】授産の道を與へ、生活の自營自足のためにと——昭和四年度から奉天居留民會の手で育てられて來た十間房の鮮人婦女子ミシン講習所は二十九日第四回目の卒業生を出すことになつたが、本年は十五名で創立來からすると六十六名に達してゐる、この講習所は入學の試問もなければ、年齢の如何も亦問題ではない、妙齢の十六、七歳の少女から有夫の者あり、家庭の婦人として自活のできるやうミシンを教へるので一ケ年全學卒業で毎日午前九時から午後四時まで裁斷、ミシンかけ、縫方等々が濱田先生一人で教へられてゐる、本年卒業した生徒のうちには一里餘の北陵附近から雨の降る日も雪の日も一日として缺席したことのない熱心な少女もゐる、一ケ年の勉強では足らぬといふので本年尚は一ケ年間勉強したいとの熱心振りであるがこれまでに卒業したうちに大郎でワイシャツの注文製造を經營し一ケ月四十圓から六十圓の收入を得てゐる者あり、感謝の手紙を寄せて來てゐるなど、注文としては中學生の洋服 ワイシャツ、子供服等々あり、勞賃は各生徒に分配するので勉強しながら小使が貰へるといふ近代的な學校である本年からは校舍を增築し講習所を學校と改稱、別に和服部を設け花嫁の美校で希望者のものは入學を許し將來一家の主婦として立つ素養を與へる方針で八年度の新規事業豫算に編入した(寫眞は講習所を巣立つた鮮人婦女子)

昭和製鋼所の事務所を新築
認可も愈よ確定的で 諸工事の計畫進む

【鞍山】昭和製鋼所建設認可も愈々確定的のものとなり製鋼製品の大工場並に運輸、銑鐵兩工場擴張の二千萬圓大工事は愈々近く着工される筈であるが、製鋼所の事務所も愈々引退隱居の時期が到來し一億圓の資本に相應しい昭和製鋼所事務所が新築される事になつた建築費約三十萬圓、坪數約千六百坪の大事務所は片岡鐵工所の北側と云ふ大體のプランが想像されて居る、一方彌生町には久留島課長宅東側に建築費約八萬圓を投じ約三百坪の昭和俱樂部が新築せられ大ホールを擁した白煉瓦の見事な建物が建たんとして居る、其他高級社宅數棟も附近に豫定せられ製鋼所認可發表と共に直ちに基礎工事に着手されると模樣である

奉天の人口
三十四萬四千八百人

【奉天】當地における人口は事變以來益々增加しつゝあることは既報の通りであるが奉天市政公署の二月末現在調査によると農業男一萬三千百六十二名、女四千二百三十二名、工業男三萬百二名、女七千四百九十九名、商業男四萬六千七百三十九名、女五千四百七十八名、勞働者男二萬九千四百二十五名、女七千四百九十一名、學生男一萬二千二百四十八名、女九千六百六十二名、無職二千六百六十七名、無職のもの男六萬八千五百十二名、女八萬五千六百六十三名の多きに達しその他總計して三十三萬四千八百八十二名である

奉天市政公署 四月分豫算

【奉天】奉天市政公署の四月分の豫算收入經常費四萬二千九百十六元臨時部三萬五千元合計七萬七千九百十六元、支出豫算は經常部五萬八千三百三十一元、臨時部六千元合計六萬四千三百三十一元に決定したが、一萬三千五百八十五元の增收となり市の計畫である大奉天の建設にたいする土地測量、公園の新設、上、下水道の敷設土木等は愈々大同二年度の豫算案に計上し實行する可能性を見出した

金州定期種痘

【金州】金州警察署では左の日取に依り金州醫院に於て種痘を行ふと

△四月四日午後一時より金州驛前派出所管內(檢痘日十二日)
△四月五日午後一時より本署直轄管內(檢痘日十三日)
△四月六日午後一時より東門驛派出所管內(檢痘日十四日)

時を得顔に傳染病暴れる
安東の病院は滿員

【安東】春先になつて安東はいよ〳〵傳染病が時を得顔に猖獗し三月中だけで、痘瘡二十名、猩紅熱十五名、ヂフテリヤ一名の新患者を出して居り、一月からの累計は痘瘡、猩紅熱、ヂフテリヤ、流行性腦脊髓膜炎、腸チフス、パラチフス、赤痢等々百二十七名の患者が出て流行病オンパレード、各病院は大入滿員の盛況を呈してゐる

變な歩き方
それも道理 股間に地金

【安東】平北道義州郡水利組合書記鄭致珍(三)は滿洲に金塊を密輸すれば大儲けすると聞いて惡心を起し、自己名義になつてゐる組合の公金五千六百四十餘圓を殖産銀行支店から引出しこれで金地金七百三十匁を買ひタオルに包んで褌のやうに股間に吊るし鴨緑を渡つて安東に行かうとするところで變な歩き振りから怪しまれ御用となつた

金州官吏異動

【金州】△大連苗圃主任に榮轉した松見技手の後任には大連苗圃の佐田勉技手が來任することに決定同氏は二十八日着任した
△金州警察署勤務村岡秘巡查は滿洲國入りの爲二十七日退官三十一日午前九時四十四分の急行にて赴任することゝなつた
△赤十字金州支部主任松本計介氏の後任には本部より中尾圓太郎氏來任のことに決定同氏は二十日着任した
△民政署衛生課保山本伊平氏は滿洲國驛參事官に內定中の處愈よ決定來月四日金州署赴任の害

小人玉を抱いて罪
小切手を扱つてゐた小僧が 大枚六千圓を詐欺

【奉天】巧妙な詐欺犯逮捕、市內加茂町七番地福榮昌銀號明石氏は去る二十七日店員に命じて五千圓の小切手を引出しに行かした處同銀行では先程六千圓が出されましたとのことで始めて六千圓の盜難に氣づいたことが判り屆出により奉天署の滿田刑事は早速同銀號に赴き取調をなすと犯人は內部に關係あり本月八日自ら店員をやめた山海關生れ阜結屯居住張文彬(二〇)及び十八日にやめた王鋒(二〇)の兩名に相違なく二十七日夜八時頃張文彬を檢擧し嚴重取調べの結果彼の所爲と判明した

卽ち彼は同銀號に雇用されてゐる時小切手に對する主人の捺印を取扱つてゐるのを奇貨として小切手に主人の捺印をなしこれを盜み出し直にそこをやめ王鋒と共謀して現金を引出すこととなり十三日その小切手を王鋒に手渡した、王鋒は更にその實父王鐵山(四一)に依賴して廿七日六千圓マンマと拔きさりそのまゝ姿を晦したのである

これがため滿田刑事は王鐵山の居所を捜査中彼は同日濱遼通り外れ鐵道附屬地にある第九分駐所に於て擧動不審者として取調を受け其際多額の金を所持してゐたので怪しまれたが別に被害の手配を受けてゐないため放還された、その後引續き嚴探中廿八日朝大東邊門に於て王鐵山は多額の金を所持してゐる怪滿人として再び取調を受けたがこれ又犯人捜査手配を受けてゐないので放還されんとする處へ滿田刑事が赴き漸く彼を逮捕することが出來た、金はまだそのまゝで全額取戻した、引續き取調中である

空閑少佐追悼講演會

【安東】武人の面目から江灣鎮の新戰場で自栽した悲壯空閑少佐一周忌の二十八日午後六時から公會堂で在鄉軍人分會の主催で追悼講演會が催されたが故少佐の義兄今村少佐が緝私隊長として安東に駐在する機緣として故人を追慕する會衆で立錐の餘地なく各宗僧侶の讀經、遺族總代今村少佐、市民代表關屋地方事務所長、加越能在留民代表平藤泰一諸氏の燒香の後今村少佐は空閑大隊奮戰の狀況から故少佐の爲人等につき諄々と講演し會衆に嚴粛な感銘を與へた(寫眞は追悼會における今村少佐の講演)

少年自轉車泥棒
鮮人の常習不良少年 二十九日奉天で逮捕

【奉天】最近十間房において自轉車の盜難事件が頻發するので犯人捜査中のところ鮮人少年が自轉車を滿人に賣つてゐたのを見たといふものあり、犯人は同地一帶を横行する鮮人の不良少年團と睨み奉天署の柳崎刑事は彼等の活動寫眞館に出入する模樣があるので廿九日午後七時ごろ警戒中演藝館前に記號番號のない自轉車を放置してあるのを發見調査の結果十四、五歳の小學生が乘つて來たことで直にその所有者鮮人少年が二階で活動寫眞を見物中を取押へ更に奉天館附近を徘徊中の鮮人少年を取押へたがこの二名は京城北道生れ北大營居住韓鎬雲(一七)及び平安北道生れ十間房英漢長男金吉秀(一七)と解し鮮人不良少年團の一味で常に自轉車を窃取し之れを滿人に賣りつけてその金で活動寫眞見物に行つたり飲食店に出入する將來恐るべき不良少年團であることが判明引續き餘罪取調中

棺中に獵銃

【安東】安東縣第一區老古村獵木溝內の滿洲人墓地の棺の中に滿洲式獵銃數挺が隱匿しあるを發見、五龍背派出所で押收したが賊匪の所爲である

春見隊長の初度巡視

【鞍山】新任鞍山守備隊長春見中佐は三十日湯山少佐及び峰岸副官の案內で大隊本部並各中隊の營內巡視を行つたが近く煙臺、本溪湖の兩中隊並に沿線各分遣隊の巡視をも行ふ豫定である

七人組辻強盜

【奉天】二十九日午後八時ごろ附屬地西南端南五條通り濱關屯に通ずる管外道路上において濱關屯居住の趙德祥(五〇)外數名が通行中突然拳銃所持の七人組辻強盜に襲はれ金品を強奪されたが賊は逃走した、目下日滿官憲で犯人捜査中

讀者慰安の講演と映畫の夕
二十九日奉天の盛況

【奉天】本社並に奉天滿洲日報社主催讀者慰安の講演と映畫の夕は二十九日午後七時から春日小學校講堂において開催されたが熱河討伐における皇軍の目覺しい活躍と勇姿を直接見聞した我社特派の從軍記者より聞き映畫を見んものと定刻前早くも會場は滿員の盛況を呈し秋山本社支社長の開會の挨拶に次いで五百旗頭本社員の一時間半に亘る熱烈なる從軍談に感動を與へ續いてガンジュールの實況後熱河大討伐の實況に更に觀衆に深い印象を與へ十時十分頃盛況裡に閉會した

弓道部活躍
四平街體育會

【四平街】四平街體育協會弓道部では四月上旬を期し一齊に練習開始をなす模樣であるが、本年は滿鐵弓道部囑託福島德樂氏を巡回教師に迎へ正鵠な射術を磨くといふ因に福島氏は武德會五段にして全弓會並に學習院の弓道師範である

一役買つて出る
國際列車撮影の「叫ぶアジア」 露國武官と建川中將

【奉天】藤原義江氏の「叫ぶアジア」映畫は新京、奉天その他全滿をバックとしたスケジュールで目下各地で新映畫社內田肚夢氏が監督となり撮影中であるが廿九日「はと」で新京より來奉した島耕二一行が國際列車內の光景を撮影するため前陸軍大佐で日露戰爭當時奉天駐在武官であつたブロンスキー氏が主人公となり奉天から乘合せ滿鐵ブランデーを呑みながら國際情緒を現す場面を撮影した軍縮會議から歸途の建川中將も亦映畫の人となり奉天驛前は「叫ぶアジア」撮影で春らしい情緒が漲ふてゐた

吉田中尉榮轉

【鳳凰城】鳳凰城守備隊吉田喜吉郎中尉は今回秋田第十七聯隊に榮轉四月三日赴任することゝなつたが、氏の榮轉は在住民は勿論滿洲國人からも非常に惜まれてゐる、尚當地在住民一同から及滿洲國側からも記念品を贈呈することゝなつた

炭塊

社員貯金帳三月一日附利子記入のため該當者は至急經理課に通帳を出されたいと▲關東廳警務局では滿洲事變史を編纂する由で二十九日岩瀬警察會議主幹來奉警察署で事變以來の奉天署の活動その他を調査した▲奉天省公署よりの通告によれば今後對外人の土地商租は從來の紛糾に鑑み省公署の認可がなければ契約出來ぬことになつた▲古城子驛天滿の華工間には最近日本語熱盛んで傳太把頭主唱下に目下三十五人の華工等が邦人係員の指導で毎日日本語を教はつてゐる▲明石町四丁目一ノ一古城子現場員竹木福太郎方では二十八日晝間表玄關の黑サージ外套を擦つ拂はれ、春日町千金寮古城子運轉手佐藤悠は同日正午頃二階で友人と談話中階下自室の金側時計を盜まれた

謹告

左記の通支局長更迭致候に付此段謹告候也

舊京城支局長 龜井才藏
新京城支局長 久松瀬平
京城府岡崎町三四 電話龍山二、二〇九番

尚從來通り支局にて新聞事務も致して居りますからせいぜい御利用下さい

四月一日 滿洲日報社

會と催し

●長尾中佐清宴 【遼陽】歩兵第○○○聯隊に隸する初年兵は去る一月中旬以來長尾中佐が教育隊長で遼陽においてスピード教育を實施中であるが成績極めて良好所期の教育を了り近日某方面に向け移動することになつたので三十日午後五時から同兵營講堂に教育係幹部及び官民有志を招き清宴を催した

●小野村醫院長招宴 【遼陽】遼陽滿鐵醫院長小野村米吉氏は着任披露と將來懇親の爲め三十日から一日まで三日間に亘り官民有志並に從事員を自宅に招待

●滿洲國童子團旗授與式 【奉天】一日午前十時から城內孔子廟にて滿洲國童子團々旗授與式擧行

●正義團新入者宣誓式 【奉天】正義團新入者の宣誓杯式は一日午後五時から城內警務廳大講堂において擧行

●新版畫集團作品展 【奉天】本月初旬東京三越樓上に於て開催多大の好評を博した新版畫集團の作品展を來る四月二日から二日間午前十時から午後四時まで八幡町圖書館に於て滿洲國最初の版畫展として開催することになつた、展覽作品約百點に上り多數來觀を希望すると

●庵谷會頭歡迎宴 【奉天】低利資金貸下のため滿京奔走し成功して歸奉した庵谷會頭のため三十一日商工會議所は慰勞歡迎宴を志城飯店で開催したが、三十一日午後六時から庵谷氏は滿京中の報告を兼ね關係者を志城飯店に招待した

●鐵路總局長披露宴 【奉天】鐵路總局長宇佐美寛爾氏は五日午後六時からヤマトホテルに官民多數を招待し總局創立の披露を兼ね就任の挨拶をすると

善鬼惡鬼（32）

平山蘆江作　鴨谷深隍繪

辛抱傳助（四）

長吉がいくらなだめても、五郎兵衛の癇癪は納まらなかつた。

「尤も、親父様のした事が、決してよいとは申さぬ、併し、あの傳助め、あの強つくばりは土藏、人殺ではないぞ、あんなげぢ/\の赤蜂野郎は、人間の皮を着た紙屑親爺だ。あいつめ、夜が明けたらあいつの家へどなり込んで、ひねりつぶしてくれるわ」

方圖もなく、五郎兵衛の口は暗がりでさんがつた。

「長さん、長さん」

表から、小聲で呼ぶのは次郎吉だ。

「次郎さんかい、お入り」

こつそり開けて、顔だけつつ込んだ次郎吉の手に、鳥羽屋と書いた提灯があつたので漸く、家の中があかるくなつた。

「お入りつたつて、入れねえぢやねえか、いつまでおれを待たすんだよ」

「まア、入えんなよ。差當り、こゝの揉め事から片をつけねえうちや、綾瀬へも柳橋へもどつちだつて行かれやしねえ」

提灯を板羽目へ引かけて、次郎吉と長吉が、土間へ落ちた行燈を拾つた。投げとばされていびつにはなつたが、それでも、灯をつければつかない事もない。

「お前、舟はどうした」

「土手につないであるよ」

「取られやしねえかい」

「なあに、楫を持つて上つて來たからね」

「何しろ、綾瀬の方は、今夜どうかうつてわけにやいくめえ。五郎兵衛様は差當りここに頑張つていただいて、おいらとお前二人で、あしたにも、敵の様子を探索に出かける方が好いと思ふが」

「うん、そこで、おいらたちは、柳橋へ引かへしか」

「ところが、そいつも險呑だ、番頭だすまれえが、お前一走り、土手づたひに行つて、様子を見て來てくれ」

「合點だ」

「氣をつけて行きなよ」

次郎吉は頬かぶりをして、どん/\走つた。

「五郎兵衛さん、お聞きの通りの次第ですから――」

といひかけても、五郎兵衛はものもいはない。

「ははは、むづかしい顔だぞ。もし、五郎兵衛さま」

「何だ」

「計略の手筈は、すつかりついて居ります。今夜はこゝで籠城をするとして寢道具はありますかね」

「あるかないか判らん。押入れをしらべて見るがよい」

破れ放題に破れた襖をあけると、伜の兄重太郎の部屋になつてゐた六疊、そこには小机の上に見臺が載せてあつて、重太郎がゐた時の儘になつてゐる。その外何一つない。

押入れの中は、柳の本箱が、六つばかり積み上げてあるだけで、蒲團などはかげも形もない。

「こいつは困つた」

「この長屋の一番はづれの家が、あのぢゞいの家だ、借りてまゐるがよい」

「貸してくれますかね」

「貸さぬと云つたら、拙者、出向いて、奪ひ取つてまゐる」

「又一喧嘩ですね。一體あのぢゞいは、何でござんすえ」

「あれは親父さまの時代から、轟家の食客をしてゐる男だ」

「食客と家主を兼業に出來すまがい」

「あのおやぢだから出來たのだ」

「と申しますと」

「あれは元來、我々兄弟の母上の亭主ぢや」

「えッ、何ですつて、おふくろ様の亭主。そんなら父親でせう」

「馬鹿、判らんやつだな。轟家にとつて食客だと申すに」

話がだん/\判らなくなる。

大連劇場の猫八盛況

讀者優待割引

大連劇場の猫遊軒猫八と珍藝大會は肩のこらない大衆娯樂として愈々白熱的人氣に投じ第二夜も果然大入滿員の盛況を呈し好評を博しつゝあるが讀者は滿日聯合販賣店發行の優待割引券を利用されたい

うはさ話

大連市社會課では今夕五時から大連滿鐵社員倶樂部に映畫關係者を招き市民映畫會に關する座談會を開く▲昨日大連署保安係で各館主を集めて月二回の館内大掃除の勵行その他に關し注意を喚起した▲ヘンリー小谷氏が目下來連、遼東ホテルに投宿中であるが近く奉天から内田吐夢監督伊佐山技師が再度來連するので、この三人を中心に座談會を開いてはといふ話が映畫人協會にある▲松竹の「涙の渡り鳥」のカフエーの場面に一カット流行のヨーヨーが出て來るが恐らく映畫ではトップを切つたものだらう▲このヨーヨー、東京の花柳界を風靡してゐるといふ仁丹入れ定紋つきの可愛い金屬製を在連某粋人が噂話子に寄贈して來た

涙の渡り鳥

松竹小唄映畫・中央映畫館

（寫眞）

流行小唄「涙の渡り鳥」の映畫化で、ビクターとの提携により歌詞挿入の特權を得てパート・トーキーとして製作されてゐる、パート・トーキーの可否はさておき、小唄映畫に小唄が挿入されてゐるといふ當然のことが問題となつた作品でその點を本物の「涙の渡り鳥」だと宣傳されてゐるのである

◇

監督は野村芳亭でこの一種の際物映畫を十二番の特作品にするために伊藤冴の原作は「涙の渡り鳥」のテーマに女給を選び、概念的な人物をいろ/\と登場させて芳亭監督は之にモダンな衣裳をつけさせて手ぬかりなく女性ファンの涙を絞らうといふのであるが、いさゝか持ち廻り過ぎて長くなり過ぎた感がある　その反面には大衆ファンを狙つた安價なサスペンスが申分なく盛られてあるから流行小唄の映畫化として大衆ファンの興味をよぶだらう

◇

竹内良一、岡讓二、武田春郎、水久保澄子、澤蘭子らが共演し主演者は「涙の渡り鳥」女給から蒲田入りをした坪内美子である、彼女は容貌が水谷八重子に似てゐるのが最もファンの興味をひく點だらう、處女出演で而も性格の弱い娘に扮してゐるがパーソナリテイに乏しい憾みがある（寫眞は坪内美子と澤蘭子）